

平成 27 年度 経済産業省委託調査

平成 27 年度地球温暖化問題等対策調査
(容器包装リサイクル推進調査)
＜容器包装使用合理化調査＞

報告書

平成 28 年 1 月

エム・アール・アイリサーチアソシエイツ株式会社

はじめに

平成 19 年 4 月 1 日に施行された、容器包装多量利用事業者に係る定期報告制度（以下「定期報告制度」という。）により、スーパー、コンビニ等の小売業者によるレジ袋有料化等の取組が全国に広がってきている。

本調査は、定期報告制度に基づき報告された小売事業者による取組内容や容器包装の使用合理化状況について、容器包装種別・業種別・企業別等の変動要因等の調査・分析を行い、定期報告制度が容器包装廃棄物の排出抑制の促進に与える効果を把握し、使用合理化の達成状況を取りまとめることにより、更なる使用合理化に向けた取組に関する検討に資することを目的とした。

目次

1.	定期報告制度とは.....	1
1.1.	提出対象事業者と報告内容.....	1
2.	平成27年度提出定期報告の受付支援.....	2
3.	定期報告の分析.....	2
3.1.	定期報告書における提出状況.....	2
3.2.	定期報告提出全事業者の分析.....	4
3.2.1.	容器包装別の使用量の推移.....	4
(1)	全業種.....	4
(2)	業種別 容器包装別の使用量の推移.....	6
①	飲食料品小売業.....	6
②	各種商品小売業.....	8
③	織物・衣服・身の回り品小売業.....	10
3.2.2.	H27年度報告(H26実績)における容器包装別 業種別の使用量の割合.....	12
3.2.3.	H27年度報告(H26実績)における密接指標の設定.....	13
3.2.4.	原単位の推移.....	14
(1)	密接指標：売上高のケース.....	14
①	主としてプラスチック製の容器包装.....	14
②	プラスチック製の袋.....	15
③	主として紙製の容器包装.....	16
④	紙製の袋.....	17
⑤	段ボール製の容器包装.....	18
(2)	密接指標：顧客数のケース.....	19
①	主としてプラスチック製の容器包装.....	19
②	プラスチック製の袋.....	20
③	主として紙製の容器包装.....	21
④	紙製の袋.....	22
⑤	段ボール製の容器包装.....	23

3.3.	連続提出事業者の分析	24
3.3.1.	容器包装別の使用量の推移	25
3.3.2.	密接指標の推移.....	27
(1)	売上高の推移.....	27
(2)	顧客数の推移.....	28
3.3.3.	密接指標毎の分析	29
(1)	密接指標：売上高のケース	29
①	主としてプラスチック製容器包装エラー! ブックマークが定義されてい ません。	
②	プラスチック製の袋..... エラー! ブックマークが定義されていません。	
③	主として紙製容器包装..... エラー! ブックマークが定義されていません。	
④	紙製の袋..... エラー! ブックマークが定義されていません。	
⑤	段ボール製容器包装..... エラー! ブックマークが定義されていません。	
(2)	密接指標：顧客数のケース	33
①	主としてプラスチック製容器包装エラー! ブックマークが定義されてい ません。	
②	プラスチック製の袋..... エラー! ブックマークが定義されていません。	
③	主として紙製容器包装..... エラー! ブックマークが定義されていません。	
④	紙製の袋..... エラー! ブックマークが定義されていません。	
⑤	段ボール製容器包装..... エラー! ブックマークが定義されていません。	
3.4.	5年度間平均原単位変化の分布状況について.....	36
3.4.1.	5年度間平均原単位変化の分布状況.....	36
(1)	主としてプラスチック製容器包装.....	36
(2)	主として紙製容器包装	42
(3)	主として段ボール製の容器包装.....	45
(4)	その他の容器包装.....	48
3.5.	水準の分析.....	51
3.5.1.	密接指標ごとの原単位（H26実績）のばらつきと水準.....	51
(1)	密接指標：売上高のケース	51
(2)	密接指標：顧客数のケース	54
3.6.	取り組み状況	57
3.6.1.	目標の設定状況.....	57
3.6.2.	各種取組の状況.....	58

3.6.3.	排出抑制への取組と原単位の関係	61
4.	事業者に対するヒアリングの実施	66
4.1.	原単位の推移	66
4.2.	目標設定	67
4.3.	消費者による排出抑制促進	67
4.4.	自らの過剰使用の抑制	67
4.5.	体制の整備	68
4.6.	合理化実施状況の把握	68
4.7.	関係者との連携	68
4.8.	その他、使用合理化にあたっての課題、阻害要因	68

1. 定期報告制度とは

1.1. 提出対象事業者と報告内容

スーパーやコンビニエンスストアなどの小売業者は、容器包装リサイクル法に基づく指定容器包装利用事業者として、平成 19 年 4 月 1 日より、レジ袋等の容器包装の使用削減の取り組みを行うべきこととされている。このうち、容器包装多量利用事業者に対しては、同法に基づき、容器包装を用いた量及び容器包装の使用の合理化により容器包装廃棄物の排出の抑制を促進するために取り組んだ措置の実施の状況に関し、毎年度、主務大臣に報告（以下「定期報告」）することが義務づけられている（平成 19 年度以後の年度に係る容器包装の量及び措置の実施の状況について適用）。

定期報告制度では、報告すべき年度の前年度において用いた容器包装（プラスチック製容器包装、紙製容器包装、段ボール製容器包装、その他の容器包装の合計）の量が 50 トン以上である以下の小売事業者を対象としている。

- 各種商品小売業
- 織物・衣服・身の回り品小売業
- 飲食料品小売業
- 自動車部分品・附属品小売業
- 家具・じゅう器・機械器具小売業
- 医薬品・化粧品小売業
- 書籍・文房具小売業
- スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業
- たばこ・喫煙具専門小売業

また、提出対象者は、毎年度 6 月末日までに、報告すべき年度の前年度における以下の事項について、事業所管省庁の長又はその地方支分部局の長に報告することが義務づけられている。

- 容器包装を用いた量【定期報告様式第 1 表】
- 当該容器包装を用いた量と密接な関係を持つ値【第 2 表】
- 容器包装の使用原単位【第 3 表】
- 素材毎の容器包装の使用原単位の算出方法の設定に係る説明、及び容器包装の使用原単位の設定方法を変更した理由【第 4 表】
- 過去 5 年度間の容器包装の使用原単位の変化状況【第 5 表】
- 過去 5 年間で容器包装の使用原単位が改善できなかった場合、又は容器包装の使用原単位が前年度に比べ改善できなかった場合、その理由【第 6 表】
- 判断の基準となるべき事項に基づき実施した取組【第 7 表】

○ その他の容器包装の使用の合理化のために実施した取組【第8表】

前年度に用いた量に応じて提出の対象は異なるため、連続して提出している事業者は限られることとなる。さらには、密接な関係をもつ値を変更した事業者や、合併等の影響により同一事業者のデータとして整理できない場合もあることから、単純に経年比較を行うことができないこともある。

また、容器包装を用いた量については、容器包装別の使用重量を記載することとなっているが、主としてプラスチック製の容器包装、主として紙製の容器包装、主として段ボール製の容器包装、その他の容器包装の4つが記載必須である。プラスチック製の袋及び紙製の袋については、それぞれ主としてプラスチック製の容器包装、主として紙製の容器包装の内数として任意で記載することとなっている。

2. 平成27年度提出定期報告の受付支援

定期報告制度では、容器包装の量が50トン以上の小売事業者を対象としており、容器包装の使用量や容器包装の使用合理化のための取組状況について報告することとなっているが、前年度に用いた量に応じて提出の対象は異なる。

ここでは、過去の定期報告提出状況や平成25年度及び平成26年度の容器包装リサイクル協会への申込み状況をもとに、平成27年度提出の対象となる事業者を抽出し、事業者の本社所在地より、提出省庁、地方局別に整理を行った。

さらに、定期報告を受け付ける際に、各省庁、地方局が確認すべき事項について、定期報告受付手引きとして整備するとともに、定期報告記載様式について記載事例集を作成した。

なお、定期報告受付手引き及び記載事例集については、受付完了後に地方局からの意見をもとに、改良を行った。

3. 定期報告の分析

3.1. 定期報告書における提出状況

H20年度報告（H19実績）からH27年度報告（H26実績）において、定期報告を提出した全事業者の業種割合は以下のとおりである。いずれの年度においても、飲食料品小売業が全体の6割を占めており、次いで各種商品小売業3割弱、織物・衣服・身の回り品小売業5~7%程度となっている。

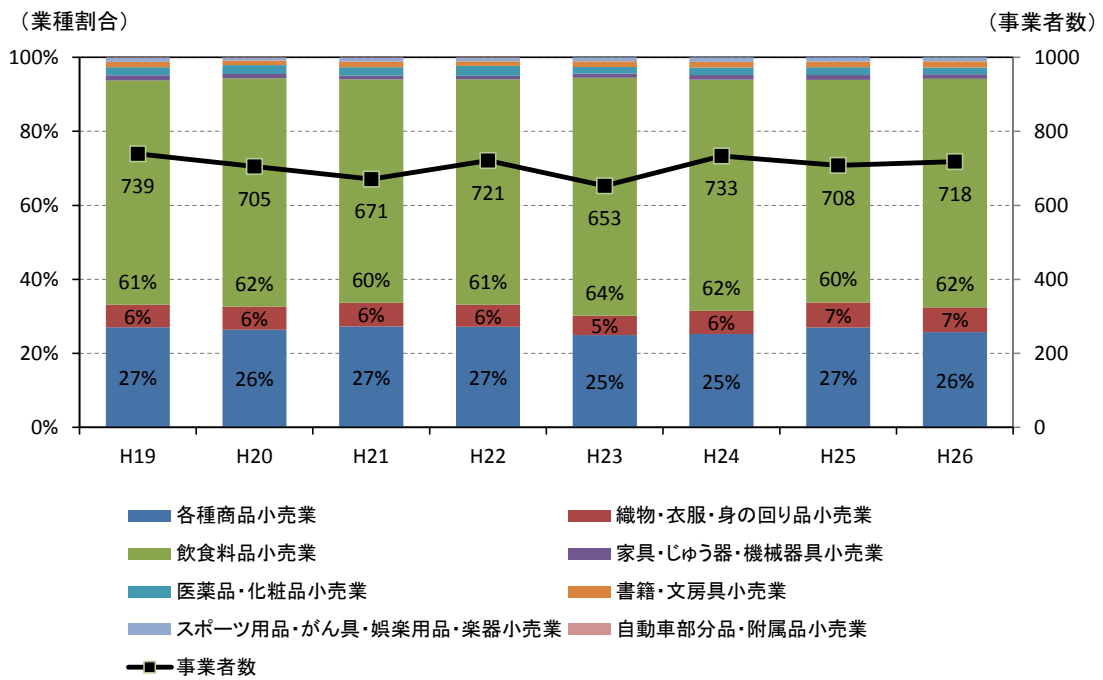


図 1 提出事業者数の推移と提出事業者数の内訳 (H19～H26 年度実績)

表 1 提出事業者数の推移と提出事業者数の内訳 (H19～H26 年度実績)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
各種商品小売業	200	186	183	196	163	185	191	185
織物・衣服・身の回り品小売業	45	44	43	43	34	46	48	48
飲食料品小売業	448	435	405	439	420	458	426	443
家具・じゅう器・機械器具小売業	10	8	7	7	7	9	9	9
医薬品・化粧品小売業	16	17	15	19	12	15	15	13
書籍・文房具小売業	11	9	10	9	10	11	11	12
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	8	5	7	7	7	9	8	8
自動車部分品・附属品小売業	1	1	1	1	0	0	0	0
事業者数	739	705	671	721	653	733	708	718

3.2. 定期報告提出全事業者の分析

3.2.1. 容器包装別の使用量の推移

(1) 全業種

容器包装別の使用量の推移は以下のとおりである。年度により提出事業者数が異なるが、容器包装全体で見ると、H22 年度報告（H21 実績）までは減少傾向にあったが、H23 年度報告（H22 実績）以降増減を繰り返しており、最新の H27 年度報告（H26 実績）では再び減少している。

容器包装別にみると、その他の容器包装は年々増加傾向にあり、段ボール製容器包装についても、H27 年度報告（H26 実績）では再び増加している。それ以外の容器包装については、容器包装全体と同様の傾向を示しているが、プラスチック製の袋及び紙製の袋については、それぞれ主としてプラスチック製の容器包装、主として紙製の容器包装の内数として任意で記載することとなっている。

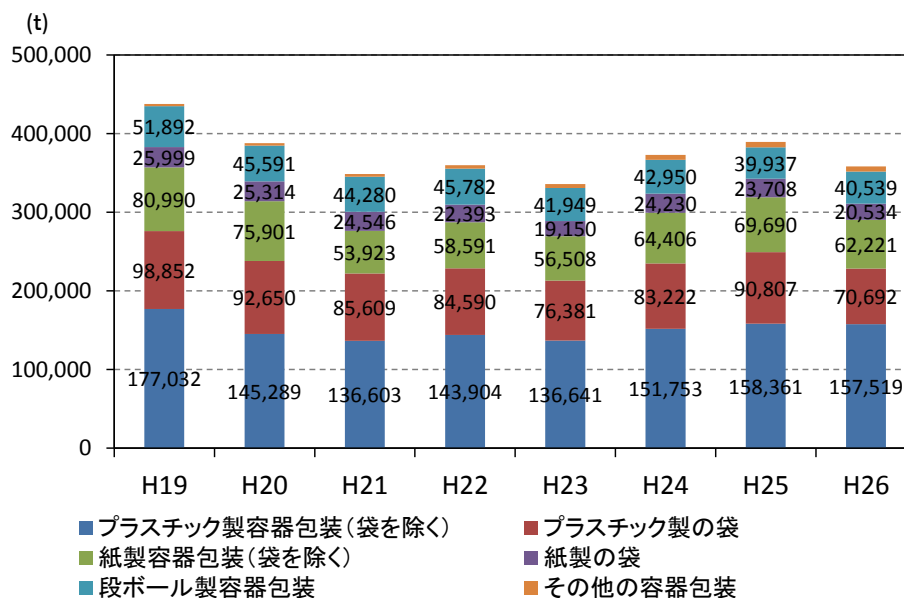


図 2 容器包装別の使用量の推移（H19～H26 年度実績）

表 2 容器包装別の使用量の推移（H19～H26 年度実績）

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	739	705	671	721	653	733	708	718
プラ製容器包装（袋を除く）	177,032	145,289	136,603	143,904	136,641	151,753	158,361	157,519
プラ製の袋	98,852	92,650	85,609	84,590	76,381	83,222	90,807	70,692
紙製容器包装（袋を除く）	80,990	75,901	53,923	58,591	56,508	64,406	69,690	62,221
紙製の袋	25,999	25,314	24,546	22,393	19,150	24,230	23,708	20,534
段ボール製容器包装	51,892	45,591	44,280	45,782	41,949	42,950	39,937	40,539
その他の容器包装	2,744	3,141	3,687	4,532	5,080	6,213	6,802	6,602
総量（t）	437,510	387,886	348,648	359,791	335,710	372,774	389,306	358,106

さらに、容器包装別の使用量の推移について、容器包装使用量全体に占める各容器包装の変化率をみるために、前年度及び H19 年度と比較し、寄与度分解を行った。

H20 年度実績では、前年度比▲11.3%であり、プラスチック製容器包装（袋を除く）が▲7.3%ポイント（寄与度分解における数値は斜線とする（以後同様））と最も大きく減少に寄与した。H21 年度実績では、前年度比▲10.1%であり、紙製容器包装（袋を除く）が▲5.7%ポイントと最も大きく減少に寄与した。H23 年度実績では、前年度比▲6.7%であり、プラスチック製容器包装（袋を除く）、プラスチック製の袋がそれぞれ▲2.0%ポイント、▲2.3%ポイントと大きく減少に寄与した。直近の H26 年度実績では、前年度比▲8.0%であり、プラスチック製の袋が▲5.2%ポイントと最も大きく減少に寄与した。

一方、平成 22 年度実績では、前年度比+3.2%であり、プラスチック製容器包装（袋を除く）が+2.1%ポイントと最も大きく増加に寄与した。平成 24 年度実績では、前年度比+11.0%であり、プラスチック製容器包装（袋を除く）、紙製容器包装（袋を除く）がそれぞれ+4.5%ポイント、+2.4%ポイントと大きく増加に寄与しており、使用量が多いプラスチック製容器包装、紙製容器包装の寄与度が使用量全体に大きく影響を与えている。

また、H26 年度実績の対 H19 年度比をみると、全体では 19 年度比▲18.1%と大きく減少しており、定期報告制度が容器包装廃棄物の排出抑制の促進に効果を与えていることがうかがえる。

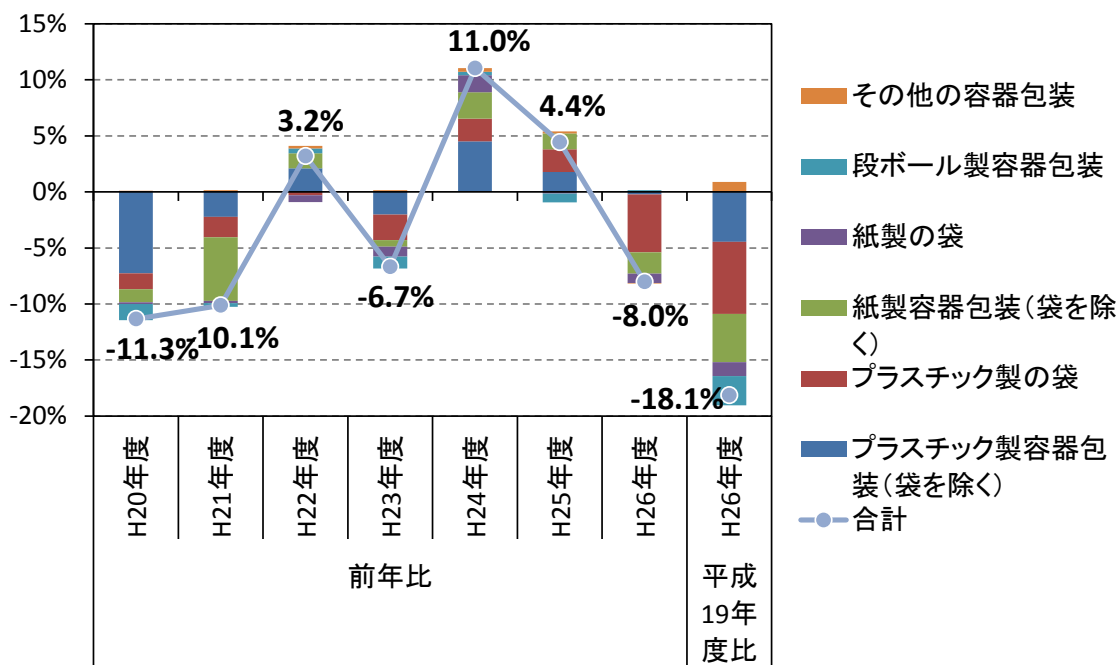


図 3 容器包装使用量の推移における各容器包装前年度・平成 19 年度比及び寄与度分解

(2) 業種別 容器包装別の使用量の推移

次に、業種別・容器包装別の使用量の推移について、事業者数が多い飲食料品小売業、各種商品小売業、織物・衣服・身の回り品小売業の分析を行った。

① 飲食料品小売業

飲食料品小売業では、事業者数は年度により増減があるが、ほとんどの容器包装は近年横ばいまたは減少傾向にある。しかしながら、プラスチック製容器包装（袋を除く）、その他の容器包装は増加がみられる。

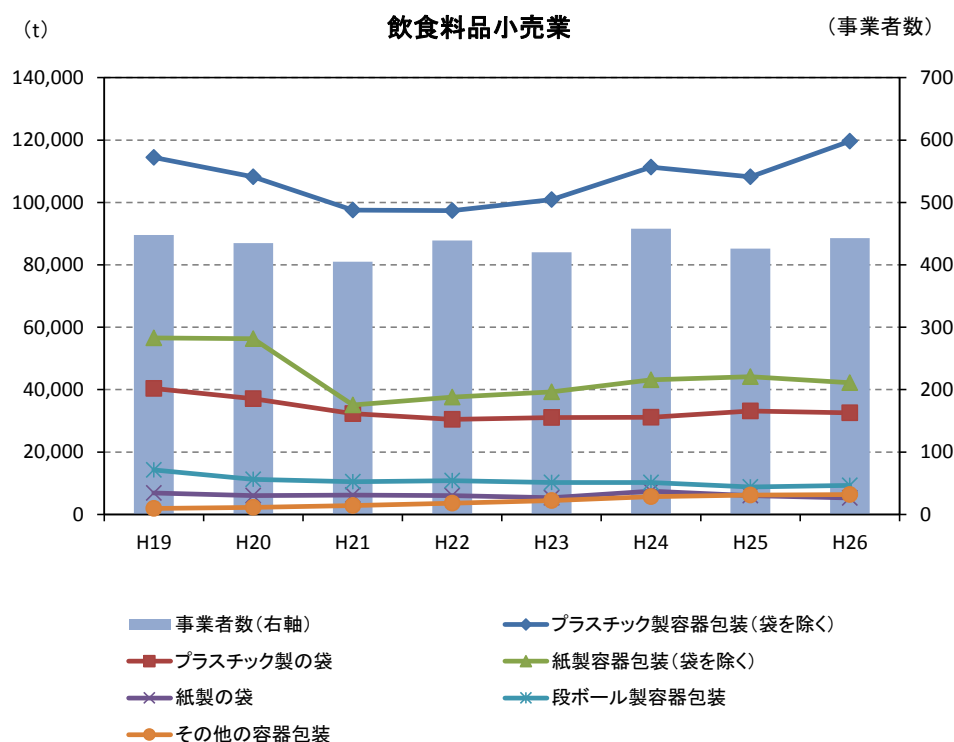


図 4 容器包装別の使用量の推移_飲食料品小売業 (H19~H26 年度実績)

表 3 容器包装別の使用量の推移_飲食料品小売業 (H19~H26 年度実績)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	448	435	405	439	420	458	426	443
プラ製容器包装 (袋を除く)	114,403	108,164	97,551	97,369	100,925	111,276	108,172	119,590
プラ製の袋	40,360	37,097	32,272	30,473	31,012	31,118	33,145	32,522
紙製容器包装 (袋を除く)	56,582	56,347	35,114	37,595	39,321	43,171	44,146	42,188
紙製の袋	6,855	6,068	6,216	6,047	5,351	7,479	6,027	5,318
段ボール製容器包装	14,291	11,214	10,492	10,817	10,202	10,246	8,818	9,334
その他の容器包装	1,887	2,293	2,844	3,634	4,449	5,687	6,169	6,360
総量 (t)	234,377	221,183	184,490	185,934	191,261	208,977	206,477	215,312

前年度比及び H19 年度実績比と比較し、寄与度分解を行った。H20 年度実績では、前年度比▲5.6%であり、プラスチック製容器包装（袋を除く）が▲2.7%ポイントと最も大きく減少に寄与した。H21 年度実績では、前年度比▲16.6%であり、プラスチック製容器包装（袋を除く）、紙製容器包装（袋を除く）がそれぞれ▲4.8%ポイント、▲9.6%ポイントと大きく減少に寄与した。

一方、H24 年度実績では、前年度比+9.3%であり、プラスチック製容器包装（袋を除く）が+5.4%ポイントと最も大きく増加に寄与した。H26 年度実績では、前年度比+%であり、プラスチック製容器包装（袋を除く）が+5.5%ポイントと最も大きく増加に寄与した。

H26 年度実績の対 H19 年度比をみると、定期報告制度導入初期段階における紙製容器包装（袋を除く）の削減効果が大きく寄与し、全体では 19 年度比▲8.1%となっている。

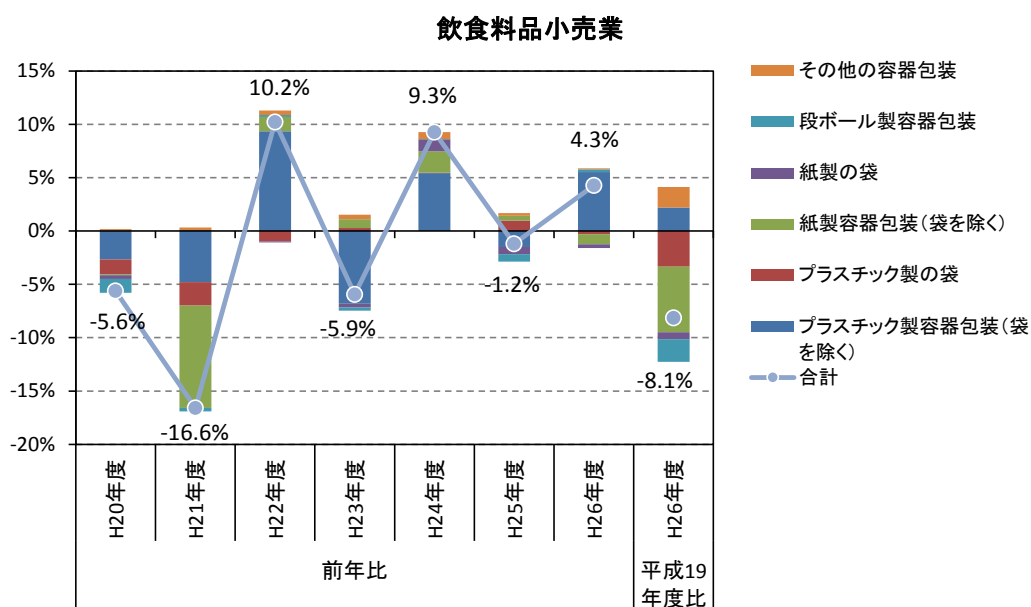


図 5 容器包装使用量の推移における各容器包装前年度・平成19年度比及び寄与度分解（飲食料品小売業）

② 各種商品小売業

各種商品小売業では、その他の容器包装は年々減少傾向にあるが、それ以外の容器包装では事業者数の増減に比例して容器包装使用量も変動している。なお、プラスチック製容器包装（袋を除く）では、特に H21 年度報告（H20 実績）及び H27 年度報告（H26 実績）における減少が、プラスチック製の袋は特に H27 年度報告（H26 実績）の減少が大きい。

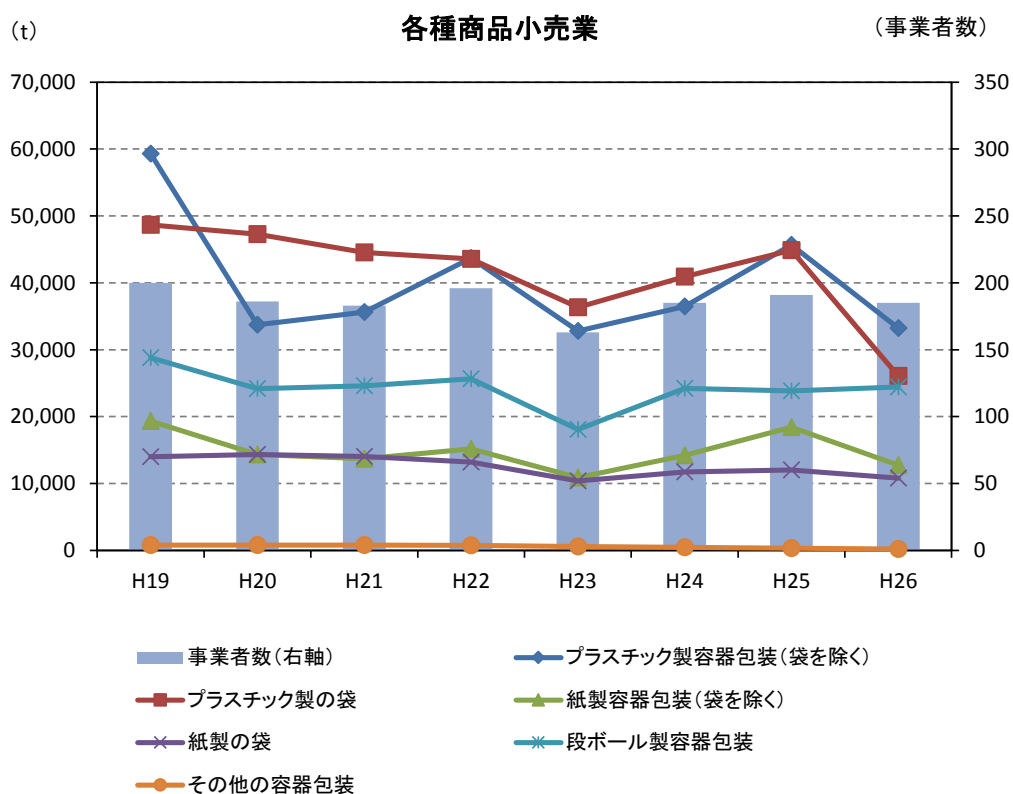


図 6 容器包装別の使用量の推移_各種商品小売業 (H19～H26 年度実績)

表 4 容器包装別の使用量の推移_各種商品小売業 (H19～H26 年度実績)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	200	186	183	196	163	185	191	185
プラ製容器包装 (袋を除く)	59,293	33,737	35,613	43,678	32,786	36,466	45,691	33,211
プラ製の袋	48,679	47,273	44,556	43,591	36,328	40,911	44,879	26,061
紙製容器包装 (袋を除く)	19,364	14,343	13,723	15,166	10,879	14,200	18,424	12,761
紙製の袋	14,021	14,353	14,053	13,194	10,374	11,729	12,028	10,808
段ボール製容器包装	28,805	24,186	24,586	25,652	18,079	24,218	23,830	24,418
その他の容器包装	810	813	804	742	568	475	342	196
総量 (t)	170,971	134,706	133,335	142,023	109,014	128,000	145,194	107,454

前年度比及び H19 年度実績比と比較し、寄与度分解を行った。H20 年度実績では、前年度比▲21.2%であり、プラスチック製容器包装（袋を除く）が▲14.9%ポイントと最も大きく減少に寄与した。H23 年度実績では、前年度比▲23.2%であり、プラスチック製容器包装（袋を除く）、プラスチック製の袋、段ボール製容器包装がそれぞれ▲7.7%ポイント、▲5.1%ポイント、▲5.3%ポイントと最も大きく減少に寄与した。直近の H26 年度実績では、前年度比▲26.0%であり、プラスチック製の袋が▲13.0%ポイントと最も大きく減少に寄与した。

一方、H24 年度実績では、前年度比+17.4%であり、プラスチック製容器包装（袋を除く）、プラスチック製の袋、紙製容器包装（袋を除く）、段ボール製容器包装がそれぞれ+3.4%ポイント、+4.2%ポイント、+3.0%ポイント、+5.6%ポイントと大きく増加に寄与した。H25 年度実績では、前年度比+13.4%であり、プラスチック製容器包装（袋を除く）が+7.2%ポイントと最も大きく増加に寄与した。

H26 年度実績の対 H19 年度比をみると、定期報告制度導入初期段階及び直近の H26 年度実績におけるプラスチック製容器包装の削減効果が大きく寄与し、全体では 19 年度比▲37.2%となっている。

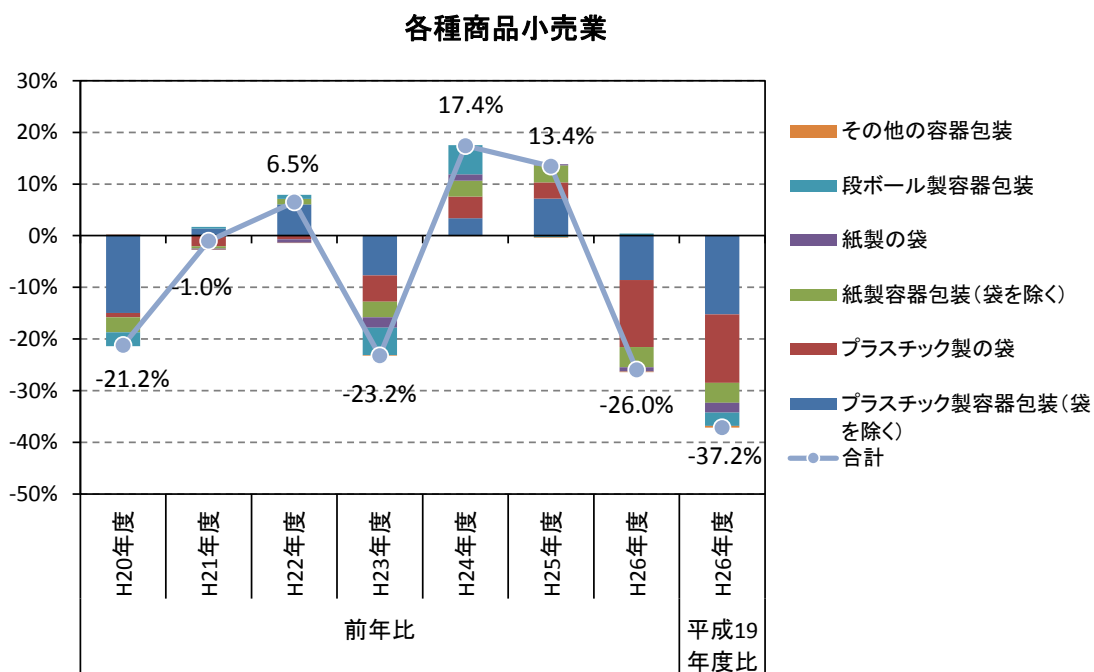


図 7 容器包装使用量の推移における各容器包装前年度・平成 19 年度比及び寄与度分解（各種商品小売業）

③ 織物・衣服・身の回り品小売業

織物・衣服・身の回り品小売業では、その他の容器包装の H26 年度報告（H25 実績）が大幅に増加しているが、一部の事業者の使用量が一時的に増加したためである。プラスチック製容器包装（袋を除く）、プラスチック製の袋は増加傾向にあり、特にプラスチック製の袋は H24 年度報告（H23 実績）では事業者数の減少以上に減少したが、翌年から再び大きく増加している。

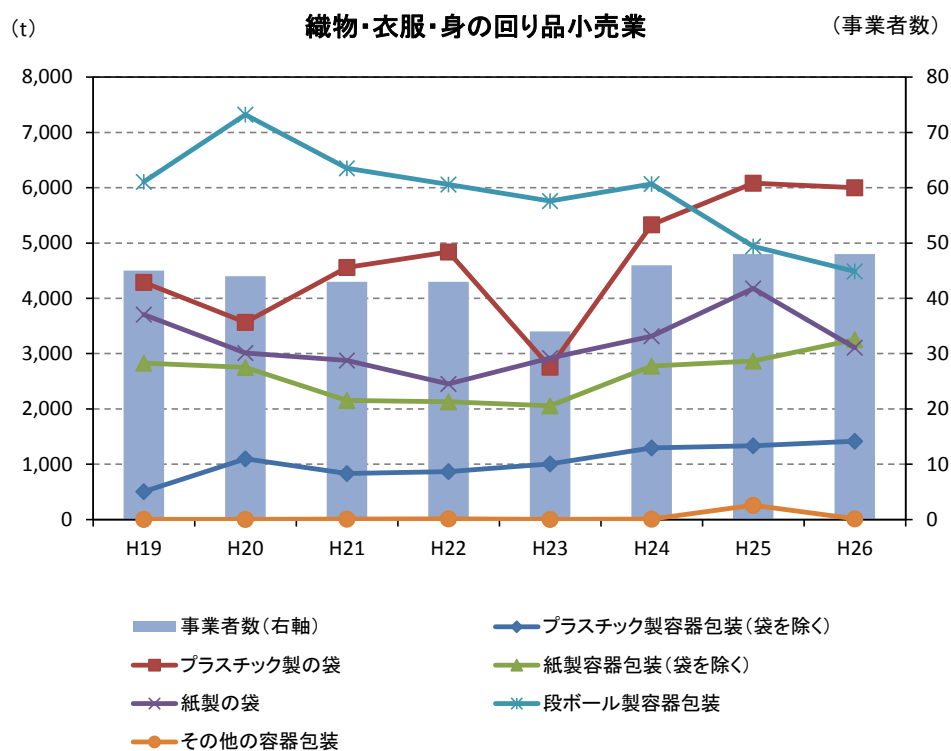


図 8 容器包装別の使用量の推移_織物・衣服・身の回り品小売業
(H19～H26 年度実績)

表 5 容器包装別の使用量の推移_織物・衣服・身の回り品小売業
(H19～H26 年度実績)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	45	44	43	43	34	46	48	48
プラ製容器包装（袋を除く）	505	1,097	834	867	1,004	1,295	1,331	1,414
プラ製の袋	4,289	3,564	4,559	4,840	2,755	5,331	6,085	6,003
紙製容器包装（袋を除く）	2,828	2,750	2,155	2,131	2,059	2,775	2,869	3,251
紙製の袋	3,706	3,010	2,876	2,451	2,918	3,313	4,177	3,108
段ボール製容器包装	6,106	7,323	6,354	6,060	5,760	6,066	4,939	4,485
その他の容器包装	4	5	7	12	4	8	256	11
総量（t）	17,437	17,748	16,785	16,361	14,500	18,789	19,657	18,272

前年度比及び H19 年度実績比と比較し、寄与度分解を行った。H23 年度実績では、前年度比▲11.4%であり、プラスチック製の袋が▲12.7%ポイントと最も大きく減少に寄与した。H26 年度実績では、前年度比▲7.0%であり、紙製の袋が▲5.4%ポイントと最も大きく減少に寄与した。

一方、H24 年度実績では、前年度比+29.6%であり、プラスチック製の袋が+17.8%ポイントと最も大きく増加に寄与した。

H26 年度実績の対 H19 年度比をみると、段ボール製容器包装では削減傾向にあるものの、プラスチック製容器包装の増加が大きく寄与し、全体では 19 年度比+4.8%となっている。

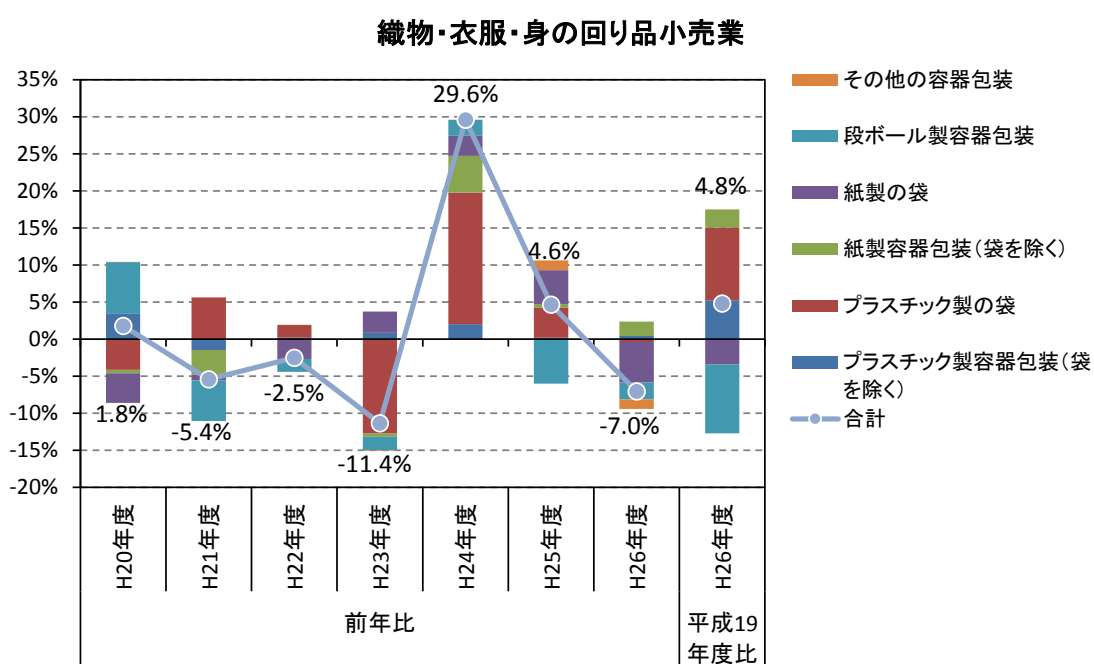


図 9 容器包装使用量の推移における各容器包装前年度・平成 19 年度比及び寄与度分解（織物・衣服・身の回り品小売業）

3.2.2.H27 年度報告（H26 実績）における容器包装別 業種別の使用量の割合

H27 年度報告（H26 実績）の容器包装使用量について、容器包装別、業種別にみると、プラスチック製容器包装（袋を除く）では飲食料品小売業が 119,590t、各種商品小売業が 33,211t、紙製容器包装（袋を除く）では同じく飲食料品小売業が 42,188t、各種商品小売業が 12,761t となっており、飲食料品小売業が全体の 7 割、各種商品小売業が全体の 2 割程度の使用量を占めている。

プラスチック製の袋では、飲食料品小売業が 32,522t で全体の 5 割程度、飲食料品小売業が 26,061t で全体の 4 割程度を占めており、織物・衣服・身の回り品小売業も 6,003t と 8%程度である。紙製の袋及び段ボール製容器包装では、各種商品小売業がそれぞれ 10,808t、24,418t と全体の 5 割程度を占め、飲食料品小売業は 2 割強、織物・衣服・身の回り品小売業も 1 割程度である。

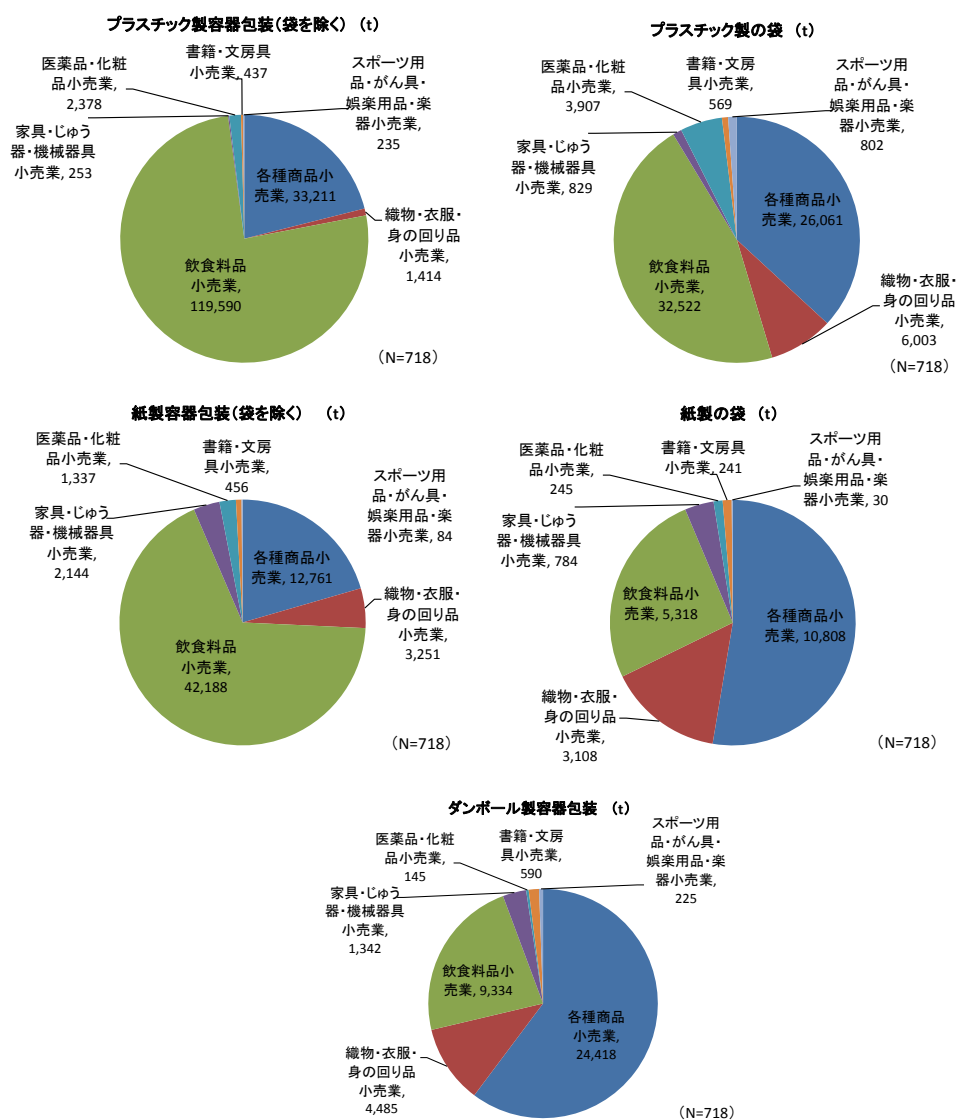


図 10 容器包装別 業種別の使用量の内訳 (H26 年度実績)

表 6 業種別 容器包装別の使用量の内訳 (H26 年度実績)

	各種商品 小売業	織物・衣 服・身の 回り品小 売業	飲食料品 小売業	家具・じ ゆう器・ 機械器具 小売業	医薬品・ 化粧品小 売業	書籍・文 房具小売 業	スポーツ 用品・が ん具・娯 楽用品・ 楽器小売 業
N	185	48	443	9	13	12	8
プラ製容器包装(袋を除く)	33,211	1,414	119,590	253	2,378	437	235
プラ製の袋	26,061	6,003	32,522	829	3,907	569	802
紙製容器包装(袋を除く)	12,761	3,251	42,188	2,144	1,337	456	84
紙製の袋	10,808	3,108	5,318	784	245	241	30
段ボール製容器包装	24,418	4,485	9,334	1,342	145	590	225
その他の容器包装	196	11	6,360	0	35	0	0
総量 (t)	107,639	18,320	215,755	5,361	8,061	2,305	1,383

3.2.3. H27 年度報告 (H26 実績) における密接指標の設定

H27 年度報告 (H26 実績) における密接指標の設定状況は、以下のとおりである。売上高を用いている事業者が 51%を最も多く、次いで顧客数 38%、販売商品個数、店舗面積ともに 4%となっている。その他としては、いくつかの密接指標の組み合わせや店舗数、特定の容器包装の使用量等を用いている。

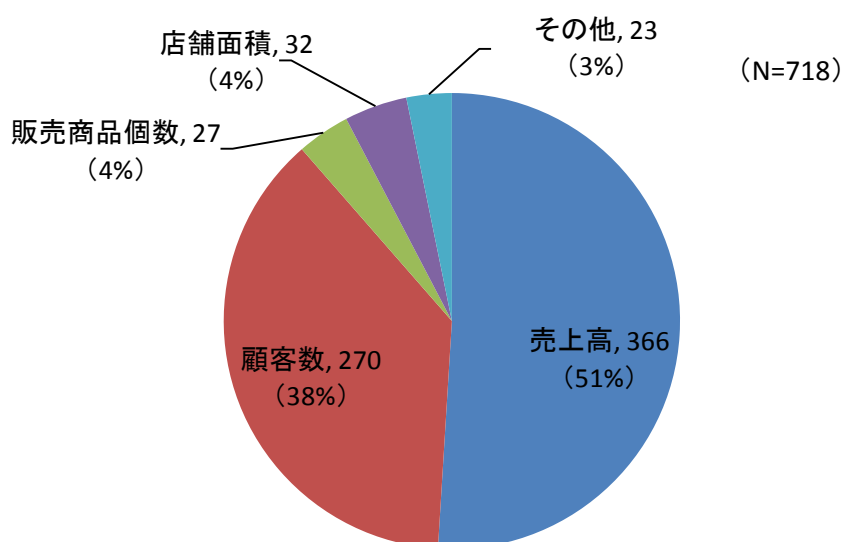


図 1 1 密接指標の設定状況 (H26 年度実績)

3.2.4.原単位の推移

容器包装別の H20 年度報告（H19 実績）から H27 年度報告（H26 実績）の原単位の推移について、密接指標として設定している事業者数が多い売上高と顧客数の分析を行った。

なお、定期報告においては、事業者ごとに容器包装別の原単位を記載することとなっているが、ここでは全体の動きをみるため、以下の方法にて原単位を算出した。

原単位 : 当該容器包装の使用量合計値÷密接指標の合計値（当該容器包装を使用している事業者の値のみ）

（1） 密接指標：売上高のケース

① 主としてプラスチック製の容器包装

主としてプラスチック製の容器包装は、H24 年度報告（H23 実績）及び H26 年度報告（H25 実績）に原単位が上昇している。

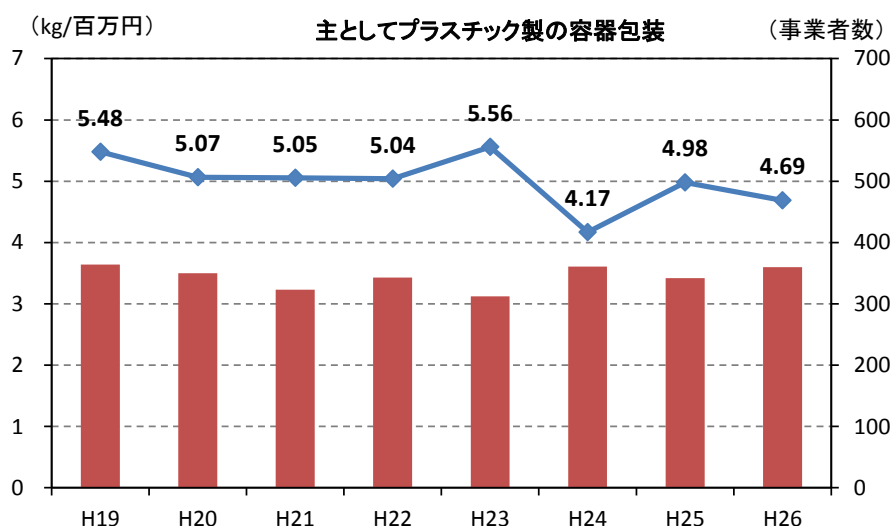


図 12 容器包装別の原単位の推移（H19～H26 年度実績）_売上高
（主としてプラスチック製の容器包装）

表 7 容器包装別の原単位の推移（H19～H26 年度実績）_売上高
（主としてプラスチック製の容器包装）

		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
全業種	原単位	5.48	5.07	5.05	5.04	5.56	4.17	4.98	4.69
	N	364	350	323	343	312	361	342	360

（原単位：kg/百万円）

② プラスチック製の袋

プラスチック製の袋は、多少の変動はあるものの、ほぼ横ばいから減少傾向で推移している。

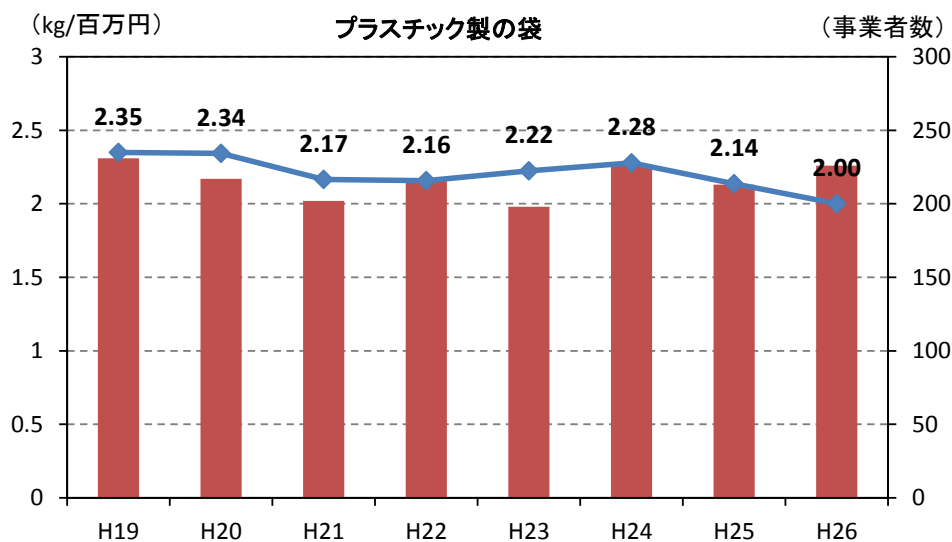


図 1 3 容器包装別の原単位の推移 (H19~H26 年度実績) _売上高
(プラスチック製の袋)

表 8 容器包装別の原単位の推移 (H19~H26 年度実績) _売上高
(プラスチック製の袋)

		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
全業種	原単位	2.35	2.34	2.17	2.16	2.22	2.28	2.14	2.00
	N	231	217	202	217	198	227	213	226

(原単位 : kg/百万円)

③ 主として紙製の容器包装

主として紙製の容器包装は、H25 年度報告（H24 実績）に 2 割減となったものの、翌年度には 1.4 倍に増加し、直近の H27 年度報告（H26 実績）では再び 2 割減となっている。

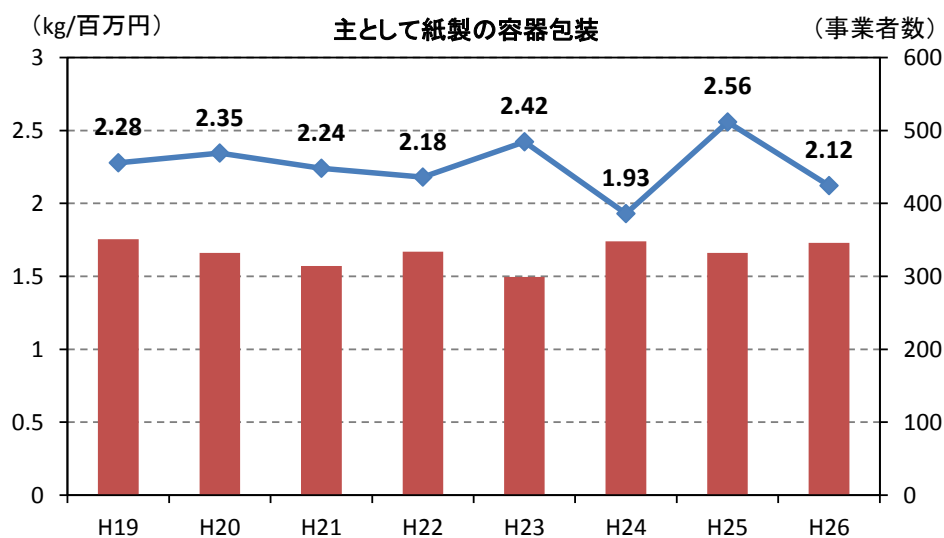


図 1 4 容器包装別の原単位の推移（H19～H26 年度実績）_売上高
（主として紙製の容器包装）

表 9 容器包装別の原単位の推移（H19～H26 年度実績）_売上高
（主として紙製の容器包装）

		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
全業種	原単位	2.28	2.35	2.24	2.18	2.42	1.93	2.56	2.12
	N	351	332	314	334	299	348	332	346

（原単位：kg/百万円）

④ 紙製の袋

紙製の袋は、H24 年度報告（H23 実績）及び H25 年度報告（H24 実績）に若干増加傾向にあったが、その後減少に転じている。

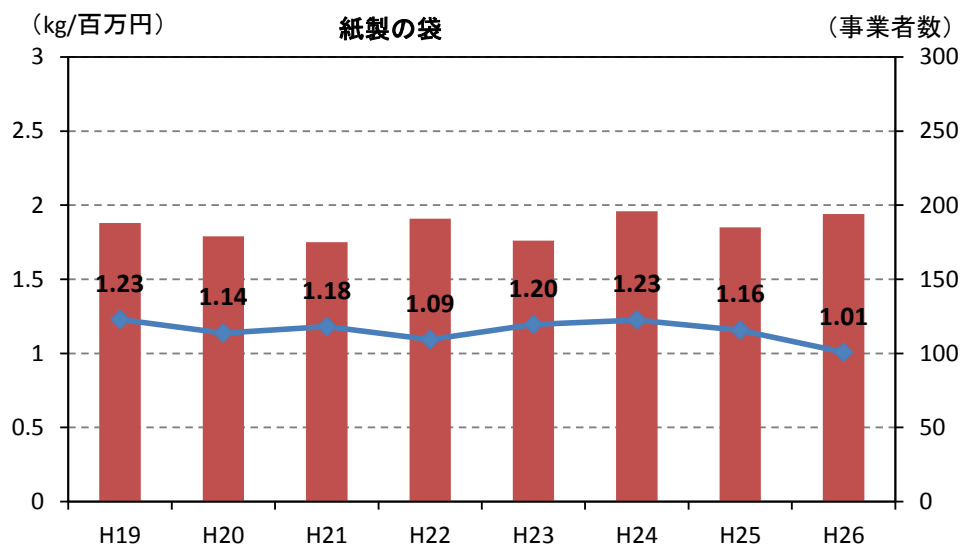


図 15 容器包装別の原単位の推移 (H19~H26 年度実績) _売上高 (紙製の袋)

表 10 容器包装別の原単位の推移 (H19~H26 年度実績) _売上高 (紙製の袋)

		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
全業種	原単位	1.23	1.14	1.18	1.09	1.20	1.23	1.16	1.01
	N	188	179	175	191	176	196	185	194

(原単位 : kg/百万円)

⑤ 段ボール製の容器包装

段ボール製容器包装は、H 23 年度報告（H22 実績）までは横ばいで推移していたが、H 24 年度報告（H23 実績）に 1.6 倍に増加し、翌年度には 4 割程度減少した後、H26 年度報告（H25 実績）には再び 1.8 倍に増加している。

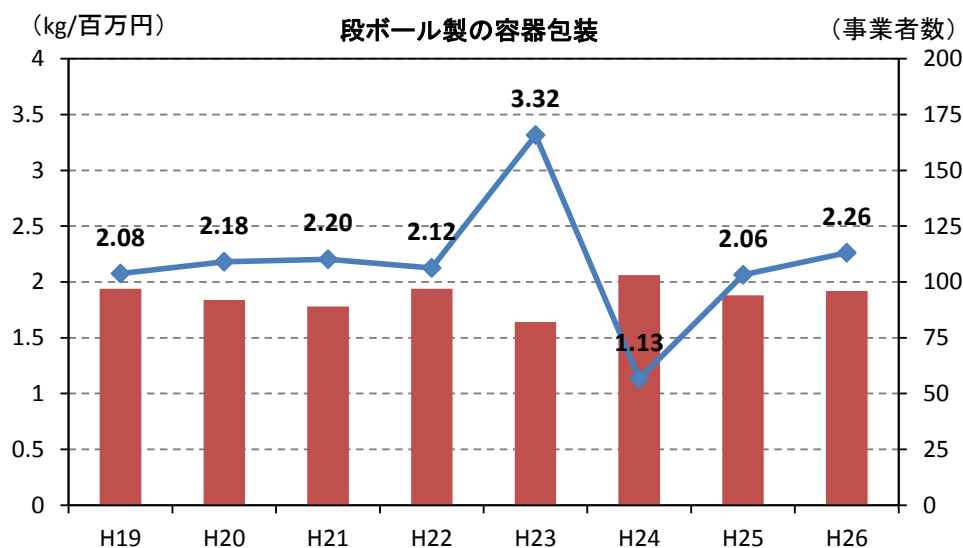


図 16 容器包装別の原単位の推移（H19～H26 年度実績）_売上高
（段ボール製の容器包装）

表 11 容器包装別の原単位の推移（H19～H26 年度実績）_売上高
（段ボール製の容器包装）

		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
全業種	原単位	2.08	2.18	2.20	2.12	3.32	1.13	2.06	2.26
	N	97	92	89	97	82	103	94	96

（原単位：kg/百万円）

原単位が大幅に増減する理由としては、増加または減少した事業者が必ずしも多かったというわけではなく、単年度提出または連続提出ではない事業者の原単位に引きずられる形で増加しているケースが多々みられる。特に事業者数が少ない業種ではその傾向が顕著にみられた。さらに、プラスチック製の袋及び紙製の袋については、それぞれ主としてプラスチック製の容器包装、主として紙製の容器包装の内数として任意で記載することとなっている。

原単位の推移については、事業者個々に分析を行うか連続提出事業者のみを抽出し分析を行うことが望ましい。（連続提出事業者のみの原単位の推移の分析は「3.3 連続提出事業者の分析」参照）

(2) 密接指標：顧客数のケース

① 主としてプラスチック製の容器包装

主としてプラスチック製の容器包装は、H22 年度報告（H21 実績）に 2 分の 1 に減少したが、翌年度には再び 2 倍に増加、さらにその後も大幅な減少増加を繰り返し、H25 年度報告（H24 実績）以降は増加傾向で推移している。

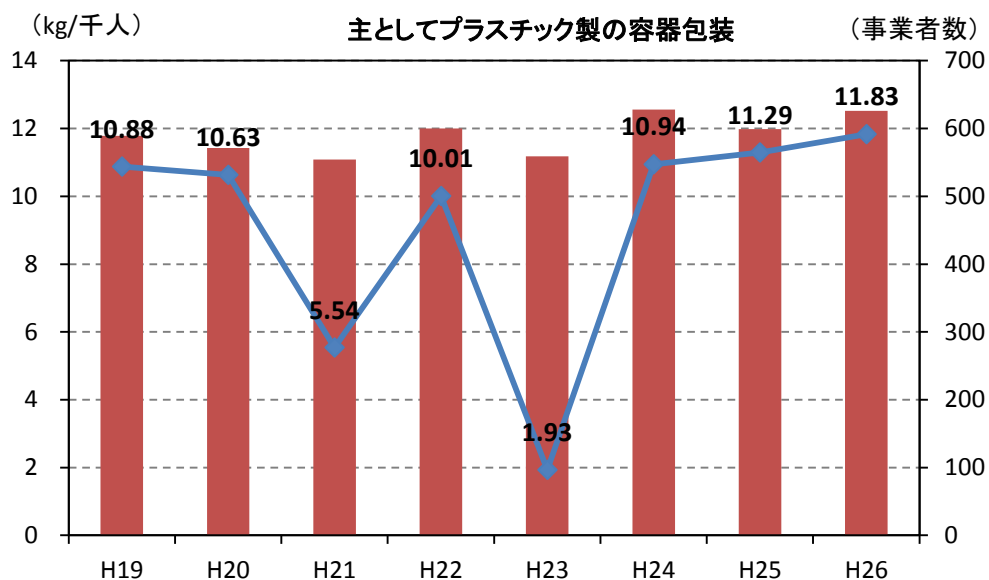


図 1 7 容器包装別の原単位の推移 (H19～H26 年度実績) _顧客数
(主としてプラスチック製の容器包装)

表 1 2 容器包装別の原単位の推移 (H19～H26 年度実績) _顧客数
(主としてプラスチック製の容器包装)

		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
全業種	原単位	10.88	10.63	5.54	10.01	1.93	10.94	11.29	11.83
	N	589	571	554	600	559	628	599	626

(原単位：kg/千人)

② プラスチック製の袋

プラスチック製の袋は、H22 年度報告（H21 実績）に 6 割程度減少し、翌年度には再び 2.4 倍に増加した以外では、ほぼ横ばい傾向で推移している。

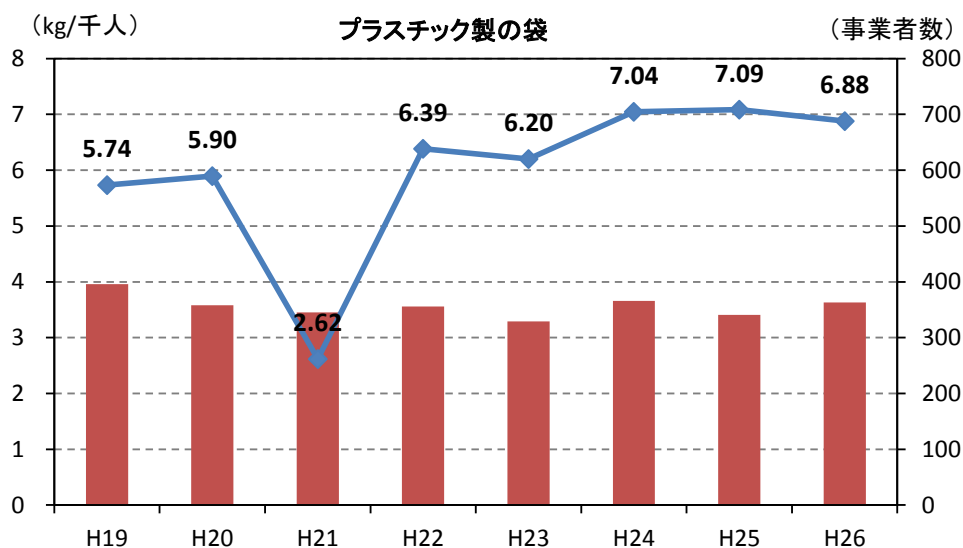


図 1 8 容器包装別の原単位の推移（H19～H26 年度実績）_顧客数
（プラスチック製の袋）

表 1 3 容器包装別の原単位の推移（H19～H26 年度実績）_顧客数
（プラスチック製の袋）

		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
全業種	原単位	5.74	5.90	2.62	6.39	6.20	7.04	7.09	6.88
	N	396	358	345	356	329	366	341	363

（原単位：kg/千人）

③ 主として紙製の容器包装

主として紙製の容器包装は、H22 年度報告（H21 実績）に 7 割減となったものの、翌年度には 1.8 倍に増加し、さらにその後も 8 割減、6.5 倍に増加と、大幅な増減を繰り返している。H25 年度報告（H24 実績）以降は減少傾向で推移している。

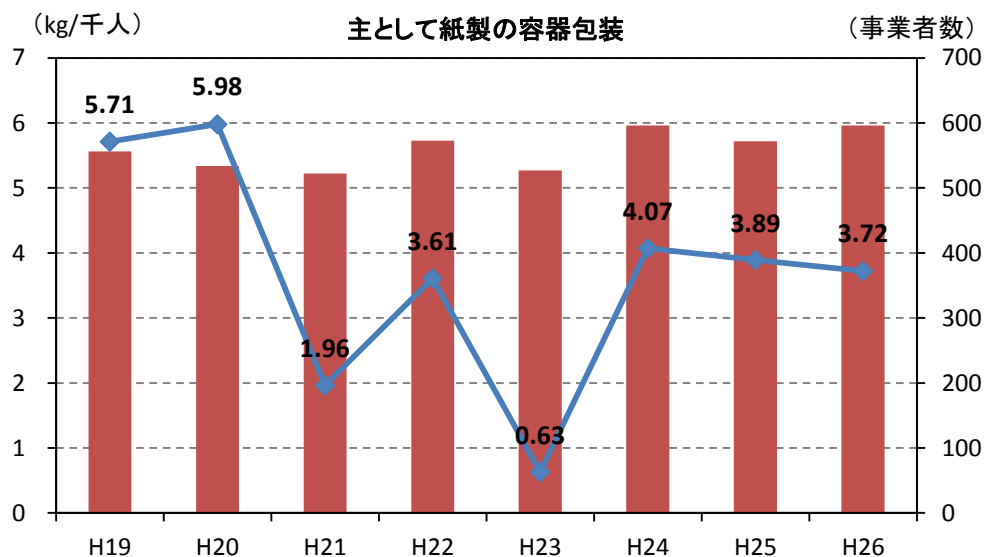


図 19 容器包装別の原単位の推移 (H19~H26 年度実績) _顧客数
(主として紙製の容器包装)

表 14 容器包装別の原単位の推移 (H19~H26 年度実績) _顧客数
(主として紙製の容器包装)

		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
全業種	原単位	5.71	5.98	1.96	3.61	0.63	4.07	3.89	3.72
	N	556	534	522	573	527	596	572	596

(原単位 : kg/千人)

④ 紙製の袋

紙製の袋は、H22 年度報告（H21 実績）に 2 分の 1 に減少したが、翌年度には 2.8 倍に増加、その後は増減を繰り返した後、横ばい傾向で推移している。

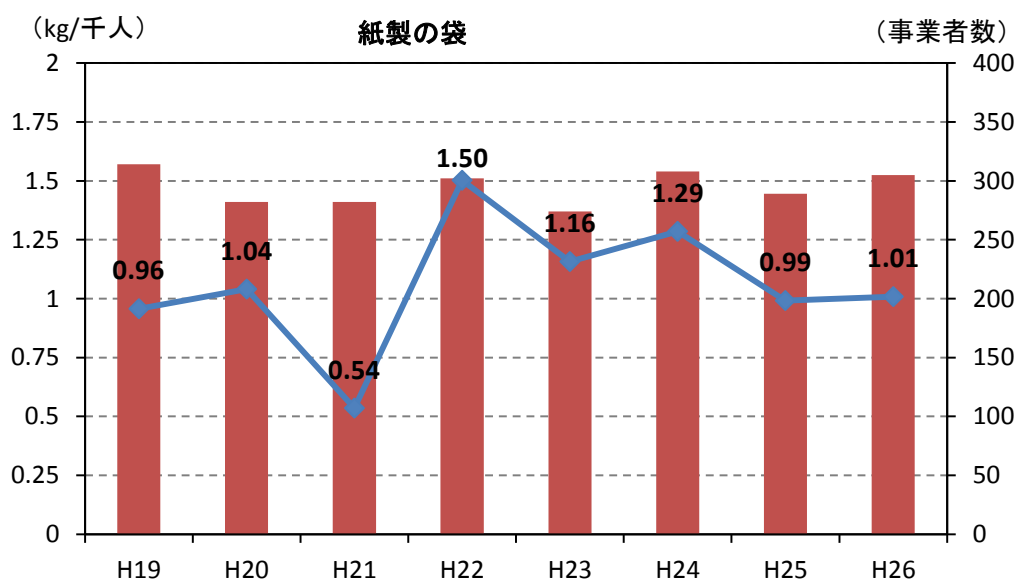


図 20 容器包装別の原単位の推移 (H19~H26 年度実績) _顧客数 (紙製の袋)

表 15 容器包装別の原単位の推移 (H19~H26 年度実績) _顧客数 (紙製の袋)

		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
全業種	原単位	0.96	1.04	0.54	1.50	1.16	1.29	0.99	1.01
	N	314	282	282	302	274	308	289	305

(原単位 : kg/千人)

⑤ 段ボール製の容器包装

段ボール製容器包装は、H22 年度報告（H21 実績）に 10 分の 1 に減少し、翌年度には 10 倍に増加した。その後は横ばいから増加傾向で推移していたが、直近の H27 年度報告（H26 実績）では減少に転じている。

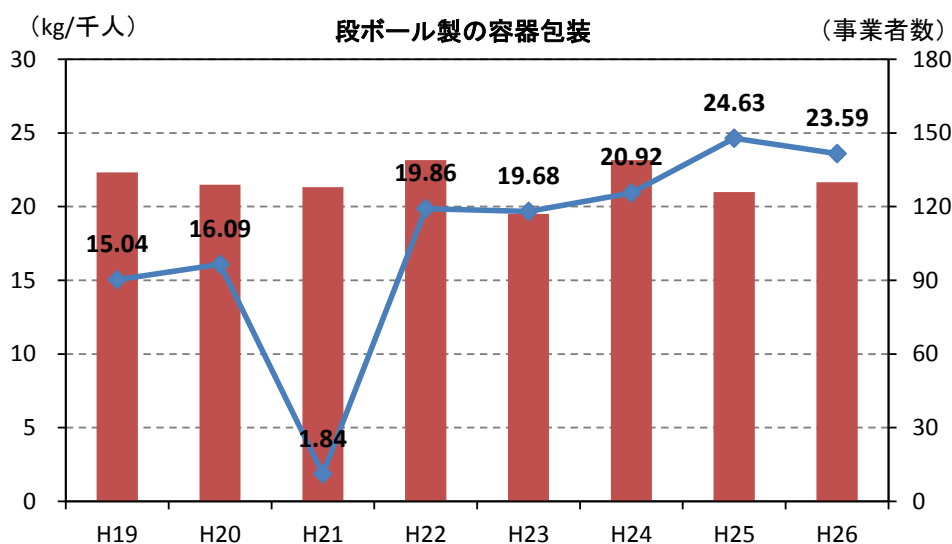


図 2-1 容器包装別の原単位の推移（H19～H26 年度実績）_顧客数
（段ボール製の容器包装）

表 1-6 容器包装別の原単位の推移（H19～H26 年度実績）_顧客数
（段ボール製の容器包装）

		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
全業種	原単位	15.04	16.09	1.84	19.86	19.68	20.92	24.63	23.59
	N	134	129	128	139	117	139	126	130

（原単位：kg/千人）

密接指標が売上高の場合と同様、原単位が大幅に増減する理由としては、増加または減少した事業者が必ずしも多かったというわけではなく、単年度提出または連続提出ではない事業者の原単位に引きずられる形で増加しているケースが多々みられる。また、プラスチック製の袋及び紙製の袋については、それぞれ主としてプラスチック製の容器包装、主として紙製の容器包装の内数として任意で記載することとなっている。

さらに、同じ顧客数であっても、レジ通過顧客数や来店顧客数、宅配・配送顧客数等、事業者により異なるため、数値がぶれやすいと考えられる。

売上高同様、原単位の推移については、事業者個々に分析を行うか連続提出事業者のみを抽出し分析を行うことが望ましい。（連続提出事業者のみの原単位の推移の分析は「3.3 連続提出事業者の分析」参照）

3.3. 連続提出事業者の分析

定期報告は、年間 50t 以上の容器包装を使用している事業者が提出することとなっているが、毎年提出していない事業者も多く存在する。また、密接な関係をもつ値を変更した事業者や、合併等の影響により同一事業者のデータとして整理できない場合もあることから、単純に経年比較を行うことができない。

さらに、プラスチック製の袋及び紙製の袋については、それぞれ主としてプラスチック製の容器包装、主として紙製の容器包装の内数として任意で記載することとなっている。

上記のような理由から、容器包装の使用の傾向等について分析する際には、継続して提出している事業者で継続比較が可能な事業者のみのデータを用いて分析を行う必要がある。このため、H20 年度報告（H19 実績）から H27 年度報告（H26 実績）の 8 年間連続提出している 402 事業者について分析を行った。

さらに、売上高、顧客数を密接指標に用いている事業者については、容器包装毎に使用量の推移や密接指標の推移、原単位について分析を行った。

3.3.1. 容器包装別の使用量の推移

容器包装別の使用量の推移は以下のとおりである。容器包装全体でみると、H22 年度報告（H21 実績）までは減少傾向にあったが、H23 年度報告（H22 実績）以降増減を繰り返しており、最新の H27 年度報告（H26 実績）では再び減少しており、全提出事業者と同様の傾向を示しているが、増加割合はやや低くなっている。

容器包装別にみると、紙製容器包装（袋を除く）、プラスチック製の袋、ダンボール製容器包装は減少傾向にあるが、その他の容器包装については年々増加している。

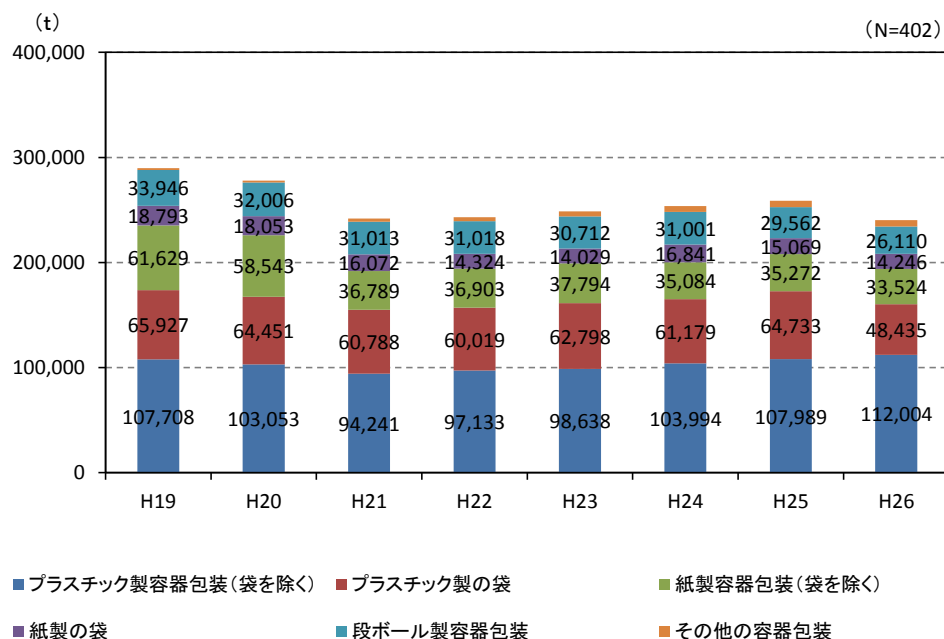


図 22 容器包装別の使用量の推移 (H19~H26 年度実績)

表 17 容器包装別の使用量の推移 (H19~H26 年度実績)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	402	402	402	402	402	402	402	402
プラ製容器包装(袋を除く)	107,708	103,053	94,241	97,133	98,638	103,994	107,989	112,004
プラ製の袋	65,927	64,451	60,788	60,019	62,798	61,179	64,733	48,435
紙製容器包装(袋を除く)	61,629	58,543	36,789	36,903	37,794	35,084	35,272	33,524
紙製の袋	18,793	18,053	16,072	14,324	14,029	16,841	15,069	14,246
段ボール製容器包装	33,946	32,006	31,013	31,018	30,712	31,001	29,562	26,110
その他の容器包装	1,767	1,950	2,832	3,618	4,658	5,608	6,205	6,011
総量 (t)	289,770	278,056	241,734	243,015	248,628	253,707	258,830	240,331

さらに、容器包装別の使用量の推移について、容器包装使用量全体に占める各容器包装の変化率をみるため、前年度及びH19年度と比較し、寄与度分解を行った。

H20年度実績では、前年度比▲4.0%であり、プラスチック製容器包装（袋を除く）が▲1.6%ポイントと最も大きく減少に寄与した。H21年度実績では、前年度比▲13.1%であり、プラスチック製容器包装（袋を除く）、紙製容器包装（袋を除く）がそれぞれ▲3.2%ポイント、▲7.8%ポイントと大きく減少に寄与した。直近のH26年度実績では、前年度比▲7.1%であり、プラスチック製の袋が▲6.3ポイントと最も大きく減少に寄与した。

一方、H23年度実績では、前年度比+2.3%であり、プラスチック製の袋が+1.1%ポイント、と最も大きく増加に寄与した。H24年度実績では、前年度比+2.0%であり、プラスチック製容器包装（袋を除く）が+2.2%ポイントと最も大きく増加に寄与した。H25年度実績では、前年度比+2.0%であり、プラスチック製容器包装（袋を除く）、プラスチック製の袋がそれぞれ+1.6%ポイント、+1.4%ポイントと大きく増加に寄与しており、使用量が多いプラスチック製容器包装、紙製容器包装の寄与度が使用量全体に大きく影響を与えている。

また、H26年度実績の対H19年度比をみると、全体では19年度比▲17.1%と大きく減少しており、全提出事業者と同様、定期報告制度が容器包装廃棄物の排出抑制の促進に効果を与えていることがうかがえる。

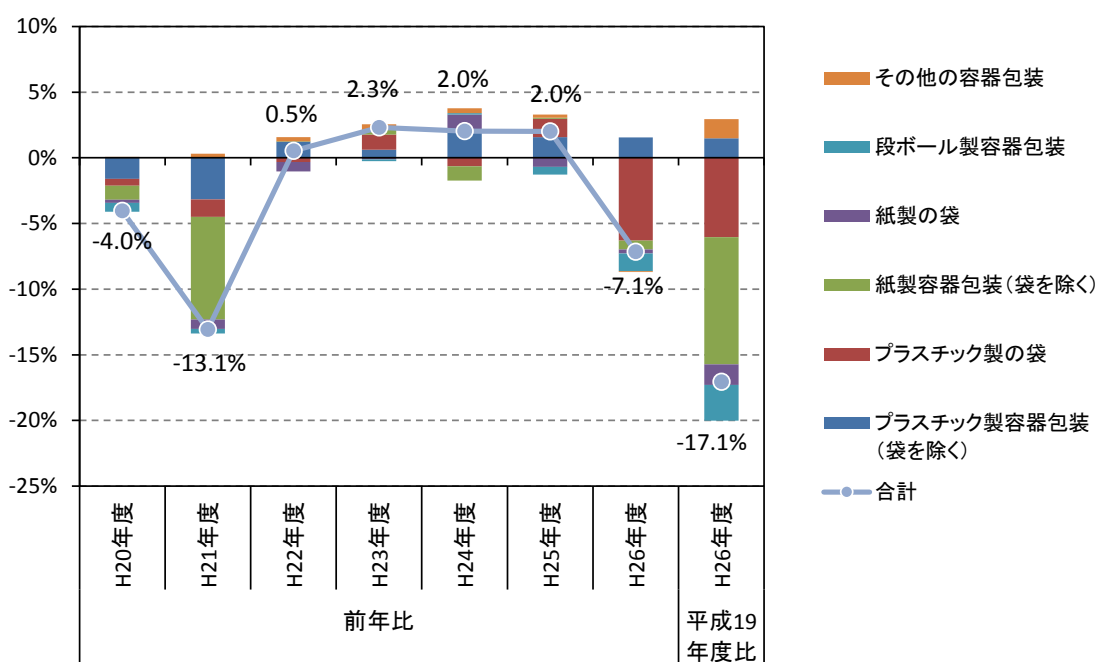


図 23 容器包装使用量の推移における各容器包装前年度・平成19年度比及び寄与度分解

3.3.2. 密接指標の推移

(1) 売上高の推移

売上高を密接指標としている、209事業者の売上高の推移は以下のとおりである。全体としては減少傾向で推移していたが、H25実績以降は増加傾向である。業種別でみると、特に家具・じゅう器・機械器具小売業におけるH26実績の増加が顕著であるが、一部の事業者の売上高が極端に増加したためである。

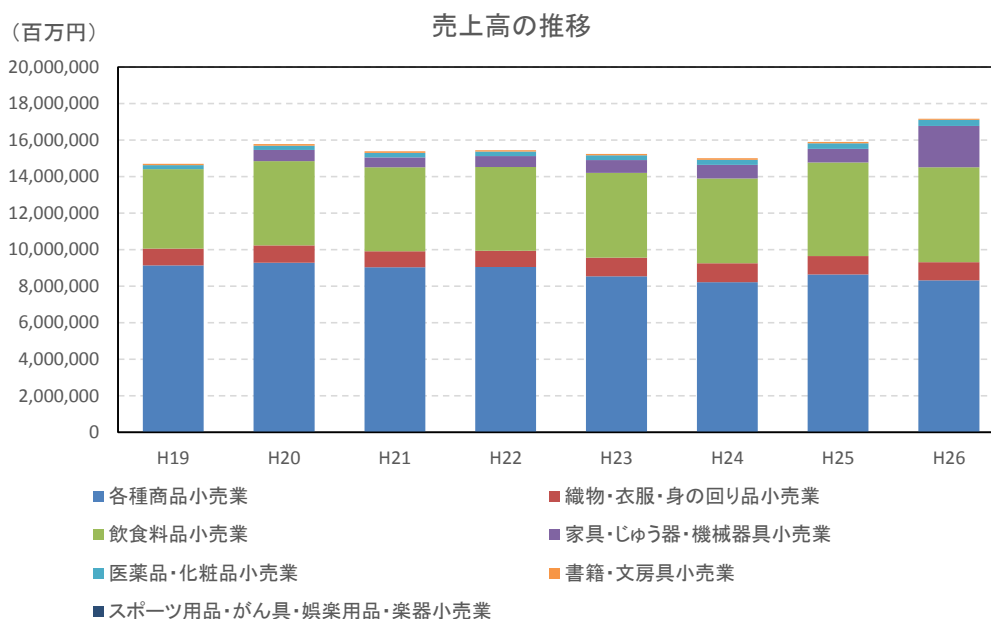


図 24 業種別の売上高の推移 (H19~H26 年度実績) (N=209)

表 18 業種別の売上高の推移 (H19~H26 年度実績) (N=209)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
各種商品小売業	9,133,233	9,279,304	9,031,524	9,055,409	8,535,776	8,215,243	8,640,093	8,319,323
織物・衣服・身の回り品小売業	929,904	959,064	876,694	882,807	1,027,055	1,031,491	1,008,612	985,836
飲食料品小売業	4,339,101	4,601,709	4,593,086	4,579,318	4,635,242	4,653,533	5,124,036	5,199,381
家具・じゅう器・機械器具小売業	—	614,759	548,438	603,458	701,352	739,770	748,078	2,269,260
医薬品・化粧品小売業	220,810	235,893	248,836	241,251	260,261	281,720	302,764	332,388
書籍・文房具小売業	78,183	81,219	83,149	81,185	79,740	77,898	77,398	63,134
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—	—
合計 (百万円)	14,701,231	15,771,949	15,381,727	15,443,428	15,239,426	14,999,654	15,900,981	17,169,322

(2) 顧客数の推移

顧客数を密接指標としている、139事業者の顧客数の推移は以下のとおりである。全体としては横ばいから減少傾向で推移しており、特にH26実績では大きく減少している。業種別でみると、特に各種商品小売業や飲食料品小売業での減少が大きい。一部の事業者の顧客数が大きく減少したわけではなく、全体的に減少傾向にあるためである。

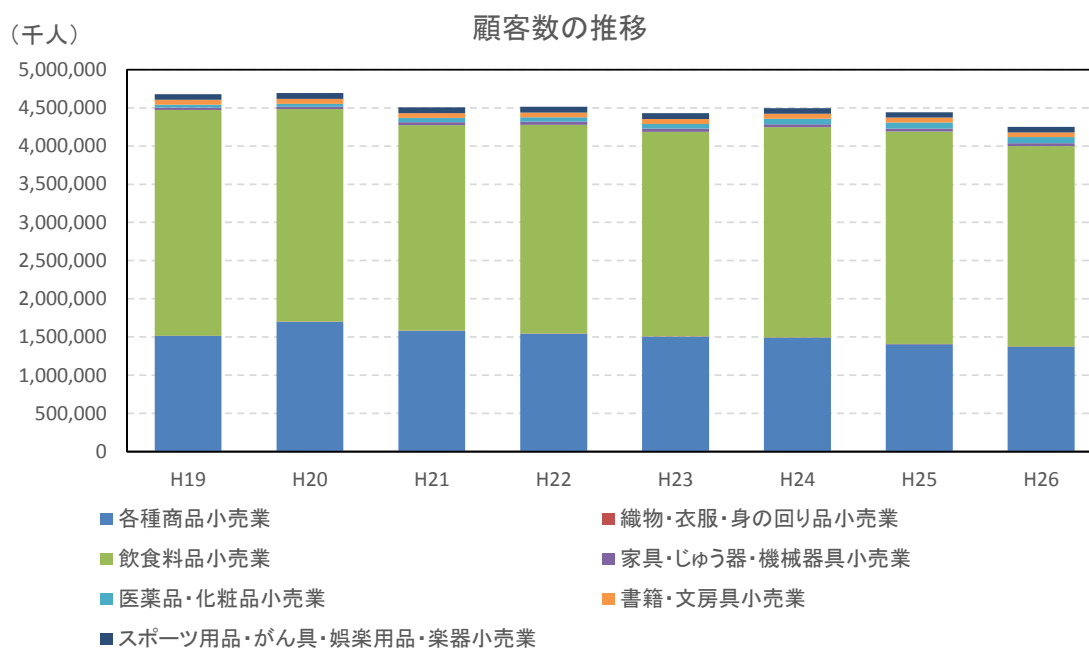


図 25 業種別の顧客数の推移 (H19~H26 年度実績) (N=139)

表 19 業種別の顧客数の推移 (H19~H26 年度実績) (N=139)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
各種商品小売業	1,514,100	1,699,351	1,582,292	1,542,157	1,506,373	1,491,696	1,405,139	1,373,899
織物・衣服・身の回り品小売業	3,614	2,909	2,198	2,494	2,406	2,204	2,135	1,992
飲食料品小売業	2,953,254	2,780,180	2,690,751	2,734,642	2,676,820	2,752,534	2,783,735	2,624,291
家具・じゅう器・機械器具小売業	30,880	32,888	36,091	38,726	40,529	39,380	38,632	37,877
医薬品・化粧品小売業	39,701	39,239	56,132	59,808	63,199	72,023	80,136	78,931
書籍・文房具小売業	65,371	64,949	61,215	60,036	64,525	64,847	64,112	63,076
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	73,724	73,929	77,750	77,563	75,454	72,550	69,648	70,017
合計(千人)	4,680,644	4,693,446	4,506,429	4,515,426	4,429,306	4,495,234	4,443,537	4,250,084

3.3.3. 密接指標毎の分析

8年間連続して定期報告を提出している402事業者のうち、売上高を密接指標としている209事業者、顧客数を密接指標としている139事業者について、それぞれ容器包装の使用量の推移と密接指標の推移、原単位の推移に関する分析を行った。なお、原単位は、「3.2.4 原単位の推移」同様、対象事業者の容器包装使用量と密接指標をそれぞれ合算し、除すことにより算出した。

(1) 密接指標：売上高のケース

売上高を密接指標としている209事業者の、容器包装の使用量の推移は以下のとおりである。H22実績までは減少傾向であったが、H23実績以降ゆるやかに増加し、H25実績では減少したものの、直近のH26実績ではプラスチック製容器包装（袋を除く）が大きく増加したことを受け、全体でも増加となった。

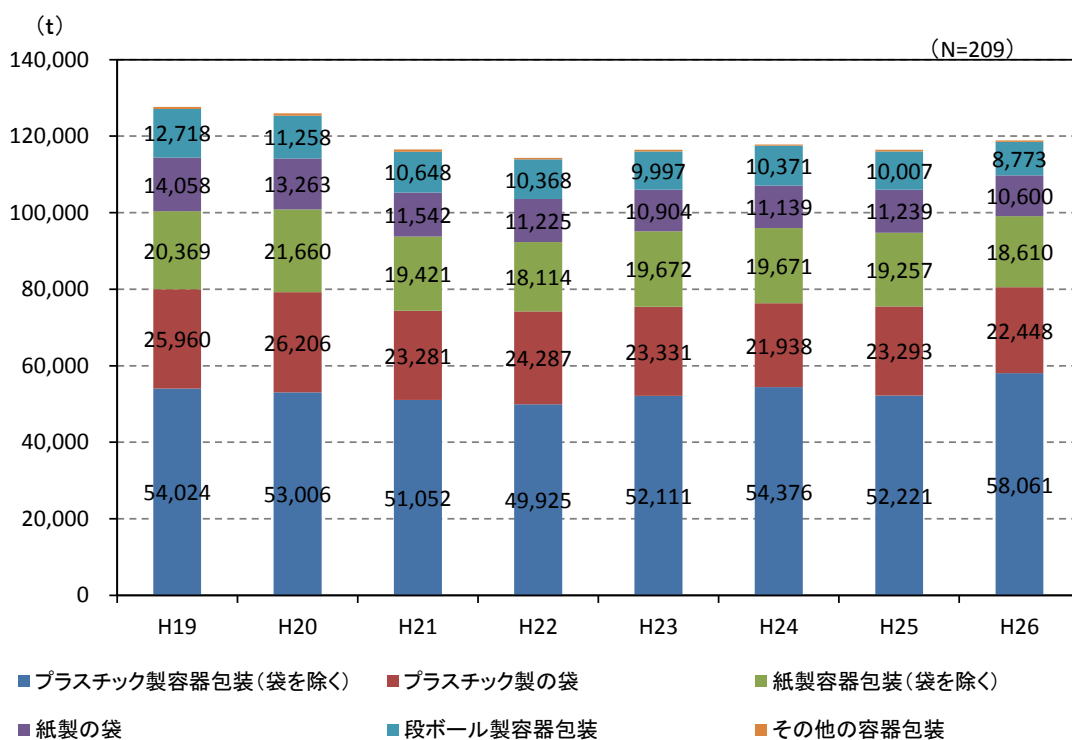


図 2 6 容器包装別の使用量の推移_売上高 (H19~H26 年度実績) (N=209)

表 20 容器包装別の使用量の推移_売上高 (H19~H26 年度実績) (N=209)

	N	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
プラスチック製容器包装(袋を除く)	208	54,024	53,006	51,052	49,925	52,111	54,376	52,221	58,061
プラスチック製の袋	154	25,960	26,206	23,281	24,287	23,331	21,938	23,293	22,448
紙製容器包装(袋を除く)	204	20,369	21,660	19,421	18,114	19,672	19,671	19,257	18,610
紙製の袋	139	14,058	13,263	11,542	11,225	10,904	11,139	11,239	10,600
段ボール製容器包装	74	12,718	11,258	10,648	10,368	9,997	10,371	10,007	8,773
その他の容器包装	36	553	579	555	394	405	361	451	378
全体(t)	209	127,682	125,972	116,500	114,314	116,420	117,854	116,467	118,870

売上高の推移は以下のとおりである。増減を繰り返していたが、H25 実績以降は増加傾向で推移している。

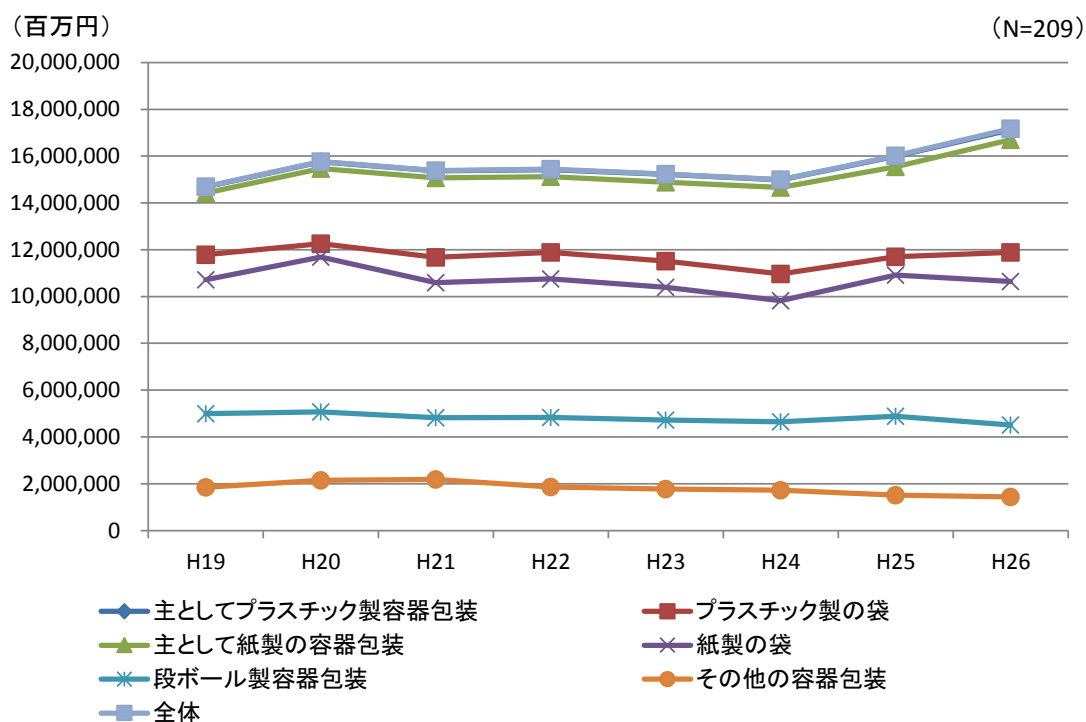


図 27 容器包装別の売上高の推移_売上高 (H19~H26 年度実績) (N=209)

表 2 1 容器包装別の売上高の推移_売上高 (H19~H26 年度実績) (N=209)

	N	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
主としてプラスチック製容器包装	208	14,682,796	15,755,492	15,364,932	15,426,524	15,221,551	14,981,515	15,883,039	17,124,621
プラスチック製の袋	154	11,793,652	12,261,172	11,673,323	11,891,656	11,508,443	10,964,316	11,697,236	11,881,848
主として紙製の容器包装	204	14,422,904	15,469,432	15,067,279	15,121,399	14,889,903	14,666,734	15,435,665	16,698,998
紙製の袋	139	10,713,260	11,691,083	10,588,772	10,760,753	10,399,340	9,820,604	10,922,589	10,640,941
段ボール製容器包装	74	4,996,966	5,073,477	4,817,800	4,839,069	4,719,214	4,641,310	4,888,393	4,514,426
その他の容器包装	36	1,853,202	2,144,129	2,181,677	1,865,410	1,777,869	1,724,289	1,516,457	1,434,771
全体 (百万円)	209	14,701,231	15,771,949	15,381,727	15,443,428	15,239,426	14,999,654	15,900,981	17,169,322

原単位の推移は、以下のとおりである。

表 2 2 原単位の推移_売上高 (H19~H26 年度実績)

	N	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
主としてプラスチック製容器包装	208	5.45	5.03	4.84	4.81	4.96	5.09	4.75	4.70
プラスチック製の袋	154	2.20	2.14	1.99	2.04	2.03	2.00	1.99	1.89
主として紙製の容器包装	204	2.39	2.26	2.06	1.94	2.05	2.10	1.98	1.75
紙製の袋	139	1.31	1.13	1.09	1.04	1.05	1.13	1.03	1.00
段ボール製容器包装	74	2.55	2.22	2.21	2.14	2.12	2.23	2.05	1.94
全容器包装	209	8.68	7.99	7.58	7.40	7.64	7.86	7.27	6.92

※ 全容器包装は、個社の使用量合計値を用いて原単위를算出。

(原単位 : kg/百万円)

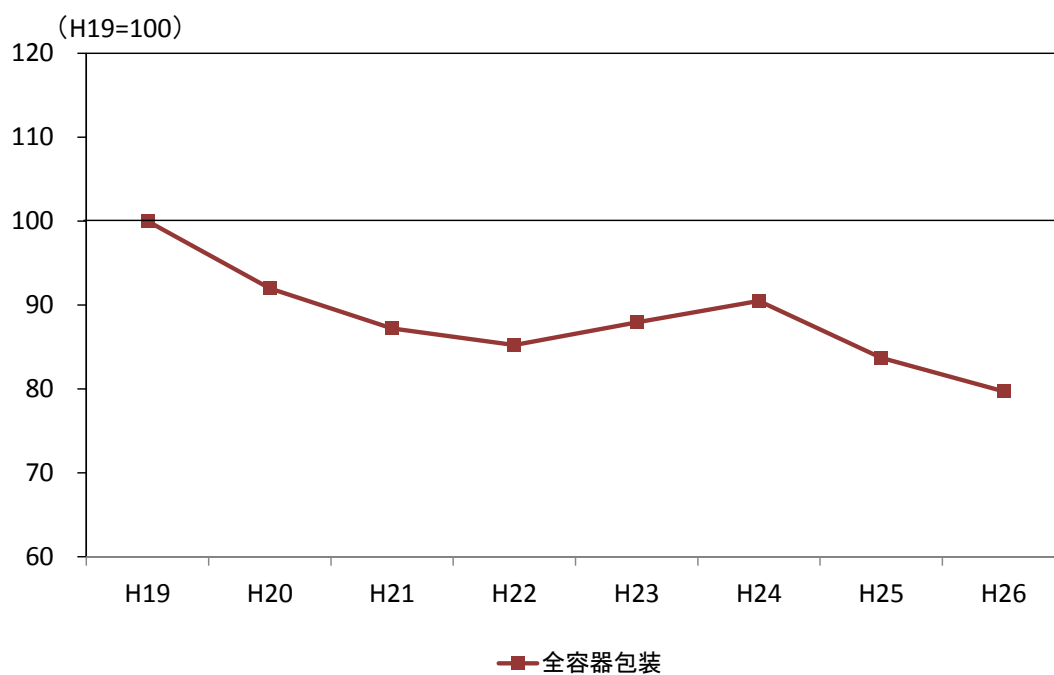


図 28 H19 を基準年とした場合の原単位指標の推移_売上高 (H19~H26 年度実績)

(2) 密接指標：顧客数のケース

顧客数を密接指標としている 139 事業者の、容器包装の使用量の推移は以下のとおりである。H21 実績までは大きく減少傾向であったが、H22 実績以降横ばい傾向で推移している。

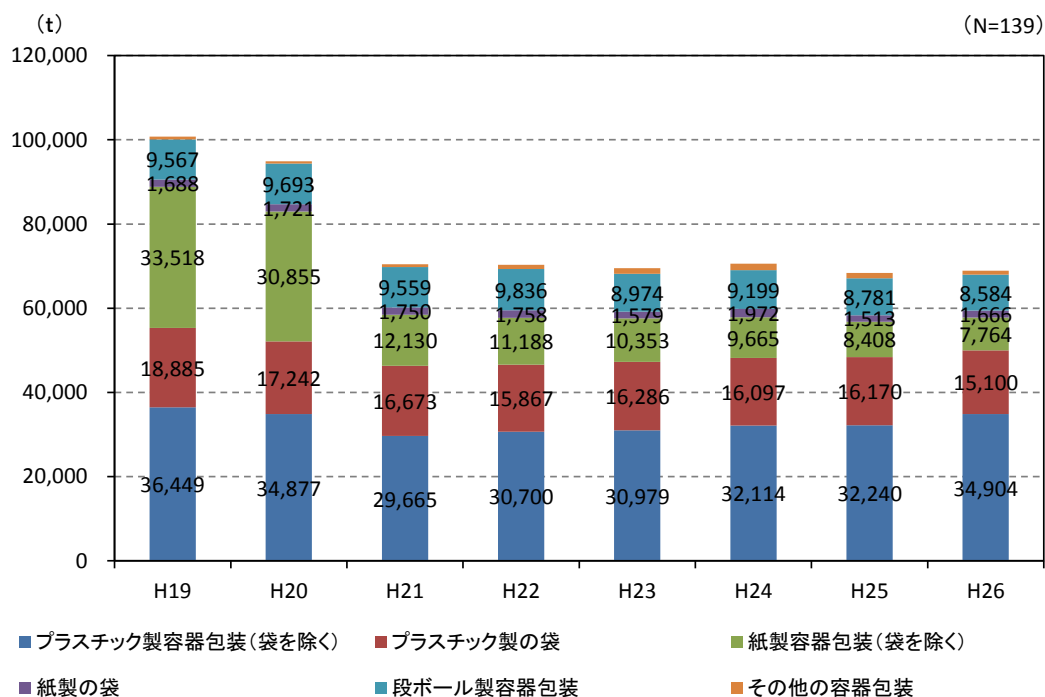


図 29 容器包装別の使用量の推移_顧客数 (H19~H26 年度実績) (N=139)

表 23 容器包装別の使用量の推移_顧客数 (H19~H26 年度実績) (N=139)

	N	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
プラスチック製容器包装(袋を除く)	137	36,449	34,877	29,665	30,700	30,979	32,114	32,240	34,904
プラスチック製の袋	106	18,885	17,242	16,673	15,867	16,286	16,097	16,170	15,100
紙製容器包装(袋を除く)	130	33,518	30,855	12,130	11,188	10,353	9,665	8,408	7,764
紙製の袋	88	1,688	1,721	1,750	1,758	1,579	1,972	1,513	1,666
段ボール製容器包装	33	9,567	9,693	9,559	9,836	8,974	9,199	8,781	8,584
その他の容器包装	20	623	537	688	941	1,325	1,525	1,252	868
全体 (t)	139	100,728	94,925	70,465	70,290	69,495	70,572	68,365	68,885

顧客数の推移は以下のとおりである。横ばいから減少傾向で推移している。

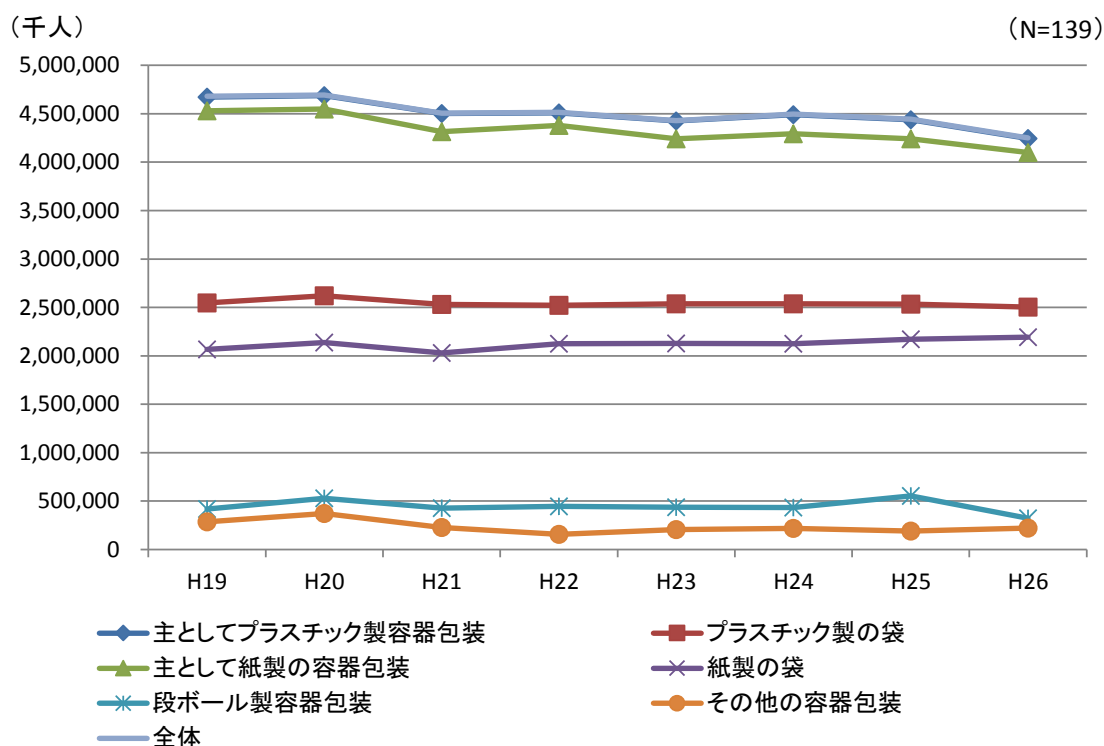


図 30 容器包装別の顧客数の推移_顧客数 (H19~H26 年度実績) (N=139)

表 24 容器包装別の顧客数の推移_顧客数 (H19~H26 年度実績) (N=139)

	N	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
主としてプラスチック製容器包装	137	4,672,793	4,686,868	4,501,739	4,508,527	4,424,165	4,490,072	4,438,508	4,245,634
プラスチック製の袋	106	2,547,704	2,620,472	2,530,094	2,522,117	2,537,263	2,536,292	2,534,607	2,503,947
主として紙製の容器包装	130	4,530,182	4,550,116	4,314,187	4,378,884	4,242,241	4,293,982	4,240,889	4,100,838
紙製の袋	88	2,068,143	2,136,586	2,028,767	2,123,861	2,127,773	2,123,902	2,170,232	2,192,440
段ボール製容器包装	33	416,931	527,635	426,898	444,493	437,775	435,160	552,660	322,865
その他の容器包装	20	285,487	371,129	228,501	157,495	206,811	218,421	190,901	221,779
全体(千人)	139	4,680,644	4,693,446	4,506,429	4,515,426	4,429,306	4,495,234	4,443,537	4,250,084

原単位の推移は、以下のとおりである。

表 25 原単位の推移_顧客数 (H19~H26 年度実績)

	N	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
主としてプラスチック製容器包装	137	11.84	11.12	10.29	10.33	10.68	10.74	10.91	11.78
プラスチック製の袋	106	7.41	6.58	6.59	6.29	6.42	6.35	6.38	6.03
主として紙製の容器包装	130	7.77	7.16	3.22	2.96	2.81	2.71	2.34	2.30
紙製の袋	88	0.82	0.81	0.86	0.83	0.74	0.93	0.70	0.76
段ボール製容器包装	33	22.95	18.37	22.39	22.13	20.50	21.14	15.89	26.59
全容器包装	139	21.52	20.22	15.63	15.59	15.69	15.71	15.40	16.23

※ 全容器包装は、個社の使用量合計値を用いて原単위를算出。

(原単位 : kg/千人)

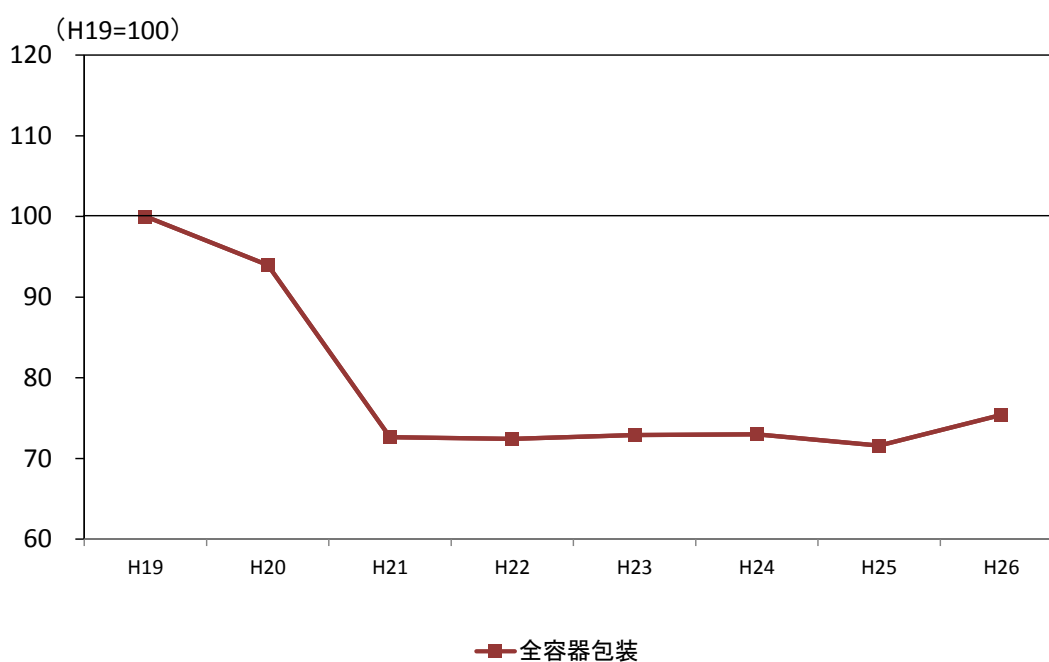


図 31 H19 を基準年とした場合の原単位指標の推移_顧客数 (H19~H26 年度実績)

3.4.5 5年度間平均原単位変化の分布状況について

3.4.1.5 5年度間平均原単位変化の分布状況

定期報告制度においては、事業者は、過去5年度間の容器包装の使用原単位の変化状況として、5年度間平均原単位変化を以下の算式で算出して報告することとされている。

$$(5年度間平均原単位変化) = (A \times B \times C \times D)^{1/4} = \sqrt[4]{A \times B \times C \times D} \quad [\%]$$

※A,B,C,Dはそれぞれの年度における対前年度比とする。

定期報告制度導入時のH19年度から平成22年度までをそれぞれ基準年度とする5年度間平均原単位変化率の分布状況を容器包装別にみると、以下のとおりである。

(1) 主としてプラスチック製容器包装

H19実績からH23実績における5年度間平均原単位変化では、年平均変化率が減少傾向にある事業者（5年度間平均原単位変化が99以下＝年平均変化率が1%以上改善しており減少傾向にある）が63%、増加傾向にある事業者（5年度間平均原単位変化が101以上＝年平均変化率が1%以上悪化しており増加傾向にある）は37%であった。これに対して、H20実績からH24実績における5年度間平均原単位変化では増加傾向にある事業者が41%に、H21実績からH25実績における5年度間平均原単位変化では46%に、直近のH22実績からH26実績では56%に増加しており、増加傾向にある事業者の割合が増加している。

以下の図をみると、H19実績からH23実績よりも、それ以降を基準年度とする分布の方が、山が右側に移動しており、分布状況の変化が確認できる。

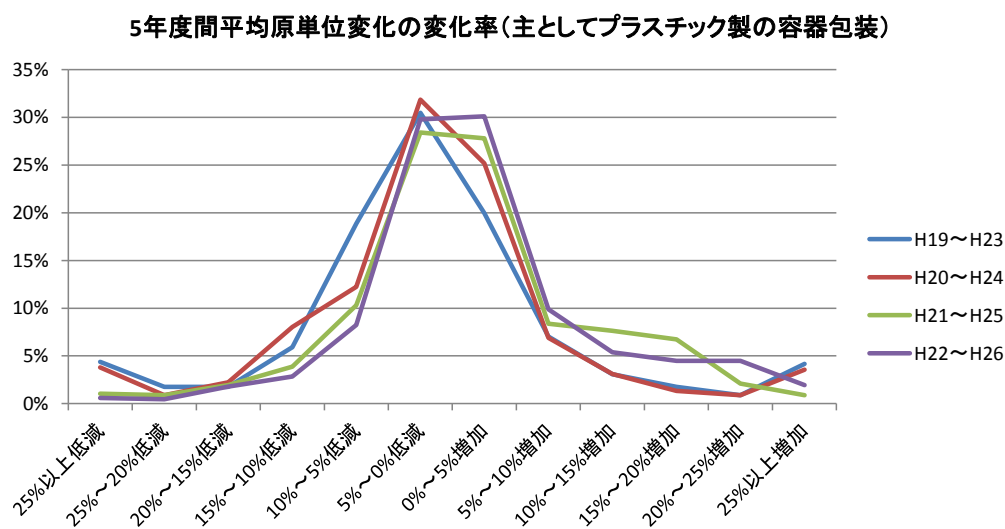


図 32 5年度間平均原単位変化の変化率の推移(主としてプラスチック製容器包装)

次に、5年度間平均原単位変化について、データの特徴や傾向を把握するため、基本統計量のうち、平均値、中央値、標準偏差、尖度、歪度をみってみる（用語解説は、後段のコラム参照）。

H19実績からH23実績では、中央値は100以下であったが、H21実績からH25実績では100を超えた。平均値は低下傾向にあるが、100以上の水準となっている。標準偏差は低下傾向にあり、尖度、歪度は、H20実績からH24実績では大きく上昇したものの、それ以降は正の値で低下している。

統計量を総じてみると、定期報告制度が開始された当時は、5年度間平均原単位変化が大きく低下傾向にある事業者が多く存在していたが、大きく増加している事業者も存在していた。その後、徐々に低下の傾向が鈍化し、5年度間平均原単位変化が上昇する事業者が半数を超えることとなったが、低下及び上昇の幅は狭くなってきており、ばらつきが小さくなっている。これまで積極的に削減に取り組んできた事業者においても、削減が一定程度進んだことにより、これ以上の削減に限界が生じている可能性も考えられる。

表 26 標準偏差、平均、中央値、尖度、歪度の値
【主としてプラスチック製の容器包装】

	H19-H23 実績	H20-H24 実績	H21-H25 実績	H22-H26 実績
平均	104.7	101.6	101.5	102.2
標準偏差	56.5	43.1	11.3	10.2
中央値	97.9	99.1	100.6	100.7
尖度	56.6	180.7	24.7	8.5
歪度	6.8	11.9	1.0	0.8

なお、5年度間平均原単位変化の分布状況について分析を行う際の、それぞれの見方は以下のとおりである。

	大（正） ←	歪度	→ 小（負）
大（正） ↑	<ul style="list-style-type: none"> ■ 減少傾向にある事業者が多く、削減の取り組みが進んでいる状況。 ■ 変化率の平均値付近に多くの事業者が存在しており、取り組みが非常に進んでいる事業者が多く存在する。 		<ul style="list-style-type: none"> ■ 増加傾向にある事業者が多く、削減の取り組みが進んでいない状況。 ■ 変化率の平均値付近に多くの事業者が存在しており、取り組みが進まず増加している事業者が多く存在する。
尖度 ↓ 小（負）	<ul style="list-style-type: none"> ■ 減少傾向にある事業者が多く、それなりに削減の取り組みが進んでいる状況。 ■ 変化率にはばらつきがみられ、特定の事業者の減少が顕著というよりは、減少割合には差があるものの、複数の事業者がそれなりに頑張っている状況。 		<ul style="list-style-type: none"> ■ 増加傾向にある事業者が多く、削減の取り組みがそれほど進んでいない状況。一定程度削減が進んだ事業者においては、これ以上の削減に限界が生じている可能性がある。 ■ 変化率にはばらつきがみられ、特定の事業者の増加が顕著というよりは、増加割合には差があるものの、複数の事業者が増加している状況。

【コラム】平均値、中央値、標準偏差、尖度、歪度について

■ 平均値

- データの中心位置を示す基本統計量。個々のデータを足し合わせてその個数で割った値のことであり、ここでは算術平均（相加平均）のことを言う
- データの中に異常値（以上に大きいまたは小さいデータ）が存在する場合、平均値はそのデータの影響を受け、大きくまたは小さくなる。

■ 中央値

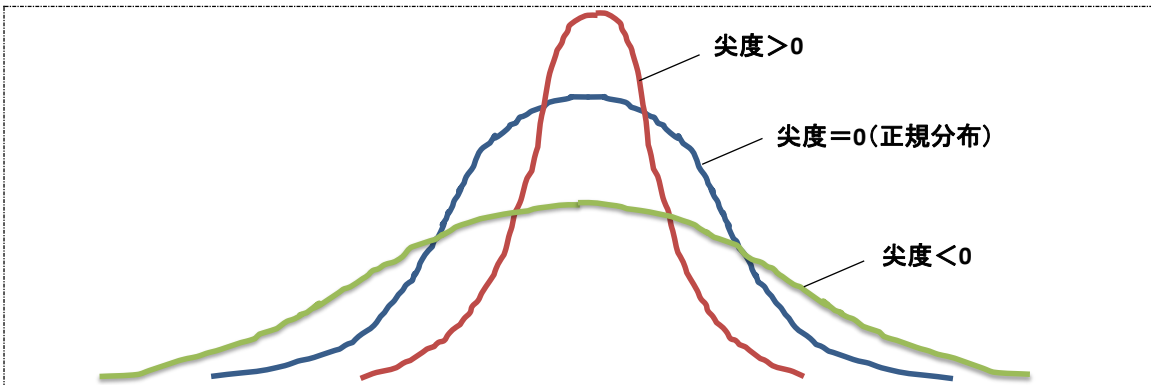
- データを数値の大きい（または小さい）順番に並べたとき、ちょうど中央に位置する値。データ数が偶数の場合は中央がないため、中央に最も近い2つのデータの平均をとり中央値とする。
- 中央の値だけを用いて求めるため、平均値と異なり、異常値が存在しても影響を受けない。また、分布が左右対称で正規分布であれば中央値と平均値はほぼ同じになる。

■ 標準偏差

- 分散の正の平方根であり、データの分布の散らばり具合（ばらつき）を表す値。平均値 $\pm 1\sigma$ には全体の約68%が、平均 $\pm 2\sigma$ には全体の約95%が分布し、ばらつきが大きいほど、標準偏差は大きく、ばらつきが小さいほど標準偏差は小さくなる。

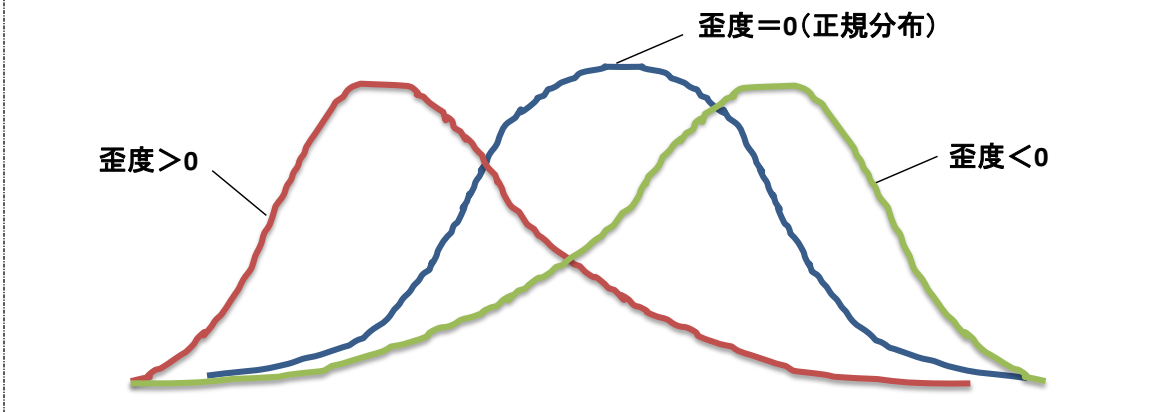
■ 尖度

- データの偏りをみるための値。データの分布が上下にどの程度偏っているかを把握できる。尖り具合や裾の広がり具合を把握でき、尖度が大きいと中心部分が高く裾が薄くて狭い図となり、尖度が小さいと高さが低くなだらかで裾が厚くて広い図となる。正規分布に従うデータでは、尖度は0となり、0から大きく離れた場合はデータが正規分布に従っていないことを示す場合がある。



■ 歪度

- ▶ データの偏りをみるための値。データの分布が左右にどの程度偏っているかを把握できる。歪度が 0 より大きいと山は左に偏り、歪度が 0 より小さいと山は右に偏る。



直近の H22 実績から H26 実績について、5 年間の増減傾向と分布状況をみると、10%以上低減している事業者では約 3 割~4 割の事業者が 3 年以上にわたって継続的に原単位が低減しており、継続的な削減努力がより大きな削減成果につながっていることがわかる（25%以上低減を除く）。一方、15%以上増加している事業者では約 4~5 割の事業者が 3 年以上にわたって継続的に原単位が増加しており、特に大きく増加している事業者は、増加傾向からなかなか抜け出せない傾向がみられる

表 27 5 年度間平均原単位変化（H22-H26 実績）の変化率の増減傾向

【主としてプラスチック製の容器包装】

容器包装使用原単位平均年間変化率	該当事業者数		うち 3 年間にわたって原単位が継続的に低減した事業者数	うち 4 年間にわたって原単位が継続的に低減した事業者数	うち 5 年間にわたって原単位が継続的に低減した事業者数
	数	割合			
25%以上低減	4	0.6%	0	0	0
25%~20%低減	3	0.4%	1	1	1
20%~15%低減	12	1.8%	4	4	1
15%~10%低減	19	2.8%	5	3	1
10%~5%低減	55	8.2%	11	5	5
5%~1%低減	145	21.7%	23	12	5
1%~0%低減	54	8.1%	2	0	0
合計	292	43.7%	46	25	13
	該当事業者数		うち 3 年間にわたって原単位が継続的に増加した事業者数	うち 4 年間にわたって原単位が継続的に増加した事業者数	うち 5 年間にわたって原単位が継続的に増加した事業者数
	数	割合			
0%~1%増加	52	7.8%	0	0	0
1%~5%増加	149	22.3%	16	6	1
5%~10%増加	66	9.9%	10	5	3
10%~15%増加	36	5.4%	1	1	0
15%~20%増加	30	4.5%	11	9	2
20%~25%増加	30	4.5%	8	7	1
25%以上増加	13	1.9%	2	2	0
合計	376	56.3%	48	30	7

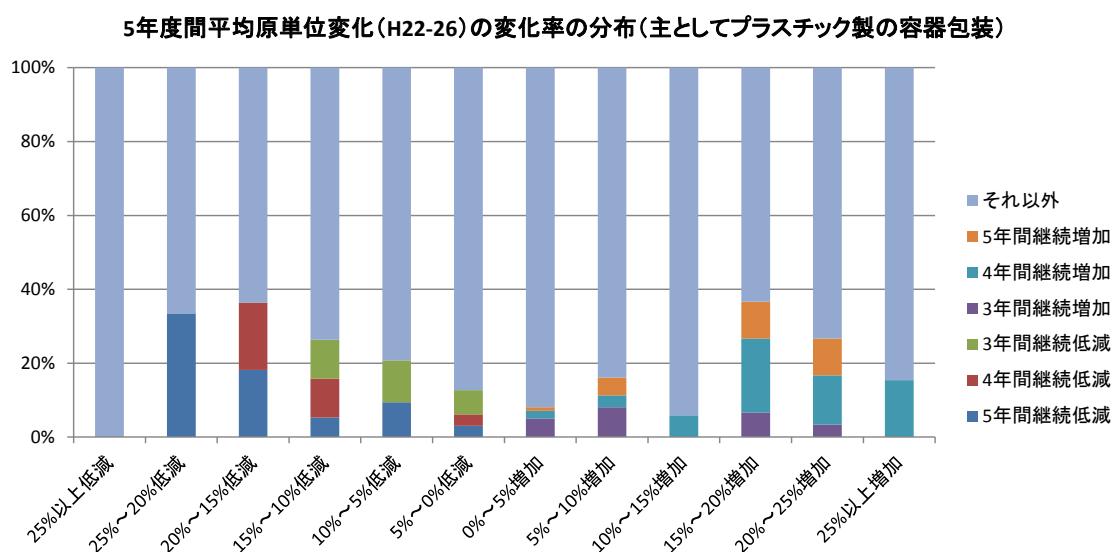


図 3 3 5年度間平均原単位変化(H22-H26)の変化率の分布状況
(主としてプラスチック製容器包装)

(2) 主として紙製容器包装

H19実績からH23実績における5年度間平均原単位変化では、年平均変化率が減少傾向にある事業者が61%、増加傾向にある事業者は39%であった。これに対して、H20実績からH24実績では減少傾向が60%と、減少傾向にある事業者がやや減少したが、H21実績からH25実績では62%に増加している。直近のH22実績からH26実績では58%と再び減少しており、増加傾向にある事業者が増加した。

以下の図をみると、H19実績からH23実績よりも、それ以降を基準年度とする分布の山が、山が右側に移動しており、H21実績からH25実績では、一時的に山が右から左に移動したものの、H22実績からH26実績には再び右に移動していることがわかる。

プラスチック製容器包装では、H19実績からH23実績が最も減少傾向にあった事業者が多かったが、紙製容器包装ではH21実績からH25実績が最も多いことから、事業者の削減取組がまずはプラスチック製容器包装を主として実施され、その後紙製容器包装にシフトした可能性や、他の容器包装への（または他の容器包装からの）代替等が影響した可能性が考えられる。

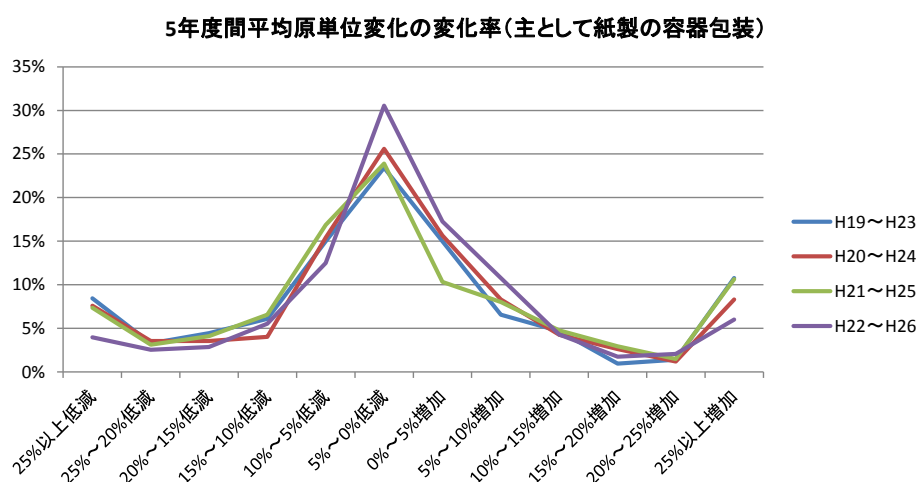


図 3 4 5年度間平均原単位変化の变化率の推移 (主として紙製容器包装)

H19実績からH23実績では、中央値は100以下であったが、H21実績からH25実績では100を超えた。平均値は増加傾向と減少傾向を繰り返しているが、100以上の水準となっている。標準偏差は、H21実績からH25実績では大きく上昇したものの、それ以降は低下している。尖度、歪度は、H20実績からH24実績では大きく上昇したものの、それ以降は正の値で低下している。

統計量を総じてみると、定期報告制度が開始された当時は、紙製容器包装の削減が進んでいなかったが、H21実績を境に徐々に削減が進み、5年度間平均原単位変化が大きく低下傾向にある事業者が多く存在するようになってきた。5年度間平均原単位変化が低下している事業者の方が多いものの、低下及び上昇の幅は狭くなってきており、ばらつきが小さ

くなりつつある。

表 28 標準偏差、平均、中央値、尖度、歪度の値【主として紙製の容器包装】

	H19-H23 実績	H20-H24 実績	H21-H25 実績	H22-H26 実績
平均	107.7	101.5	106.4	100.9
標準偏差	58.7	44.1	57.6	20.0
中央値	97.8	98.0	100.0	98.8
尖度	36.4	165.9	96.9	15.8
歪度	5.1	10.8	8.4	2.4

直近の H22 実績から H26 実績について、5 年間の増減傾向と分布状況をみると、減少傾向にある事業者のうち 3 割以上の事業者が 3 年以上にわたって継続的に原単位が低減しており、特に 15%以上低減している事業者では約 4 割~5 割の事業者が継続的に原単位が低減している。一方、増加傾向にある事業者のうち 2 割前後が 3 年以上にわたって継続的に原単位が増加しており、プラスチック製容器包装同様、継続的な削減努力がより大きな削減成果につながっており、増加している事業者は、増加傾向からなかなか抜け出せない傾向がみられる。

表 29 5 年度間平均原単位変化（H22-H26 実績）の変化率の増減傾向

【主として紙製の容器包装】

容器包装使用原単位平均年間変化率	該当事業者数		うち 3 年間にわたって原単位が継続的に低減した事業者数	うち 4 年間にわたって原単位が継続的に低減した事業者数	うち 5 年間にわたって原単位が継続的に低減した事業者数
	25%以上低減	25	4.0%	7	3
25%~20%低減	16	2.5%	8	7	2
20%~15%低減	18	2.8%	8	5	2
15%~10%低減	35	5.5%	12	7	2
10%~5%低減	79	12.5%	24	11	5
5%~1%低減	153	24.2%	33	8	5
1%~0%低減	40	6.3%	2	0	0
合計	366	57.9%	94	41	18
	該当事業者数		うち 3 年間にわたって原単位が継続的に増加した事業者数	うち 4 年間にわたって原単位が継続的に増加した事業者数	うち 5 年間にわたって原単位が継続的に増加した事業者数
0%~1%増加	20	3.2%	0	0	0
1%~5%増加	89	14.1%	9	2	1
5%~10%増加	68	10.8%	12	7	2
10%~15%増加	27	4.3%	5	2	2
15%~20%増加	11	1.7%	1	1	0
20%~25%増加	13	2.1%	4	2	0
25%以上増加	38	6.0%	10	7	2
合計	266	42.1%	41	21	7

5年度間平均原単位変化(H22-26)の変化率の分布(主として紙製の容器包装)

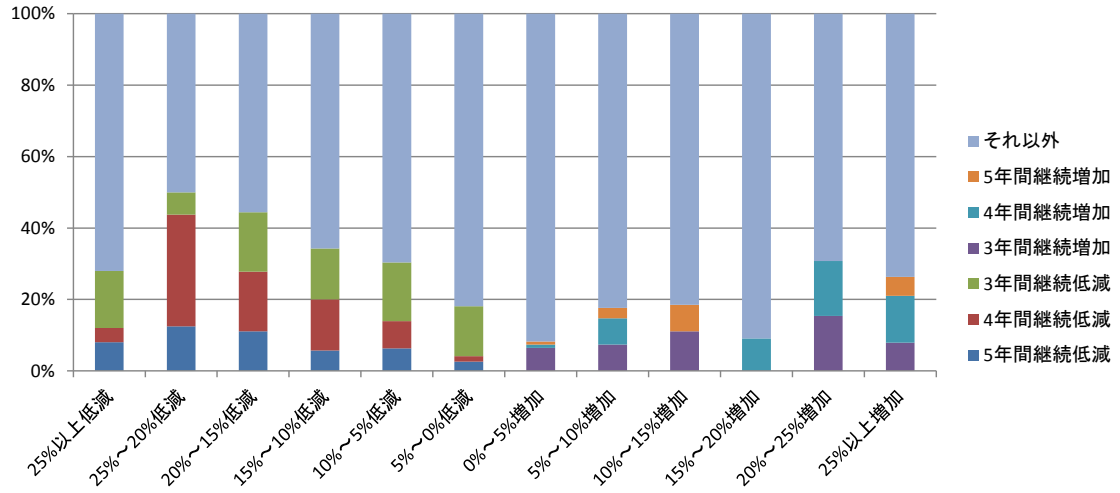


図 3 5 5年度間平均原単位変化 (H22-H26) の変化率の分布状況 (紙製容器包装)

(3) 主として段ボール製の容器包装

H19実績からH23実績における5年度間平均原単位変化では、年平均変化率が減少傾向にある事業者が62%、増加傾向にある事業者は38%であった。これに対して、H20実績からH24実績では減少傾向が64%と、減少傾向にある事業者がやや増加した。H21実績からH25実績では60%に減少したものの、直近のH22実績からH26実績では、64%と再び減少傾向にある事業者が増加している。下図においても、H20実績からH24実績に山が左方向に移動したものの、その後右方向に移動、直近のH22実績からH26実績では再びやや左に移動していることが確認できる。

5年度間平均原単位変化の変化率(主として段ボール製の容器包装)

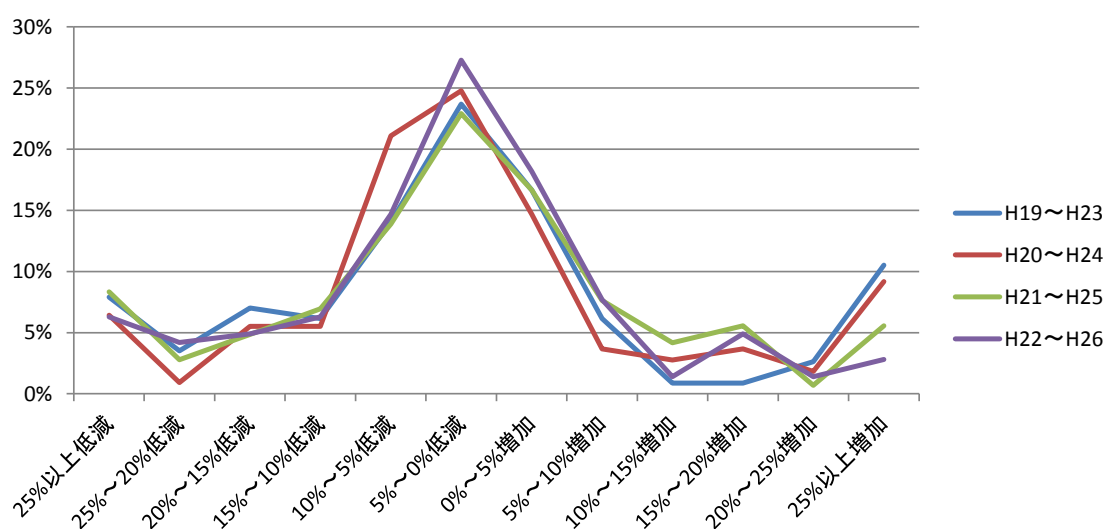


図 36 5年度間平均原単位変化の変化率の推移(段ボール製容器包装)

H19実績からH23実績では、中央値は100以下であり、その後も97-98台の値で推移している。平均値、標準偏差、尖度、歪度ともに減少傾向にあり、歪度はH22実績からH26実績にかけて負の値となっている。

統計量を総じてみると、定期報告制度が開始された当時は、紙製容器包装同様、削減が進んでいなかったが、削減傾向にある事業者が多く存在したことにより、徐々に5年度間平均原単位変化が低下傾向にある事業者が増加することとなった。低下及び上昇の幅は狭くなってきており、ばらつきが小さくなっているものの、歪度が負の値となっていることから、今後は5年度間平均原単位変化の上昇が懸念される。

表 30 標準偏差、平均、中央値、尖度、歪度の値【主として段ボール製の容器包装】

	H19-H23 実績	H20-H24 実績	H21-H25 実績	H22-H26 実績
平均	107.1	102.0	98.8	96.8
標準偏差	67.6	25.6	22.9	15.4
中央値	97.8	98.3	98.1	97.9
尖度	57.1	15.1	13.7	4.2
歪度	6.9	3.1	2.1	-0.3

直近の H22-H26 について、5 年間の増減傾向と分布状況をみると、プラスチック製容器包装、紙製容器包装よりは少ないものの、一定程度低減している事業者では約 1 割~2 割の事業者が 3 年以上にわたって継続的に原単位が低減している。一方、増加傾向にある事業者で 15%以上増加している事業者では約 3 割以上の事業者が 3 年以上にわたって、25%以上増加している事業者においては 7 割以上の事業者が 5 年以上にわたって継続的に原単位が増加している傾向がみられるなど、増加傾向にある事業者の増加割合が加速していることがわかる。

表 31 5 年度間平均原単位変化（H22-H26 実績）の変化率の増減傾向
【主として段ボール製の容器包装】

容器包装使用原単位平均年間変化率	該当事業者数		うち 3 年間にわたって原単位が継続的に低減した事業者数	うち 4 年間にわたって原単位が継続的に低減した事業者数	うち 5 年間にわたって原単位が継続的に低減した事業者数
	数	割合			
25%以上低減	9	6.3%	2	2	1
25%~20%低減	6	4.2%	1	0	0
20%~15%低減	7	4.9%	2	0	0
15%~10%低減	9	6.3%	3	2	1
10%~5%低減	21	14.7%	2	1	1
5%~1%低減	23	16.1%	1	0	0
1%~0%低減	16	11.2%	1	1	1
合計	91	63.6%	12	6	4
	該当事業者数		うち 3 年間にわたって原単位が継続的に増加した事業者数	うち 4 年間にわたって原単位が継続的に増加した事業者数	うち 5 年間にわたって原単位が継続的に増加した事業者数
0%~1%増加	7	4.9%	0	0	0
1%~5%増加	19	13.3%	2	0	0
5%~10%増加	11	7.7%	1	0	0
10%~15%増加	2	1.4%	0	0	0
15%~20%増加	7	4.9%	2	2	1
20%~25%増加	2	1.4%	1	0	0
25%以上増加	4	2.8%	2	2	2
合計	52	36.4%	8	4	3

5年度間平均原単位変化(H22-26)の変化率の分布(主として段ボール製の容器包装)

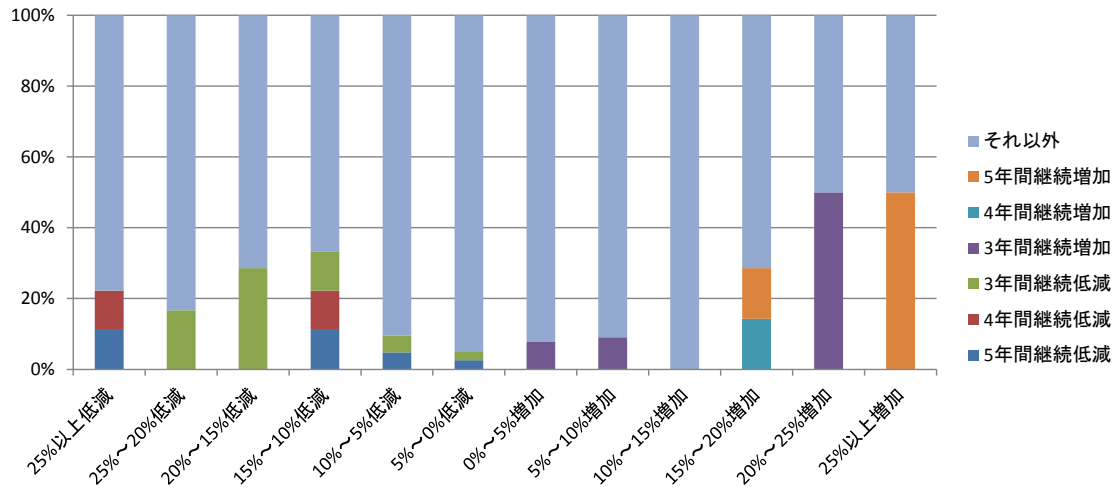


図 3 7 5 年度間平均原単位変化 (H22-H26) の変化率の分布状況 (段ボール製容器包装)

(4) その他の容器包装

H19実績からH23実績における5年度間平均原単位変化では、年平均変化率が減少傾向にある事業者が61%、増加傾向にある事業者は39%であった。H20実績からH24実績及びH21実績からH25実績では減少傾向が55%と、減少傾向にある事業者が急激に減少したが、直近のH22実績からH26実績では59%と再び減少傾向にある事業者が増加した。下図をみると、プラスチック製容器包装や紙製容器包装、段ボール製容器包装と比較して、かなりジグザグのグラフとなっているが、直近のH22実績からH26実績は0%~10%低減に多く事業者が存在している。

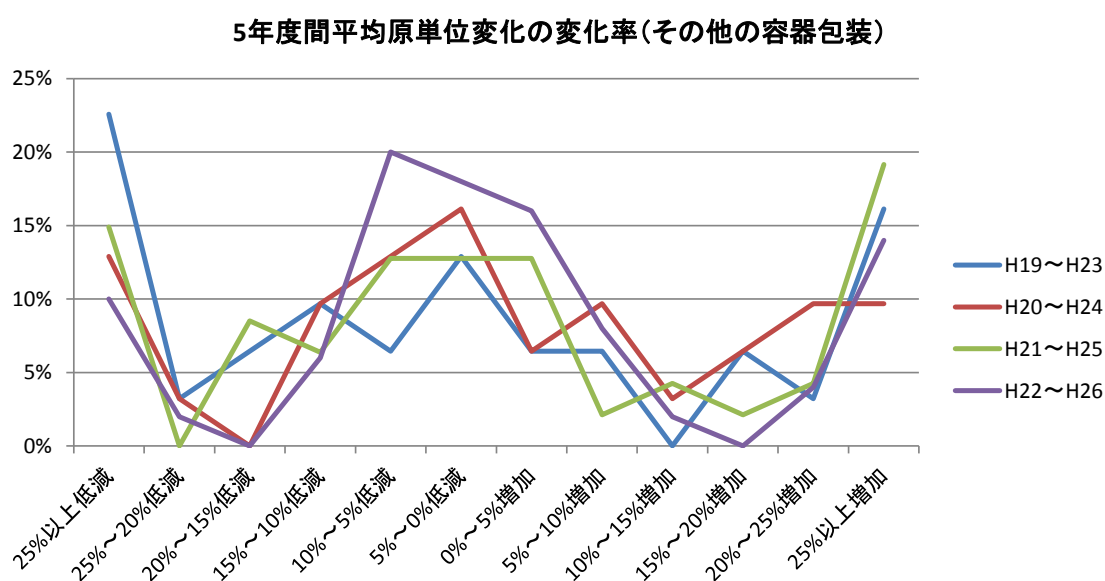


図 38 5年度間平均原単位変化の変化率の推移(その他の容器包装)

H19実績からH23実績では、中央値は100以下であったが、H22実績からH26実績では100となった。平均値と標準偏差はH21実績からH25実績まで上昇傾向にあったが、H22実績からH26実績では減少に転じた。尖度、歪度はH20実績からH24実績にかけては減少傾向にあったが、H21実績からH25実績にかけて大きく増加し、H22実績からH26実績にかけて再び正の値で低下している。

統計量を総じてみると、定期報告制度が開始された当時は、5年度間平均原単位変化が大きく低下傾向にある事業者が多く存在していたが、その後は低下の傾向が鈍化し、上昇に転じる事業者も増加し、ばらつきは小さくなってきている。なお、H21実績からH25実績では、非常に大きく上昇した事業者の影響を受けたと考えられる。

表 3 2 標準偏差、平均、中央値、尖度、歪度の値【その他の容器包装】

	H19-H23 実績	H20-H24 実績	H21-H25 実績	H22-H26 実績
平均	98.5	102.4	118.1	103.5
標準偏差	34.3	35.3	97.5	26.4
中央値	95.8	99.1	99.5	100.0
尖度	7.2	5.7	28.9	2.7
歪度	2.0	1.1	5.1	1.2

直近の H22 実績から H26 実績について、5 年間の増減傾向と分布状況をみると、プラスチック製減少傾向にある事業者では継続して削減している事業者が 2~3 割程度存在するものの、増加傾向にある事業者のほとんどは継続的に増加しているわけではなく、H26 年度に原単位が大きく増加したことが影響している。

表 3 3 5 年度間平均原単位変化（H22-H26 実績）の変化率の増減傾向

【その他の容器包装】

容器包装使用原単位平均年間変化率	該当事業者数		うち 3 年間にわたって原単位が継続的に低減した事業者数	うち 4 年間にわたって原単位が継続的に低減した事業者数	うち 5 年間にわたって原単位が継続的に低減した事業者数
	25%以上低減	5	10.0%	3	1
25%~20%低減	1	2.0%	0	0	0
20%~15%低減	0	0.0%	0	0	0
15%~10%低減	3	6.0%	0	0	0
10%~5%低減	10	20.0%	5	2	2
5%~1%低減	5	10.0%	1	1	0
1%~0%低減	4	8.0%	0	0	0
合計	28	56.0%	9	4	2
	該当事業者数		うち 3 年間にわたって原単位が継続的に増加した事業者数	うち 4 年間にわたって原単位が継続的に増加した事業者数	うち 5 年間にわたって原単位が継続的に増加した事業者数
0%~1%増加	0	0.0%	0	0	0
1%~5%増加	8	16.0%	0	0	0
5%~10%増加	4	8.0%	0	0	0
10%~15%増加	1	2.0%	1	1	1
15%~20%増加	0	0.0%	0	0	0
20%~25%増加	2	4.0%	0	0	0
25%以上増加	7	14.0%	0	0	0
合計	22	44.0%	1	1	1

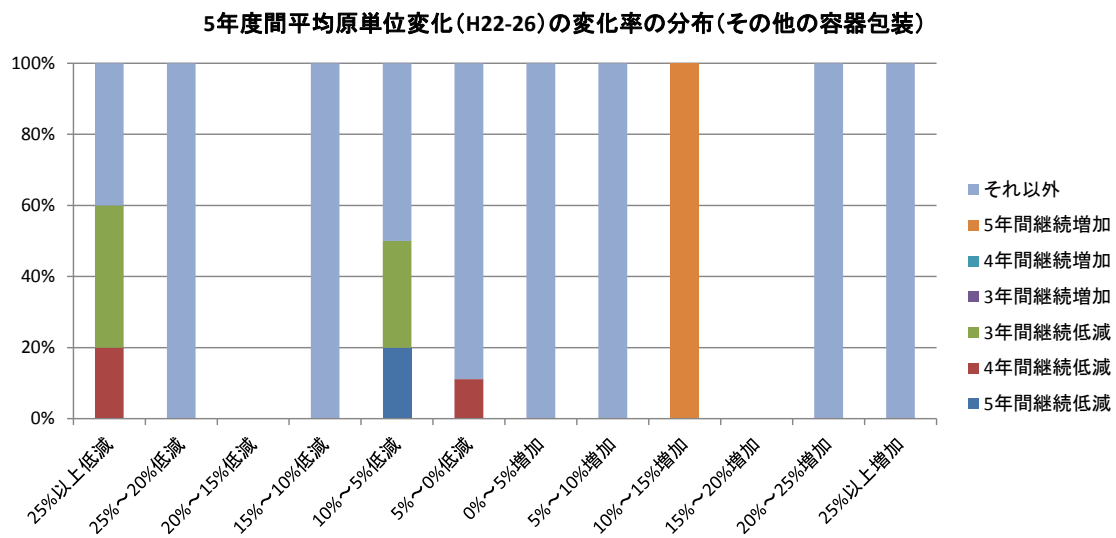


図 39 5年度間平均原単位変化(H22-H26)の変化率の分布状況
(その他の容器包装)

3.5.水準の分析

3.5.1.密接指標ごとの原単位（H26実績）のばらつきと水準

8年間連続して定期報告を提出している402事業者のうち、売上高を密接指標としている209事業者、顧客数を密接指標としている139事業者について、H26年度実績の密接指標を横軸に、容器包装使用量を縦軸にとり散布図（対数表記）を描き、H26年度実績の原単位の平均値からの乖離を示した図を示す。平均線から左上方向は、単位量当たりの容器包装利用量が多い事業者であり、右下方向は単位当たりの容器包装使用量が少ない事業者である。

(1) 密接指標：売上高のケース

全業種の散布図を見ると、増加傾向にある事業者が23%（46事業者）、減少傾向にある事業者が54%（106事業者）であり、減少傾向にある事業者の方が多い。さらに、10%（19事業者）が原単位が平均よりも大きくかつ増加傾向にある事業者となっている。（図70、図71）。また、H26実績の原単位の度数分布をみると、平均値を下回っている事業者が7割程度となっている（図72）。

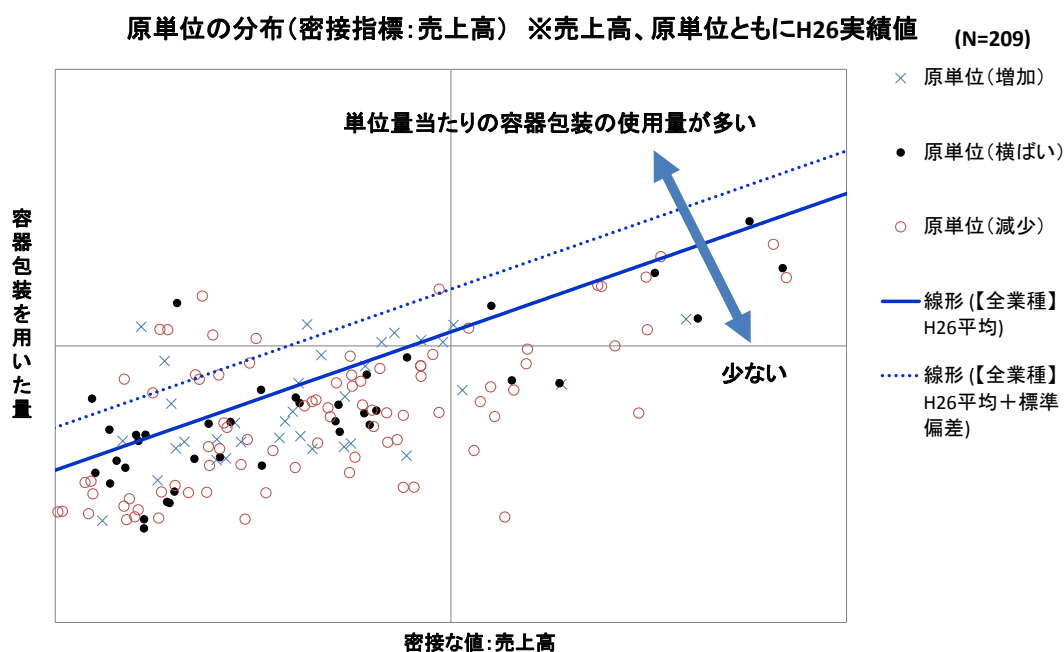


図 40 散布図(密接指標:売上高) 全業種

※ H19からH26までの原単位の変化率が±1%未満を横ばいとし、+1%以上を増加、-1%以下を減少とした。

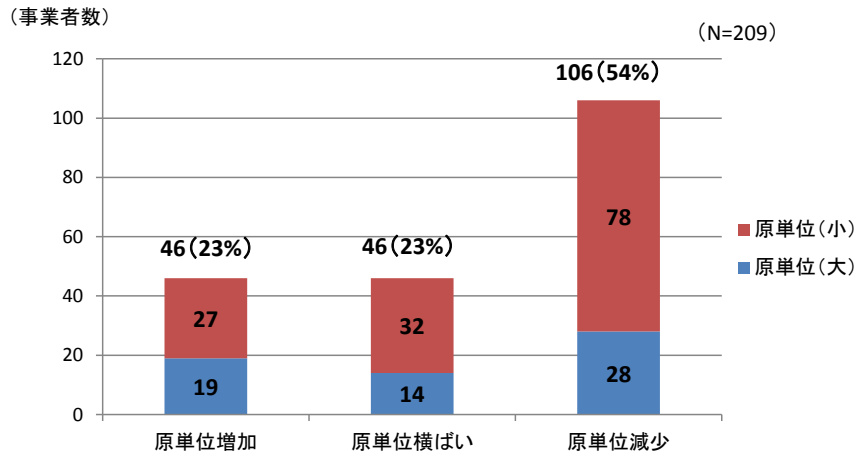


図 4 1 原単位の増減傾向（全業種）

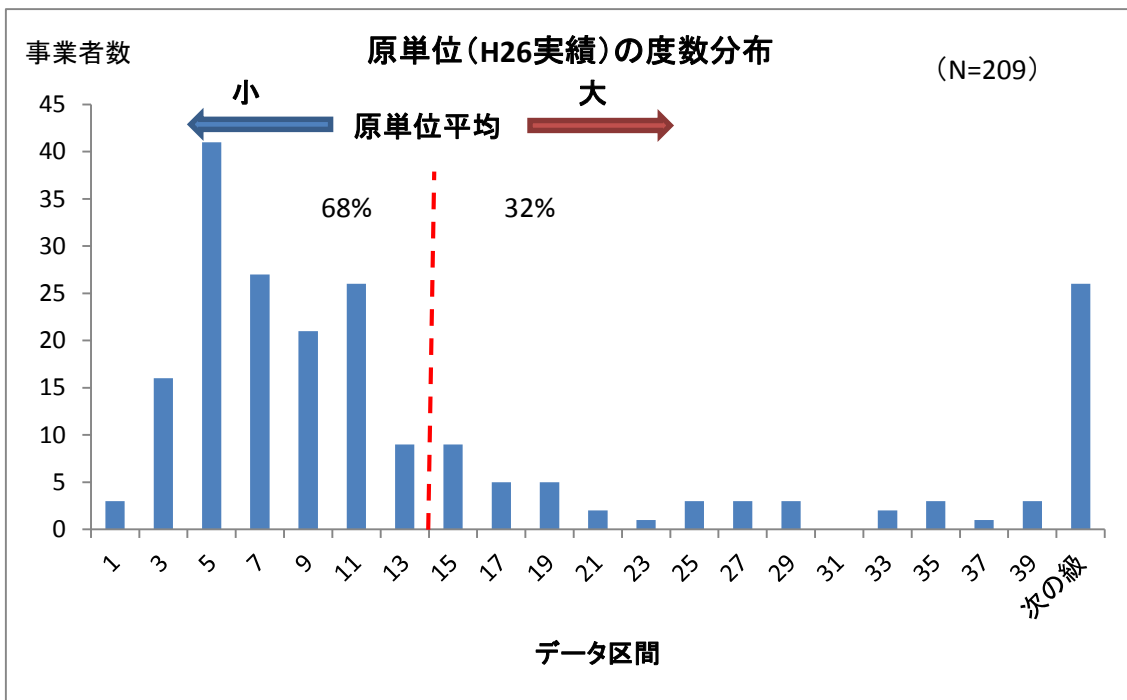


図 4 2 原単位（H26 実績）の度数分布（全業種）

各種商品小売業の散布図をみると、原単位の業種平均が全業種平均よりも低くなっている。

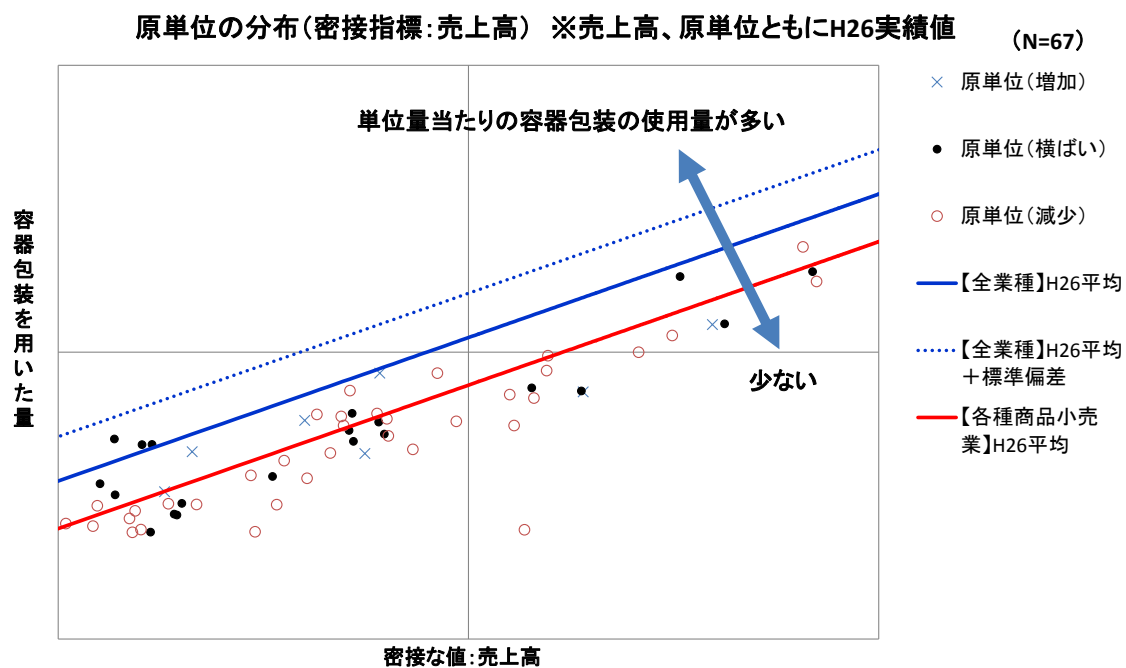


図 4 3 散布図(密接指標:売上高)_各種商品小売業

(2) 密接指標：顧客数のケース

全業種の散布図を見ると、増加傾向にある事業者が 21% (29 事業者)、減少傾向にある事業者が 60% (83 事業者) であり、減少傾向にある事業者の方が多い。さらに、5% (7 事業者) が原単位が平均よりも大きくかつ増加傾向にある事業者となっている。(図 74、図 75)。また、H26 実績の原単位の度数分布をみると、平均値を下回っている事業者が 8 割強程度となっている (図 76)。

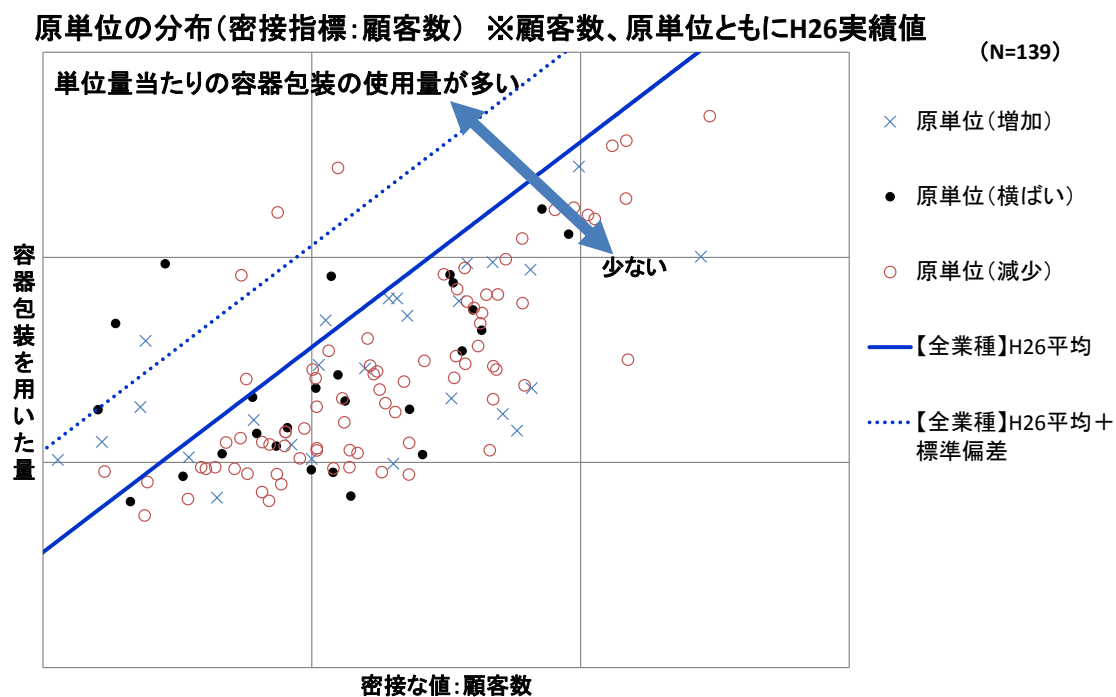


図 4 4 散布図(密接指標:顧客数) 全業種

※ H19 から H26 までの原単位の変化率が±1%未満を横ばいとし、+1%以上を増加、-1%以下を減少とした。

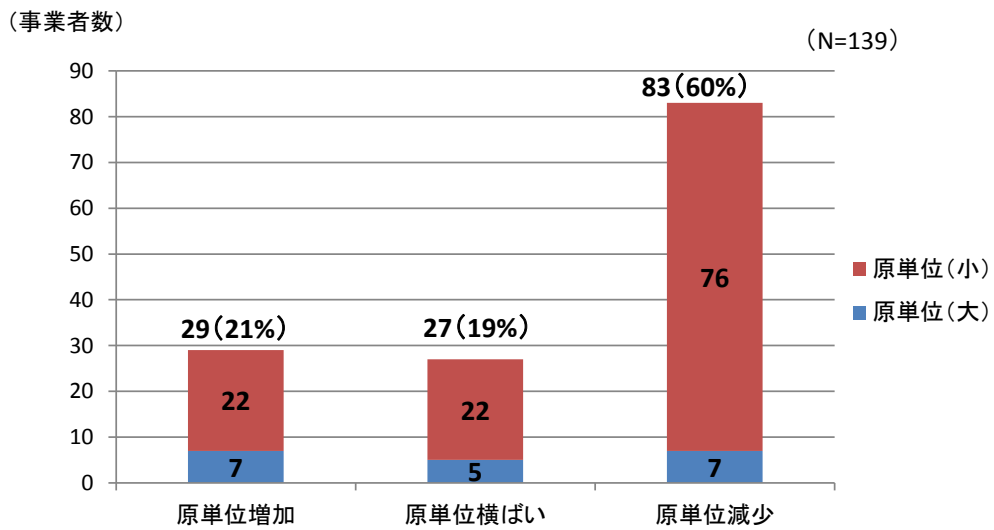


図 4 5 原単位の増減傾向（全業種）

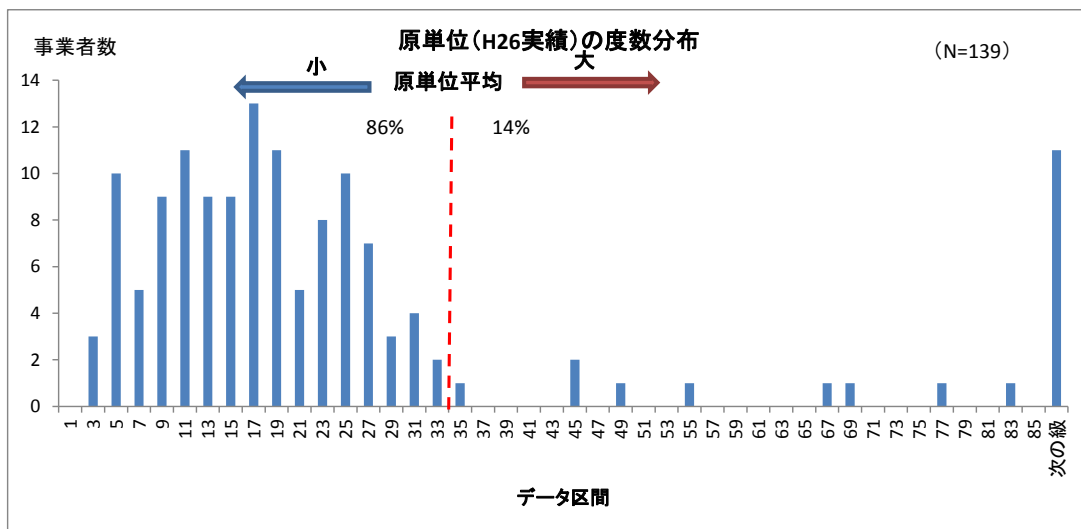


図 4 6 原単位（H26 実績）の度数分布（全業種）

各種商品小売業の散布図をみると、業種平均の原単位が全業種平均よりも高くなっている。

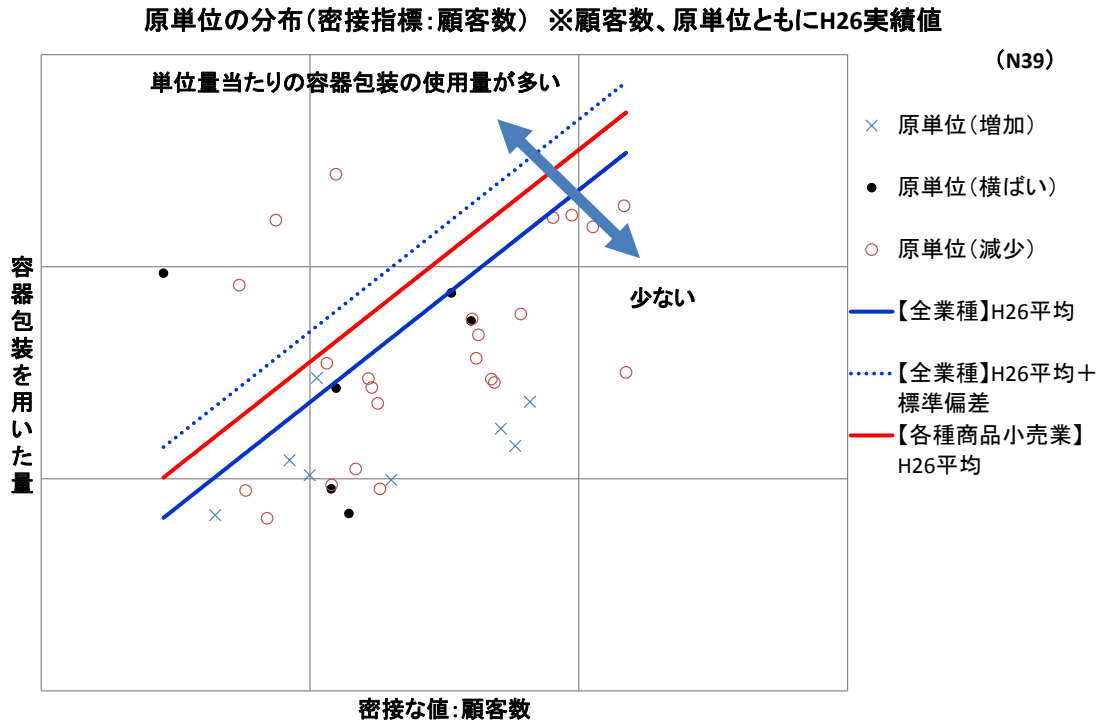


図 4 7 散布図(密接指標:顧客数)_各種商品小売業

3.6. 取り組み状況

3.6.1. 目標の設定状況

目標の設定状況は、H20 実績以降 90%程度を維持しており、直近の H26 実績では 92% となっている。

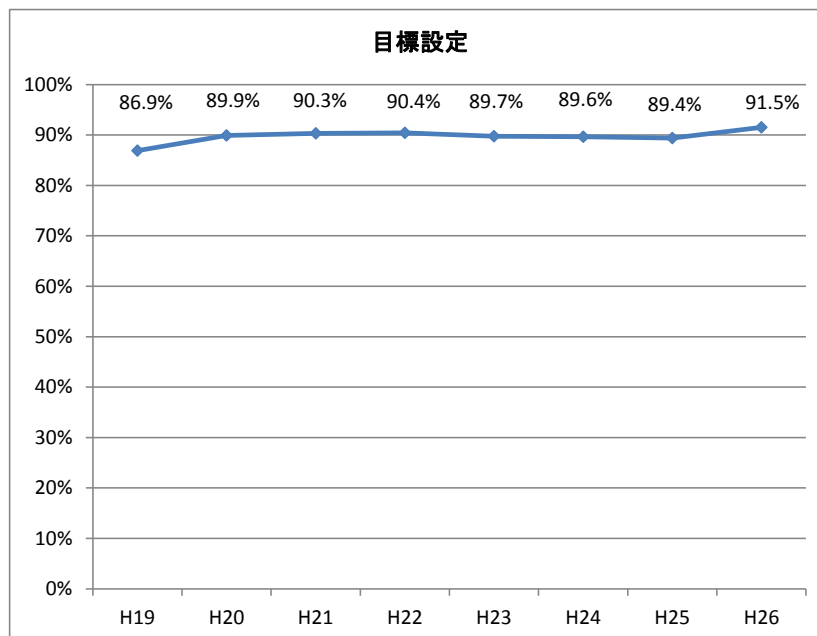


図 48 目標の設定状況

3.6.2. 各種取組の状況

事業者の各種取組については、消費者による排出抑制促進の取組については、いずれの年度においても「容器包装の使用についての消費者の意思の確認」が最も多くなっており、H26実績では60%を超えている。一方で、「容器包装の有償による提供」の実施率は低い。

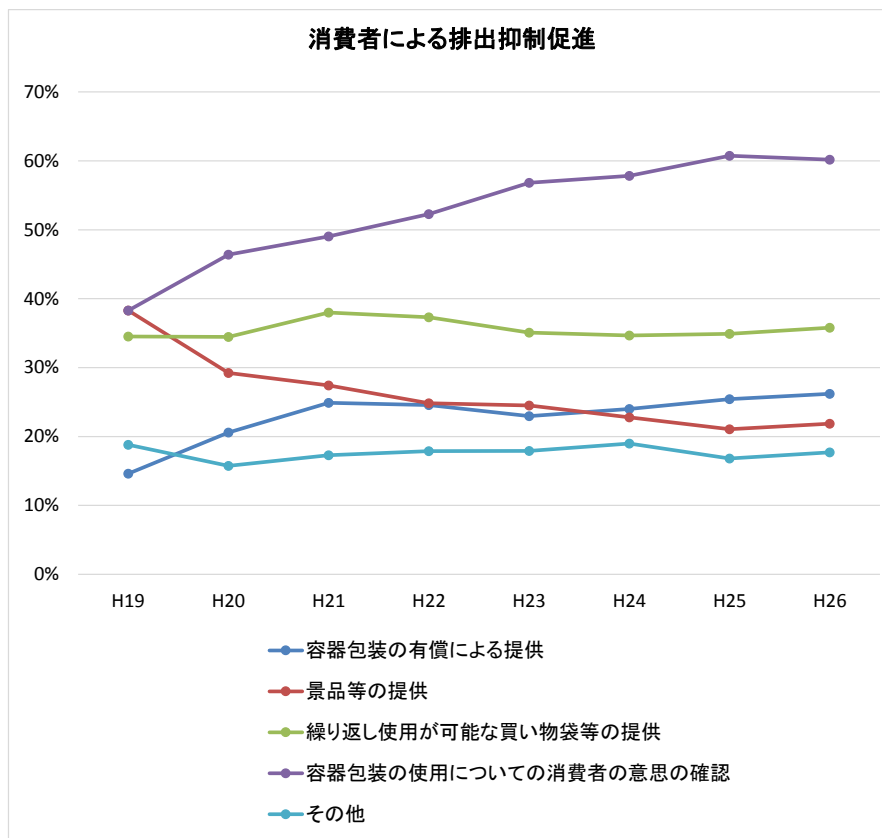


図 49 消費者による排出抑制促進の取組

自らの過剰使用の抑制の取組については、「薄肉化又は軽量化された容器包装の使用」や、「適切な寸法の容器包装の使用」、「簡易包装化の推進」いずれも実施率 60%を超えており、年々、取組が進んできている状況がうかがえる。

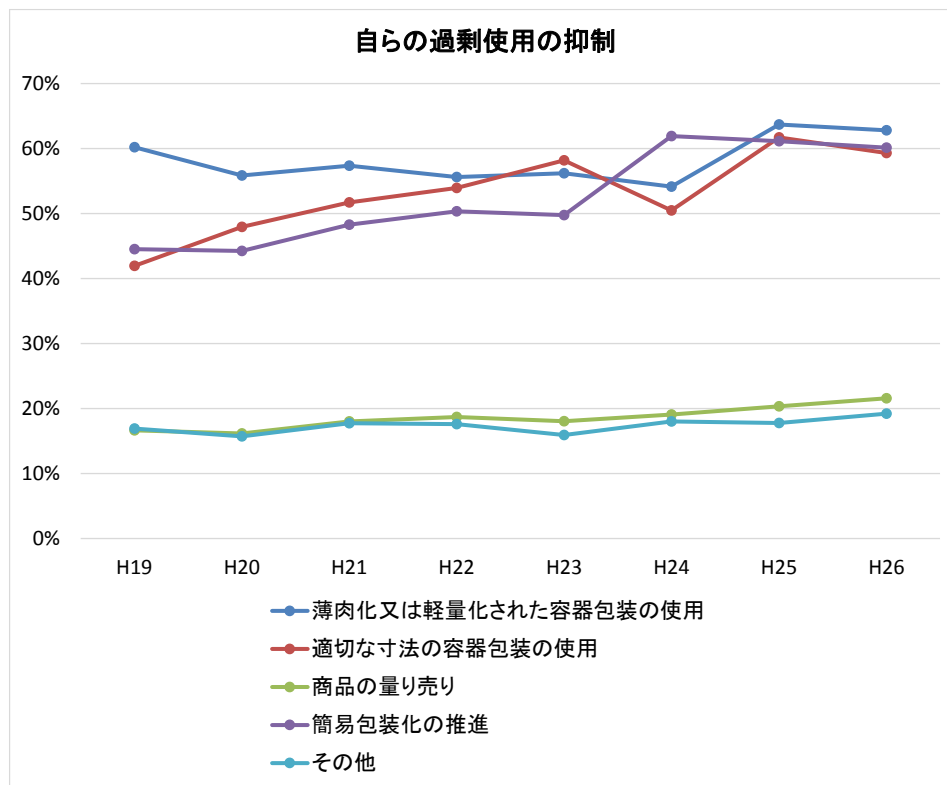


図 50 自らの過剰使用の抑制の取組

情報の提供については、「店頭における掲示」が H26 実績では 60%を超えている。「自らの取組の内容を記載した冊子等の配布」や、「容器包装への表示」については 10%台に留まっている。

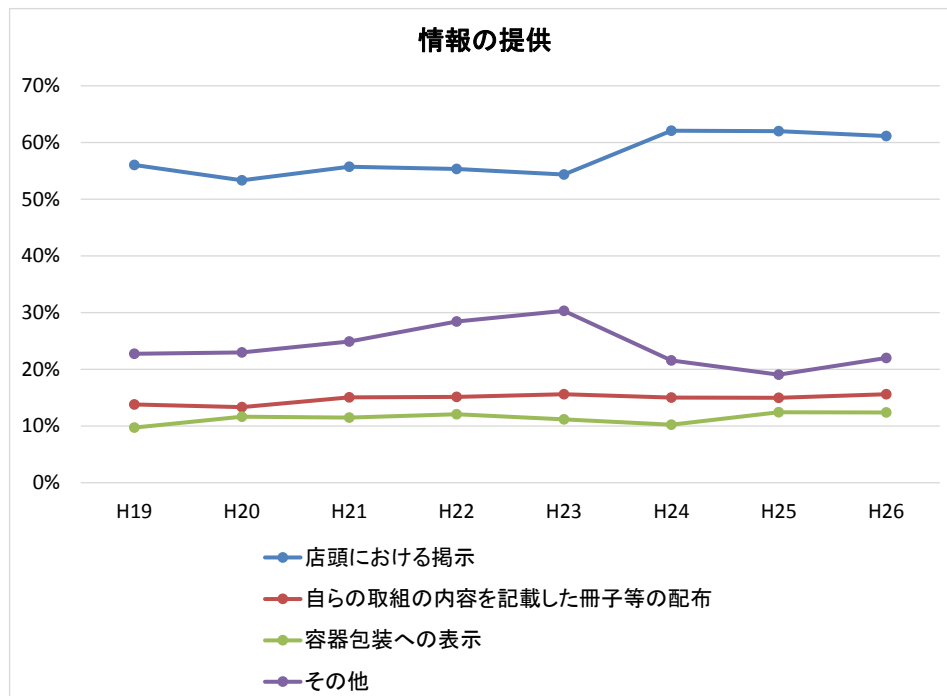


図 5 1 情報の提供の取組

3.6.3. 排出抑制への取組と原単位の関係

排出抑制への取組状況と原単位の関係について把握するため、全事業者、原単位が平均より小さい事業者、原単位が平均より大きい事業者の3つに分類¹した際の、取組の実施率をみると、以下のとおりである。

簡易包装の推進以外では、原単位が平均よりも小さい事業者の方が、平均よりも大きい事業者よりも取組の実施率が高くなっている。

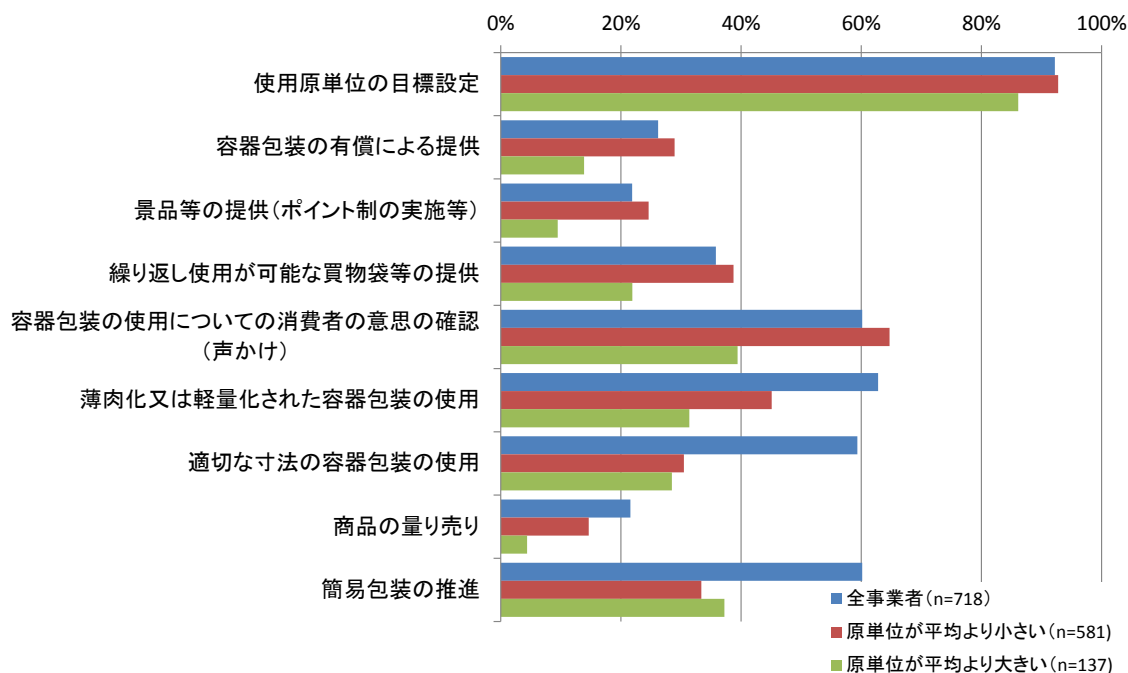


図 5 2 排出抑制への取組と原単位の関係

上記について、2群（原単位が平均より小さいグループと原単位が平均より大きいグループ）における取組実施率に有意差があるかどうか、統計学的に検証を行った。検定方法は χ^2 検定²による。帰無仮説は「原単位の大小と取組の有無には関連がない」、対立仮説は「原単位の大小と取組の有無には関連がある」となり、自由度は1である。

検定の結果、「容器包装の有償による提供」、「景品等の提供（ポイント制の実施等）」、「繰り返し使用が可能な買物袋等の提供」、「容器包装の使用についての消費者の意思の確認（声かけ）」、「薄肉化又は軽量化された容器包装の使用」、「商品の量り売り」の取組については、有意水準1%で、「使用原単位の目標設定」については有意水準5%で帰無仮説は棄却され、原単位の大小と取組の有無には関連があり、実施率の差は優位であり、特に「使用原単位

¹ 原単位の平均値は、密接指標毎に算出。

² 実測値と理論値（期待値）との差を統計的に検定する手法。実測値と理論値の差の2乗を、理論値で除した値の合計が χ^2 乗分布することを利用して検定を行う。

の目標設定」や「容器包装の使用についての消費者の意思の確認」は排出抑制に効果的であることがわかった。

以下に、検定結果を示す（実測値と理論値及び χ^2 値、P値）。

【使用原単位の目標設定】

実測値 (N 数)			理論値 (N 数)	
	実施	未実施	実施	未実施
原単位が平均値より小さい	539	42	532	49
原単位が平均より大きい	118	19	125	12
合計	657	61		

χ^2 値 : 6.29 P 値 : 0.0122 (p < 0.05 で回答には有意差が認めらる)

【容器包装の有償による提供】

実測値 (N 数)			理論値 (N 数)	
	実施	未実施	実施	未実施
原単位が平均値より小さい	168	413	151	430
原単位が平均より大きい	19	118	36	101
合計	187	531		

χ^2 値 : 13.03 P 値 : 0.0003 (p < 0.01 で回答には有意差が認めらる)

【景品等の提供 (ポイント制の実施等)】

実測値 (N 数)			理論値 (N 数)	
	実施	未実施	実施	未実施
原単位が平均値より小さい	143	438	126	455
原単位が平均より大きい	13	124	30	107
合計	156	562		

χ^2 値 : 14.91 P 値 : 0.0001 (p < 0.01 で回答には有意差が認めらる)

【繰り返し使用が可能な買物袋等の提供】

実測値 (N 数)			理論値 (N 数)	
	実施	未実施	実施	未実施
原単位が平均値より小さい	225	356	206	375
原単位が平均より大きい	30	107	49	88
合計	255	463		

χ^2 値 : 13.71 P 値 : 0.0002 (p < 0.01 で回答には有意差が認めらる)

【容器包装の使用についての消費者の意思の確認（声かけ）】

実測値（N数）

	実施	未実施	合計
原単位が平均値より小さい	376	205	581
原単位が平均より大きい	54	83	137
合計	430	288	718

理論値（N数）

実施	未実施
348	233
82	55

χ^2 値：29.54 P 値：0.0000001 ($p < 0.01$ で回答には有意差が認めらる)

【薄肉化又は軽量化された容器包装の使用】

実測値（N数）

	実施	未実施	合計
原単位が平均値より小さい	262	319	581
原単位が平均より大きい	43	94	137
合計	305	413	718

理論値（N数）

実施	未実施
247	334
58	79

χ^2 値：8.53 P 値：0.0035 ($p < 0.01$ で回答には有意差が認めらる)

【適切な寸法の容器包装の使用】

実測値（N数）

	実施	未実施	合計
原単位が平均値より小さい	177	404	581
原単位が平均より大きい	39	98	137
合計	216	502	718

理論値（N数）

実施	未実施
175	406
41	96

χ^2 値：0.21 P 値：0.6465 ($p > 0.1$ で回答には有意差が認めらない)

【商品の量り売り】

実測値（N数）

	実施	未実施	合計
原単位が平均値より小さい	85	496	581
原単位が平均より大きい	6	131	137
合計	91	627	718

理論値（N数）

実施	未実施
74	507
17	120

χ^2 値：10.52 P 値：0.0012 ($p < 0.01$ で回答には有意差が認めらる)

【簡易包装の推進】

実測値 (N 数)

	実施	未実施	合計
原単位が平均値より小さい	194	387	581
原単位が平均より大きい	51	86	137
合計	245	473	718

理論値 (N 数)

実施	未実施
198	383
47	90

χ^2 値 : 0.73 P 値 : 0.3943 ($p > 0.1$ で回答には有意差が認められない)

理論値の算出方法について

実測値を以下とすると、

	実施	未実施	合計
原単位が平均値より小さい	A	C	X
原単位が平均より大きい	B	D	Y
合計	V	W	N (総数)

理論値は以下の式により算出できる。

	実施	未実施
原単位が平均値より小さい	$a = X \times V \div N$	$C = X \times W \div N$
原単位が平均より大きい	$b = Y \times V \div N$	$d = Y \times W \div N$

また、

$$\chi^2 \text{乗値} = \sum \frac{(\text{実測値} - \text{理論値})^2}{\text{理論値}}$$

である。

また、取組実施状況と使用原単位との相関関係について回帰分析を試みた。説明変数を取組の実施状況としてダミー変数として設定した。各取組（複数選択式 3 種類：①消費者による排出抑制促進、②自らの過剰包装抑制、③情報の提供、単一選択式 5 種類：④目標の設定、⑤体制の整備、⑥安全性等の配慮、⑦容器包装の使用の合理化の実施状況等の把握、⑧関係者との連携、⑨その他の容器包装の使用の合理化のために実施した取組）について、それぞれ容器包装の種類（プラスチック製容器包装、紙製容器包装、段ボール製容器包装）ごとに分析を行った。従属変数は H22 年度実績から H26 実績年度の 5 年度間平均原単位変化とした。

しかし、分析の結果は、いずれも回帰モデルのあてはまり度合いを見る決定係数が低く、自由度調整済み決定係数も低く、分析精度は低いものであった。P 値は 1%水準または 5%水準で有意となった取り組みもあるが、今回の分析では、取組の実施状況と使用原単位との間に統計学的に関係性を見出すことはできなかった。

4. 事業者に対するヒアリングの実施

容器包装の全体に占める利用割合が大きい事業者や使用合理化の変動が大きい事業者、定常的に原単位が高い（低い）事業者、特色的な取組の見られる事業者等に対して、ヒアリングを実施し、容器包装使用量や密接指標の変動要因、原単位の変動要因、取り組み状況の詳細な確認、取組を推進する上での課題等について把握した。

経済産業省各地方局のご担当者に、1事業者を選定いただき、全9事業者に対して実施した。いずれも各種商品小売業で、売上高を密接指標としている事業者が6件、顧客数を密接指標としている事業者が3件であった。

4.1. 原単位の推移

百貨店業界では主要な容器包装が紙袋となるため、紙袋の仕様変更に伴い雨用カバーのプラスチック製容器包装の仕様及び使用量にも影響が有ることが分かった。また、食料品コーナーにおいては、レジ通過後の作荷台に設置されているロール式の小分け用透明プラスチック製半透明のプラスチック製容器包装が無料で提供されているため、これらを顧客が必要以上に持ち帰ることにより使用量が増加している場合もあり、顧客に対する理解と協力の呼びかけが必要であることが伺われた。

百貨店では、顧客の購入単価の変化が原単位の増加につながっているとの指摘が複数挙げられたが、売上高を密接指標としている場合であっても、売上高の増減と容器包装使用量の増減にあまり相関がない例もみられた。さらに、百貨店では、容器包装の提供は顧客サービスの一環、また広告媒体、ブランド力の向上といった観点もあり、他の業種よりも原単位の削減が難しい状況であることがわかった。

今回原単位が増加傾向にあった事業者においては、催事や進物関係の売上が好調であり、結果として使用量が増加していたが、通常の販売以外においても、今後は削減に向けた工夫が必要であると考えられる。

スーパー業界では主要な容器包装であるレジ袋の使用に対して、店舗の立地や規模等の条件が影響していることが分かった。駅前の店舗より郊外の店舗の方が来店を予定して外出している場合が多いため、マイバッグの持参率が高くなることが分かった。

一方、原単位が増加した場合の要因については、企業によるレジ袋の薄肉化が進む一方で、顧客がレジ袋を二重にして使用するケースが増えており、顧客への理解と協力の促進が必要と考えられる。

コンビニエンスストア業界では、近年ファストフード等のカウンターフーズが拡大しており、これにより紙製の容器包装及びレジ袋の使用が増加している傾向にあることが分かった。また、コンビニエンスストアでタバコのみを購入する顧客も一定割合いるが、そのようなレジ袋が不要な顧客に対して理解と協力を呼びかけることにより、レジ袋の過剰使用の更なる削減が図られると考えられる。

雑貨店業界では、百貨店業界と同様に、容器包装が企業のブランド広告の機能を果たす

側面があるため、無料配布廃止等の取組が困難であるといった課題点が明らかとなった。

通信販売業界で主要な容器包装となる段ボールの使用合理化に対し、商品の大きさに合わせて選択ができるよう数十種類ものサイズを用意している取組が確認された。さらに、注文の月分管理により複数の商品をまとめて配送することで、原単位の減少に繋がっていることが伺われた。

一方、原単位が減少していない事業者では、密接指標を配送 1 件あたりとしていたが、複数商品の同一梱包・同一配送による段ボール削減のための取組が、逆に原単位を大きくしてしまっている事例があった。

4.2. 目標設定

百貨店業界では、日本百貨店協会が推奨されている取組が浸透していることが伺われた。また、スーパー等においてはグループ会社全体で、あるいは地域と連携して、買い物袋持参率を目標として設定している企業もあり、これらが原単位低下への効果的な施策となっていたことが分かった。

なお、具体的な目標値としては、スーパーではレジ袋辞退率が、それ以外の業界では前年度、または基準年度に対する使用量の削減率が目標として設定されていたが、今回ヒアリングを実施した事業者においては、目標設定の有無や設定内容と原単位の増減傾向に関連性はみられなかった。

4.3. 消費者による排出抑制促進

百貨店業界ではマイバッグの他、夏にクールバッグの販売が行われており、消費者による排出抑制の促進に繋がっていることが伺われた。また、スーパーやコンビニエンスストア等では特に、タバコや飲み物などの単品購入の際に、レジ袋を使用しないよう消費者に対し理解と協力を求めることが重要であるとの認識が伺われた。

また、通信販売業界では配送時に使用する段ボール箱が消費者の手に届いてから直後に廃棄されるのではなく、整理箱当として有効活用されるよう工夫がなされていた。

4.4. 自らの過剰使用の抑制

自らが過剰な容器包装の使用を行わないよう、顧客への完全包装に対する要望を確認する取組が行われているが、百貨店業界では特に進物には完全包装を要求される場合が多く、使用量の削減に繋がり難いことが分かった。また、顧客の受容性との調整のため、アンケートや対面で顧客の意見徴収を行い、簡易包装か等の取組に繋がっている事例も確認された。

レジ袋と同様に、食品用発泡スチロールトレイの薄肉化も限界まで追求されており、今後は繰り返し使用するカップの促進や生鮮食品の裸売り推奨等の取組を進める必要性が伺われた。

4.5.体制の整備

年間数百人単位での従業員の入れ代わりがある業界では、一堂に集まった研修会等の場で教育を行う必要がある一方、OJTでの指導により定着化が図られる必要性などが伺われた。

4.6.合理化実施状況の把握

スーパーでは、目標として設定している顧客のレジ袋持参率を毎月集計し、会議で報告し、合理化実施状況の把握や取組を強化すべき地域等の把握に繋がっている例が確認された。また、経営層も含めた状況把握を行うことにより、全社的な取組の実施に繋がっていることが伺われた。

容器包装の在庫チェックが実施されている事例では、余分な在庫の削減、さらには容器包装アイテムの集約につながっていることが確認できた。

4.7.関係者との連携

自社のみならず、地域の同業他社、行政、消費者団体等と連携して施策導入を行った事例が原単位の減少に寄与していた。特にレジ袋削減・有料化等の取り組みは、他社に顧客が流れてしまう要因になりかねないため、同業他社とも連携して促進する必要がある。

日本百貨店協会や日本フランチャイズチェーン協会等、業界団体での取組を推奨することにより、業界全体での過剰使用の抑制に取り組まれていることが分かった。

また、商品の大きさに合わせた容器包装の設計に当たり、資材メーカーとの共同開発や受注管理等の連携がなされている事例もあった。

4.8.その他、使用合理化にあたっての課題、阻害要因

百貨店業界では、催事スペースでの飲食物の販売に発泡スチロール等の容器包装が使用される場合が多く、顧客一人当たりの使用量が多くなる傾向にあることがわかった。

また、プラスチック、紙、段ボール以外の容器包装の使用が検討されている場合もあるが、コストが理由となり継続的な実用に至っていない事例もあった。

一方、通信販売業界等、使用合理化の促進にあたり、他社との取組事例の共有や、連携した取組の実施を行いたいという要望がある一方、現状ではほとんど行われていないことなどが明らかとなった。今後の連携により、業界全体での使用合理化促進が期待されると考えられる。

【コラム】容器包装廃棄物の使用合理化における原単位の変化に関する寄与度の分析について

容器包装廃棄物の使用合理化における密接指標ごとの原単位の変化に対する各事業者の影響度を把握するための手法として、各事業者の寄与度を分析することが考えられる。ただし、各事業者の寄与度により全体の変化を把握するためには、連続提出かつ同一の容器包装廃棄物、密接指標を用いて原単位を報告している必要があり、現状では連続提出かつ同一の容器包装廃棄物、密接指標を用いて原単位を報告している事業者は一部であるため、分析可能な事業者の寄与度が全体の変化を表してはいない。今後、連続提出の事業者が増えることにより、有効な分析結果を得られると考えられる。

ここでは、容器包装廃棄物の使用合理化における原単位の変化に関する寄与度の考え方や一例を用いての分析結果について紹介する。

まず、原単位を U 、容器包装廃棄物の総使用量を P 、密接指標の総量を CI 、各事業者の容器包装廃棄物の使用量を p_i 、各事業者の密接指標の量を ci_i 、各事業者の原単位を u_i とすると、 $u_i = \frac{p_i}{ci_i}$ であるため、原単位 U は以下の式で示される。

$$U = \frac{P}{CI} = \frac{\sum_i p_i}{CI} = \sum_i \frac{p_i}{ci_i} \frac{ci_i}{CI} = \sum_i (u_i \times w_i)$$

ここで、 w_i は $w_i = \frac{ci_i}{CI}$ であり、各事業者の密接指標のウェイトといえる。

関彌三郎（1992）「寄与度・寄与率の理論と応用」から、上記の式は構造要因 2 個の単純分類の統計値であり、統計値の 1 時点に対する 2 時点の比率を求めると、統計値の変化率 G は

$$G = \sum_i \{(x_{2i} \cdot l_{2i} - x_{1i} \cdot l_{1i})\} \frac{1}{X_1}$$

である。ここで、 $G = \frac{X_2}{X_1} - 1$ であるため、

$$X_2 - X_1 = \sum_i (x_{2i} \cdot l_{2i} - x_{1i} \cdot l_{1i})$$

といえる。これに田中力（2011）「比率の差の多重寄与度分解法— 持ち家世帯率の変化の要因分析—」を参考に、容器包装廃棄物の使用合理化の場合をあてはめると、

$$\begin{aligned}
 U_2 - U_1 &= \sum_i (u_{2i} \cdot w_{2i} - u_{1i} \cdot w_{1i}) \\
 &= \sum_i \left((u_{2i} - u_{1i}) \frac{1}{2} (w_{2i} + w_{1i}) + (w_{2i} - w_{1i}) \frac{1}{2} (u_{2i} + u_{1i}) \right) \\
 &= \sum_i \left((u_{2i} - u_{1i}) (\bar{w}) + (w_{2i} - w_{1i}) (\bar{u}) \right)
 \end{aligned}$$

と整理される。

田中力（2011）「比率の差の多重寄与度分解法— 持ち家世帯率の変化の要因分析—」によると、ここで右辺の第1項は部分集団の比率の増分（各事業者の原単位の変化）と2時点の構成比率の平均値（各事業者の密接指標のウエイトの平均）の積になっており、これは原単位の変化による寄与を表すと考えることができる。一方、右辺第2項は、部分集団の構成比の増分（各事業者の密接指標のウエイトの変化）と二時点の比率の平均（各事業者の原単位の平均）の積であるから、全体量に対する各事業者の構成変化による寄与を表すと考えることができる（図）。

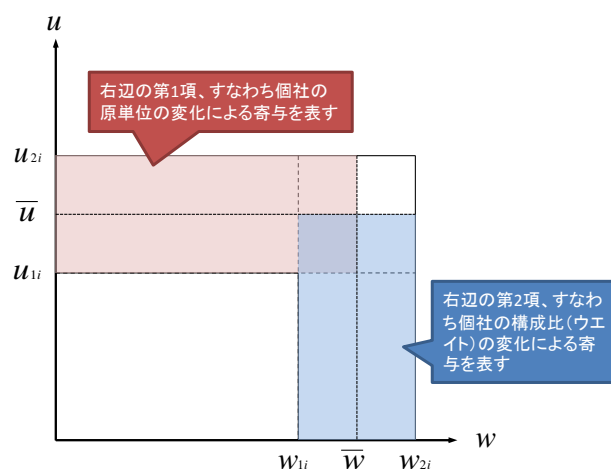


図 寄与度とその内訳

上記の考え方を基に、平成19年度から平成26年度の報告において、密接指標が顧客数、プラスチック製の袋を使用していると報告している事業者について、寄与度分析を行った。原単位の推移をみると、平成22年度まで順調に減少していたが、平成23年度からは横ばいが続いている結果となった（下表）。

表 原単位の推移 (N=75)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
プラスチック製の袋	8.10	7.31	6.79	6.45	6.62	6.47	6.51	6.43
前年度差		-0.79	-0.52	-0.34	0.17	-0.15	0.04	-0.08

次に、業種ごとのプラスへの寄与度、マイナスへの寄与度を下表に示す。これによると、各種商品小売業では特に平成 20 年度から平成 22 年度にかけてマイナスへの寄与が高く、平成 23 年度以降は横ばいが続いており、報告制度導入初期から率先して取組を実施した事業者が多く、平成 23 年度以降は一定の取組を実施した結果横ばいとなっていると考えられる。一方、飲食料品小売業では、マイナスへの寄与も高いものの、プラスへの寄与も高く、事業者によって取組の進み具合にばらつきがある可能性が考えられる。

表 業種ごとのプラスへの寄与度、マイナスへの寄与度 (N=75)

		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
各種商品小売業 (N=17)	(+)	0.016	0.027	0.216	0.072	0.034	0.056	0.129
	(-)	-0.303	-0.493	-0.309	-0.060	-0.105	-0.139	-0.116
織物・衣服・身の回り品小売業 (N=0)	(+)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
	(-)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
飲食料品小売業 (N=53)	(+)	0.137	0.350	0.242	0.323	0.184	0.240	0.282
	(-)	-0.598	-0.382	-0.465	-0.183	-0.268	-0.108	-0.347
家具・じゅう器・機械器具小売業 (N=1)	(+)	0.000	0.014	0.000	0.000	0.001	0.011	0.000
	(-)	-0.015	0.000	-0.010	-0.003	0.000	0.000	-0.027
医薬品・化粧品小売業 (N=1)	(+)	0.000	0.000	0.000	0.003	0.010	0.010	0.005
	(-)	-0.007	-0.004	-0.011	0.000	0.000	0.000	0.000
書籍・文房具小売業 (N=1)	(+)	0.003	0.010	0.000	0.016	0.000	0.000	0.009
	(-)	0.000	0.000	-0.001	0.000	-0.000	0.000	0.000
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業 (N=2)	(+)	0.000	0.003	0.004	0.000	0.000	0.000	0.000
	(-)	-0.027	-0.048	-0.003	-0.000	-0.003	-0.032	-0.015
合計		-0.794	-0.523	-0.336	0.167	-0.148	0.039	-0.079

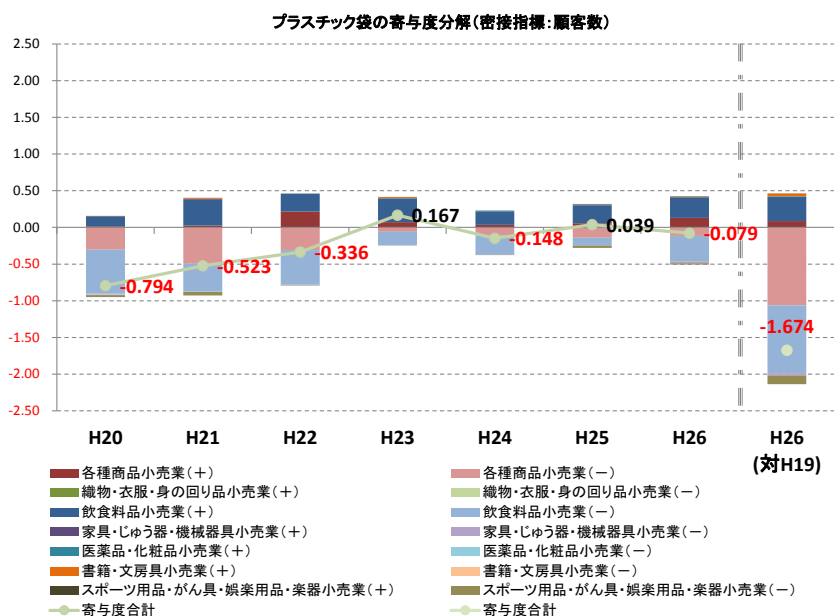


図 業種ごとの寄与度

さらに、各種商品小売業と飲食料品小売業のプラスへの寄与度及びマイナスへの寄与度を原単位の変化（A）と構成比の変化（B）に分解した結果を下表に示す。各種商品小売業も飲食料品小売業も原単位の変化の寄与度が構成比の変化よりも高い傾向にあり、事業規模の拡大や縮小などによる密接指標（顧客数）の変化よりも、各事業者の取り組みの結果といえる原単位の変化がより顕著に表れる傾向にあるといえる。なお、平成22年度における各種商品小売業の原単位の変化へのプラスへの寄与度が大きく増加した要因としては、特定の事業者で大きく原単位が変化した結果である。

表 各種商品小売業と飲食料品小売業の寄与度分解

			H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
各種商品小売業 (N=17)	A	(+)	0.010	0.022	0.198	0.073	0.033	0.057	0.320
		(-)	-0.476	-0.468	-0.282	-0.045	-0.094	-0.113	-0.095
	B	(+)	0.255	0.019	0.033	0.037	0.020	0.014	0.026
		(-)	-0.077	-0.040	-0.042	-0.053	-0.030	-0.040	-0.237
飲食料品小売業 (N=53)	A	(+)	0.162	0.313	0.183	0.269	0.178	0.218	0.260
		(-)	-0.557	-0.393	-0.471	-0.197	-0.253	-0.173	-0.440
	B	(+)	0.034	0.117	0.104	0.124	0.071	0.149	0.197
		(-)	-0.101	-0.068	-0.039	-0.057	-0.080	-0.062	-0.082

A：原単位の変化に関する寄与度 B：顧客数の構成比の変化に関する寄与度

【3.3.1 データシート】

【全業種】

容器包装使用量

容器包装使用量(t)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	739	705	671	721	653	733	708	718
プラスチック製容器包装(袋を除く)	177,032	145,289	136,603	143,904	136,641	151,753	158,361	157,519
プラスチック製の袋	98,852	92,650	85,609	84,590	76,381	83,222	90,807	70,692
紙製容器包装(袋を除く)	80,990	75,901	53,923	58,591	56,508	64,406	69,690	62,221
紙製の袋	25,999	25,314	24,546	22,393	19,150	24,230	23,708	20,534
段ボール製容器包装	51,892	45,591	44,280	45,782	41,949	42,950	39,937	40,539
その他の容器包装	2,744	3,141	3,687	4,532	5,080	6,213	6,802	6,602
総量	437,510	387,886	348,648	359,791	335,710	372,774	389,306	358,106

容器包装使用量

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N							
プラスチック製容器包装(袋を除く)	-17.9%	-6.0%	5.3%	-5.0%	11.1%	4.4%	-0.5%
プラスチック製の袋	-6.3%	-7.6%	-1.2%	-9.7%	9.0%	9.1%	-22.2%
紙製容器包装(袋を除く)	-6.3%	-29.0%	8.7%	-3.6%	14.0%	8.2%	-10.7%
紙製の袋	-2.6%	-3.0%	-8.8%	-14.5%	26.5%	-2.2%	-13.4%
段ボール製容器包装	-12.1%	-2.9%	3.4%	-8.4%	2.4%	-7.0%	1.5%
その他の容器包装	14.5%	17.4%	22.9%	12.1%	22.3%	9.5%	-2.9%
総量	-11.3%	-10.1%	3.2%	-6.7%	11.0%	4.4%	-8.0%

容器包装使用量

寄与度(対前年度比)

寄与度(対19年度比)

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H26
N								
プラスチック製容器包装(袋を除く)	-7.3%	-2.2%	2.1%	-2.0%	4.5%	1.8%	-0.2%	-4.5%
プラスチック製の袋	-1.4%	-1.8%	-0.3%	-2.3%	2.0%	2.0%	-5.2%	-6.4%
紙製容器包装(袋を除く)	-1.2%	-5.7%	1.3%	-0.6%	2.4%	1.4%	-1.9%	-4.3%
紙製の袋	-0.2%	-0.2%	-0.6%	-0.9%	1.5%	-0.1%	-0.8%	-1.2%
段ボール製容器包装	-1.4%	-0.3%	0.4%	-1.1%	0.3%	-0.8%	0.2%	-2.6%
その他の容器包装	0.1%	0.1%	0.2%	0.2%	0.3%	0.2%	-0.1%	0.9%
総量	-11.3%	-10.1%	3.2%	-6.7%	11.0%	4.4%	-8.0%	-18.1%

【飲食料品小売業】

容器包装使用量

容器包装使用量(t)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	448	435	405	439	420	458	426	443
プラスチック製容器包装(袋を除く)	114,403	108,164	97,551	97,369	100,925	111,276	108,172	119,590
プラスチック製の袋	40,360	37,097	32,272	30,473	31,012	31,118	33,145	32,522
紙製容器包装(袋を除く)	56,582	56,347	35,114	37,595	39,321	43,171	44,146	42,188
紙製の袋	6,855	6,068	6,216	6,047	5,351	7,479	6,027	5,318
段ボール製容器包装	14,291	11,214	10,492	10,817	10,202	10,246	8,818	9,334
その他の容器包装	1,887	2,293	2,844	3,634	4,449	5,687	6,169	6,360
総量	234,377	221,183	184,490	185,934	191,261	208,977	206,477	215,312

容器包装使用量

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N							
プラスチック製容器包装(袋を除く)	-5.5%	-9.8%	-0.2%	3.7%	10.3%	-2.8%	10.6%
プラスチック製の袋	-8.1%	-13.0%	-5.6%	1.8%	0.3%	6.5%	-1.9%
紙製容器包装(袋を除く)	-0.4%	-37.7%	7.1%	4.6%	9.8%	2.3%	-4.4%
紙製の袋	-11.5%	2.4%	-2.7%	-11.5%	39.8%	-19.4%	-11.8%
段ボール製容器包装	-21.5%	-6.4%	3.1%	-5.7%	0.4%	-13.9%	5.9%
その他の容器包装	21.5%	24.1%	27.7%	22.4%	27.8%	8.5%	3.1%
総量	-5.6%	-16.6%	0.8%	2.9%	9.3%	-1.2%	4.3%

容器包装使用量

寄与度(対前年度比)

寄与度(対19年度比)

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H26
N								
プラスチック製容器包装(袋を除く)	-2.7%	-4.8%	-0.1%	1.9%	5.4%	-1.5%	5.5%	2.2%
プラスチック製の袋	-1.4%	-2.2%	-1.0%	0.3%	0.1%	1.0%	-0.3%	-3.3%
紙製容器包装(袋を除く)	-0.1%	-9.6%	1.3%	0.9%	2.0%	0.5%	-0.9%	-6.1%
紙製の袋	-0.3%	0.1%	-0.1%	-0.4%	1.1%	-0.7%	-0.3%	-0.7%
段ボール製容器包装	-1.3%	-0.3%	0.2%	-0.3%	0.0%	-0.7%	0.2%	-2.1%
その他の容器包装	0.2%	0.2%	0.4%	0.4%	0.6%	0.2%	0.1%	1.9%
総量	-5.6%	-16.6%	0.8%	2.9%	9.3%	-1.2%	4.3%	-8.1%

【各種商品小売業】

容器包装使用量

容器包装使用量(t)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	200	186	183	196	163	185	191	185
プラスチック製容器包装(袋を除く)	59,293	33,737	35,613	43,678	32,786	36,466	45,691	33,211
プラスチック製の袋	48,679	47,273	44,556	43,591	36,328	40,911	44,879	26,061
紙製容器包装(袋を除く)	19,364	14,343	13,723	15,166	10,879	14,200	18,424	12,761
紙製の袋	14,021	14,353	14,053	13,194	10,374	11,729	12,028	10,808
段ボール製容器包装	28,805	24,186	24,586	25,652	18,079	24,218	23,830	24,418
その他の容器包装	810	813	804	742	568	475	342	196
総量	170,971	134,706	133,335	142,023	109,014	128,000	145,194	107,454

容器包装使用量

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N							
プラスチック製容器包装(袋を除く)	-43.1%	5.6%	22.6%	-24.9%	11.2%	25.3%	-27.3%
プラスチック製の袋	-2.9%	-5.7%	-2.2%	-16.7%	12.6%	9.7%	-41.9%
紙製容器包装(袋を除く)	-25.9%	-4.3%	10.5%	-28.3%	30.5%	29.7%	-30.7%
紙製の袋	2.4%	-2.1%	-6.1%	-21.4%	13.1%	2.5%	-10.1%
段ボール製容器包装	-16.0%	1.7%	4.3%	-29.5%	34.0%	-1.6%	2.5%
その他の容器包装	0.4%	-1.1%	-7.8%	-23.4%	-16.3%	-28.0%	-42.6%
総量	-21.2%	-1.0%	6.5%	-23.2%	17.4%	13.4%	-26.0%

容器包装使用量

寄与度(対前年度比)

寄与度(対19年度比)

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H26
N								
プラスチック製容器包装(袋を除く)	-14.9%	1.4%	6.0%	-7.7%	3.4%	7.2%	-8.6%	-15.3%
プラスチック製の袋	-0.8%	-2.0%	-0.7%	-5.1%	4.2%	3.1%	-13.0%	-13.2%
紙製容器包装(袋を除く)	-2.9%	-0.5%	1.1%	-3.0%	3.0%	3.3%	-3.9%	-3.9%
紙製の袋	0.2%	-0.2%	-0.6%	-2.0%	1.2%	0.2%	-0.8%	-1.9%
段ボール製容器包装	-2.7%	0.3%	0.8%	-5.3%	5.6%	-0.3%	0.4%	-2.6%
その他の容器包装	0.0%	0.0%	0.0%	-0.1%	-0.1%	-0.1%	-0.1%	-0.4%
総量	-21.2%	-1.0%	6.5%	-23.2%	17.4%	13.4%	-26.0%	-37.2%

【織物・衣服・身の回り品小売業】

容器包装使用量

容器包装使用量(t)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	45	44	43	43	34	46	48	48
プラスチック製容器包装(袋を除く)	505	1,097	834	867	1,004	1,295	1,331	1,414
プラスチック製の袋	4,289	3,564	4,559	4,840	2,755	5,331	6,085	6,003
紙製容器包装(袋を除く)	2,828	2,750	2,155	2,131	2,059	2,775	2,869	3,251
紙製の袋	3,706	3,010	2,876	2,451	2,918	3,313	4,177	3,108
段ボール製容器包装	6,106	7,323	6,354	6,060	5,760	6,066	4,939	4,485
その他の容器包装	4	5	7	12	4	8	256	11
総量	17,437	17,748	16,785	16,361	14,500	18,789	19,657	18,272

容器包装使用量

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N							
プラスチック製容器包装(袋を除く)	117.2%	-24.0%	4.0%	15.8%	29.0%	2.8%	6.2%
プラスチック製の袋	-16.9%	27.9%	6.2%	-43.1%	93.5%	14.1%	-1.3%
紙製容器包装(袋を除く)	-2.8%	-21.6%	-1.1%	-3.4%	34.8%	3.4%	13.3%
紙製の袋	-18.8%	-4.4%	-14.8%	19.1%	13.5%	26.1%	-25.6%
段ボール製容器包装	19.9%	-13.2%	-4.6%	-5.0%	5.3%	-18.6%	-9.2%
その他の容器包装	37.9%	41.7%	70.6%	-67.3%	109.0%	3053.5%	-95.9%
総量	1.8%	-5.4%	-2.5%	-11.4%	29.6%	4.6%	-7.0%

容器包装使用量

寄与度(対前年度比)

寄与度(対19年度比)

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H26
N								
プラスチック製容器包装(袋を除く)	3.4%	-1.5%	0.2%	0.8%	2.0%	0.2%	0.4%	5.2%
プラスチック製の袋	-4.2%	5.6%	1.7%	-12.7%	17.8%	4.0%	-0.4%	9.8%
紙製容器包装(袋を除く)	-0.4%	-3.3%	-0.1%	-0.4%	4.9%	0.5%	1.9%	2.4%
紙製の袋	-4.0%	-0.8%	-2.5%	2.9%	2.7%	4.6%	-5.4%	-3.4%
段ボール製容器包装	7.0%	-5.5%	-1.8%	-1.8%	2.1%	-6.0%	-2.3%	-9.3%
その他の容器包装	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	-1.3%	0.0%
総量	1.8%	-5.4%	-2.5%	-11.4%	29.6%	4.6%	-7.0%	4.8%

【3.3.1 データシート】

【全業種】

容器包装使用量	容器包装使用量(t)							
	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	402	402	402	402	402	402	402	402
プラスチック製容器包装(袋を除く)	107,708	103,053	94,241	97,133	98,638	103,994	107,989	112,004
プラスチック製の袋	65,927	64,451	60,788	60,019	62,798	61,179	64,733	48,435
紙製容器包装(袋を除く)	61,629	58,543	36,789	36,903	37,794	35,084	35,272	33,524
紙製の袋	18,793	18,053	16,072	14,324	14,029	16,841	15,069	14,246
段ボール製容器包装	33,946	32,006	31,013	31,018	30,712	31,001	29,562	26,110
その他の容器包装	1,767	1,950	2,832	3,618	4,658	5,608	6,205	6,011
総量	289,770	278,056	241,734	243,015	248,628	253,707	258,830	240,331

容器包装使用量	前年度比						
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	402	402	402	402	402	402	402
プラスチック製容器包装(袋を除く)	-4.3%	-8.6%	3.1%	1.5%	5.4%	3.8%	3.7%
プラスチック製の袋	-2.2%	-5.7%	-1.3%	4.6%	-2.6%	5.8%	-25.2%
紙製容器包装(袋を除く)	-5.0%	-37.2%	0.3%	2.4%	-7.2%	0.5%	-5.0%
紙製の袋	-3.9%	-11.0%	-10.9%	-2.1%	20.0%	-10.5%	-5.5%
段ボール製容器包装	-5.7%	-3.1%	0.0%	-1.0%	0.9%	-4.6%	-11.7%
その他の容器包装	10.4%	45.3%	27.8%	28.7%	20.4%	10.6%	-3.1%
総量	-4.0%	-13.1%	0.5%	2.3%	2.0%	2.0%	-7.1%

容器包装使用量	寄与度(対前年度比)						寄与度(対19年度比)	
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H26
N	402	402	402	402	402	402	402	402
プラスチック製容器包装(袋を除く)	-1.6%	-3.2%	1.2%	0.6%	2.2%	1.6%	1.6%	1.5%
プラスチック製の袋	-0.5%	-1.3%	-0.3%	1.1%	-0.7%	1.4%	-6.3%	-6.0%
紙製容器包装(袋を除く)	-1.1%	-7.8%	0.0%	0.4%	-1.1%	0.1%	-0.7%	-9.7%
紙製の袋	-0.3%	-0.7%	-0.7%	-0.1%	1.1%	-0.7%	-0.3%	-1.6%
段ボール製容器包装	-0.7%	-0.4%	0.0%	-0.1%	0.1%	-0.6%	-1.3%	-2.7%
その他の容器包装	0.1%	0.3%	0.3%	0.4%	0.4%	0.2%	-0.1%	1.5%
総量	-4.0%	-13.1%	0.5%	2.3%	2.0%	2.0%	-7.1%	-17.1%

【密接指標】

売上高

売上高(百万円)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	209	209	209	209	209	209	209	209
各種商品小売業	9,133,233	9,279,304	9,031,524	9,055,409	8,535,776	8,215,243	8,640,093	8,319,323
織物・衣服・身の回り品小売業	929,904	959,064	876,694	882,807	1,027,055	1,031,491	1,122,471	985,836
飲食料品小売業	4,339,101	4,601,709	4,593,086	4,579,318	4,635,242	4,653,533	5,124,036	5,199,381
家具・じゅう器・機械器具小売業	-	614,759	548,438	603,458	701,352	739,770	748,078	2,269,260
医薬品・化粧品小売業	220,810	235,893	248,836	241,251	260,261	281,720	302,764	332,388
書籍・文房具小売業	78,183	81,219	83,149	81,185	79,740	77,898	77,398	63,134
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	-	-	-	-	-	-	-	-
総量	14,701,231	15,771,949	15,381,727	15,443,428	15,239,426	14,999,654	16,014,839	17,169,322

売上高

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	209	209	209	209	209	209	209
各種商品小売業	1.6%	-2.7%	0.3%	-5.7%	-3.8%	5.2%	-3.7%
織物・衣服・身の回り品小売業	3.1%	-8.6%	0.7%	16.3%	0.4%	8.8%	-12.2%
飲食料品小売業	6.1%	-0.2%	-0.3%	1.2%	0.4%	10.1%	1.5%
家具・じゅう器・機械器具小売業	-	-10.8%	10.0%	16.2%	5.5%	1.1%	203.3%
医薬品・化粧品小売業	6.8%	5.5%	-3.0%	7.9%	8.2%	7.5%	9.8%
書籍・文房具小売業	3.9%	2.4%	-2.4%	-1.8%	-2.3%	-0.6%	-18.4%
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	-	-	-	-	-	-	-
総量	7.3%	-2.5%	0.4%	-1.3%	-1.6%	6.8%	7.2%

【密接指標】

顧客数

顧客数(千人)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	139	139	139	139	139	139	139	139
各種商品小売業	1,514,100	1,699,351	1,582,292	1,542,157	1,506,373	1,491,696	1,405,139	1,373,899
織物・衣服・身の回り品小売業	3,614	2,909	2,198	2,494	2,406	2,204	2,135	1,992
飲食料品小売業	2,953,254	2,780,180	2,690,751	2,734,642	2,676,820	2,752,534	2,783,735	2,624,291
家具・じゅう器・機械器具小売業	30,880	32,888	36,091	38,726	40,529	39,380	38,632	37,877
医薬品・化粧品小売業	39,701	39,239	56,132	59,808	63,199	72,023	80,136	78,931
書籍・文房具小売業	65,371	64,949	61,215	60,036	64,525	64,847	64,112	63,076
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	73,724	73,929	77,750	77,563	75,454	72,550	69,648	70,017
総量	4,680,644	4,693,446	4,506,429	4,515,426	4,429,306	4,495,234	4,443,537	4,250,084

顧客数

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	139	139	139	139	139	139	139
各種商品小売業	12.2%	-6.9%	-2.5%	-2.3%	-1.0%	-5.8%	-2.2%
織物・衣服・身の回り品小売業	-19.5%	-24.5%	13.5%	-3.5%	-8.4%	-3.1%	-6.7%
飲食料品小売業	-5.9%	-3.2%	1.6%	-2.1%	2.8%	1.1%	-5.7%
家具・じゅう器・機械器具小売業	6.5%	9.7%	7.3%	4.7%	-2.8%	-1.9%	-2.0%
医薬品・化粧品小売業	-1.2%	43.1%	6.5%	5.7%	14.0%	11.3%	-1.5%
書籍・文房具小売業	-0.6%	-5.7%	-1.9%	7.5%	0.5%	-1.1%	-1.6%
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	0.3%	5.2%	-0.2%	-2.7%	-3.8%	-4.0%	0.5%
総量	0.3%	-4.0%	0.2%	-1.9%	1.5%	-1.2%	-4.4%

【密接指標:売上高】

原単位(kg/百万円)

	N	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
主としてプラスチック製容器包装	208	5.45	5.03	4.84	4.81	4.96	5.09	4.72	4.70
プラスチック製の袋	154	2.20	2.14	1.99	2.04	2.03	2.00	1.99	1.89
主として紙製容器包装	204	2.39	2.26	2.06	1.94	2.05	2.10	1.96	1.75
紙製の袋	139	1.31	1.13	1.09	1.04	1.05	1.13	1.03	1.00
段ボール製容器包装	74	2.55	2.22	2.21	2.14	2.12	2.23	2.05	1.94

原単位(kg/百万円)

前年度比

	N	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
主としてプラスチック製容器包装	208	-7.7%	-3.8%	-0.6%	3.0%	2.8%	-7.3%	-0.4%
プラスチック製の袋	154	-2.9%	-6.7%	2.4%	-0.7%	-1.3%	-0.5%	-5.1%
主として紙製容器包装	204	-5.4%	-9.0%	-5.6%	5.8%	2.3%	-6.6%	-10.8%
紙製の袋	139	-13.5%	-3.9%	-4.3%	0.5%	8.2%	-9.3%	-3.2%
段ボール製容器包装	74	-12.8%	-0.4%	-3.1%	-1.1%	5.5%	-8.4%	-5.1%

原単位(kg/百万円)

原単位 基準年比(H19=基準年)

	N	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
主としてプラスチック製容器包装	208	100	92	89	88	91	94	87	86
プラスチック製の袋	154	100	97	91	93	92	91	90	86
主として紙製容器包装	204	100	95	86	81	86	88	82	73
紙製の袋	139	100	86	83	79	80	86	78	76
段ボール製容器包装	74	100	87	87	84	83	88	80	76

容器包装使用量(t)

	N	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
プラスチック製容器包装(袋を除く)	208	54,024	53,006	51,052	49,925	52,111	54,376	52,221	58,061
プラスチック製の袋	154	25,960	26,206	23,281	24,287	23,331	21,938	23,293	22,448
紙製容器包装(袋を除く)	204	20,369	21,660	19,421	18,114	19,672	19,671	19,257	18,610
紙製の袋	139	14,058	13,263	11,542	11,225	10,904	11,139	11,239	10,600
段ボール製容器包装	74	12,718	11,258	10,648	10,368	9,997	10,371	10,007	8,773
その他の容器包装	36	553	579	555	394	405	361	451	378
全体	209	127,682	125,972	116,500	114,314	116,420	117,854	116,467	118,870

容器包装使用量(t)

前年度比

	N	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
プラスチック製容器包装(袋を除く)	208	-1.9%	-3.7%	-2.2%	4.4%	4.3%	-4.0%	11.2%
プラスチック製の袋	154	0.9%	-11.2%	4.3%	-3.9%	-6.0%	6.2%	-3.6%
紙製容器包装(袋を除く)	204	6.3%	-10.3%	-6.7%	8.6%	0.0%	-2.1%	-3.4%
紙製の袋	139	-5.7%	-13.0%	-2.7%	-2.9%	2.2%	0.9%	-5.7%
段ボール製容器包装	74	-11.5%	-5.4%	-2.6%	-3.6%	3.7%	-3.5%	-12.3%
その他の容器包装	36	4.7%	-4.1%	-29.0%	2.8%	-10.7%	24.9%	-16.3%
全体	209	-1.3%	-7.5%	-1.9%	1.8%	1.2%	-1.2%	2.1%

容器包装使用量(t)

寄与度(対前年度比)

寄与度(対19年度比)

	N	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H26
プラスチック製容器包装(袋を除く)	208	-0.8%	-1.6%	-1.0%	1.9%	1.9%	-1.8%	5.0%	3.2%
プラスチック製の袋	154	0.2%	-2.3%	0.9%	-0.8%	-1.2%	1.1%	-0.7%	-2.8%
紙製容器包装(袋を除く)	204	1.0%	-1.8%	-1.1%	1.4%	0.0%	-0.4%	-0.6%	-1.4%
紙製の袋	139	-0.6%	-1.4%	-0.3%	-0.3%	0.2%	0.1%	-0.5%	-2.7%
段ボール製容器包装	74	-1.1%	-0.5%	-0.2%	-0.3%	0.3%	-0.3%	-1.1%	-3.1%
その他の容器包装	36	0.0%	0.0%	-0.1%	0.0%	0.0%	0.1%	-0.1%	-0.1%
全体	209	-1.3%	-7.5%	-1.9%	1.8%	1.2%	-1.2%	2.1%	-6.9%

売上高(百万円)

	N	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
プラスチック製容器包装(袋を除く)	208	14,682,796	15,755,492	15,364,932	15,426,524	15,221,551	14,981,515	15,996,897	17,124,621
プラスチック製の袋	154	11,793,652	12,261,172	11,673,323	11,891,656	11,508,443	10,964,316	11,697,236	11,881,848
紙製容器包装(袋を除く)	204	14,422,904	15,469,432	15,067,279	15,121,399	14,889,903	14,666,734	15,549,524	16,698,998
紙製の袋	139	10,713,260	11,691,083	10,588,772	10,760,753	10,399,340	9,820,604	10,922,589	10,640,941
段ボール製容器包装	74	4,996,966	5,073,477	4,817,800	4,839,069	4,719,214	4,641,310	4,888,393	4,514,426
その他の容器包装	36	1,853,202	2,144,129	2,181,677	1,865,410	1,777,869	1,724,289	1,516,457	1,434,771
全体	209	14,701,231	15,771,949	15,381,727	15,443,428	15,239,426	14,999,654	16,014,839	17,169,322

売上高(百万円)

前年度比

	N	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
プラスチック製容器包装(袋を除く)	208	7.3%	-2.5%	0.4%	-1.3%	-1.6%	6.8%	7.0%
プラスチック製の袋	154	4.0%	-4.8%	1.9%	-3.2%	-4.7%	6.7%	1.6%
紙製容器包装(袋を除く)	204	7.3%	-2.6%	0.4%	-1.5%	-1.5%	6.0%	7.4%
紙製の袋	139	9.1%	-9.4%	1.6%	-3.4%	-5.6%	11.2%	-2.6%
段ボール製容器包装	74	1.5%	-5.0%	0.4%	-2.5%	-1.7%	5.3%	-7.7%
その他の容器包装	36	15.7%	1.8%	-14.5%	-4.7%	-3.0%	-12.1%	-5.4%
全体	209	7.3%	-2.5%	0.4%	-1.3%	-1.6%	6.8%	7.2%

売上高(百万円)

寄与度(対前年度比)

寄与度(対19年度比)

	N	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H26
プラスチック製容器包装(袋を除く)	208	7.3%	-2.5%	0.4%	-1.3%	-1.6%	6.8%	7.0%	16.6%
プラスチック製の袋	154	3.2%	-3.7%	1.4%	-2.5%	-3.6%	4.9%	1.2%	0.6%
紙製容器包装(袋を除く)	204	7.1%	-2.5%	0.4%	-1.5%	-1.5%	5.9%	7.2%	15.5%
紙製の袋	139	6.7%	-7.0%	1.1%	-2.3%	-3.8%	7.3%	-1.8%	-0.5%
段ボール製容器包装	74	0.5%	-1.6%	0.1%	-0.8%	-0.5%	1.6%	-2.3%	-3.3%
その他の容器包装	36	2.0%	0.2%	-2.1%	-0.6%	-0.4%	-1.4%	-0.5%	-2.8%
全体	209	7.3%	-2.5%	0.4%	-1.3%	-1.6%	6.8%	7.2%	16.8%

【密接指標:売上高】①主としてプラスチック製容器包装
原単位(kg/百万円)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	208	208	208	208	208	208	208	208
各種商品小売業	3.02	2.83	2.67	2.66	2.81	2.87	2.56	2.73
織物・衣服・身の回り品小売業	1.22	1.26	1.25	1.46	1.25	1.18	1.03	1.25
飲食料品小売業	11.60	11.00	10.48	10.47	10.62	10.85	9.97	10.72
家具・じゅう器・機械器具小売業	—	0.28	0.26	0.10	0.16	0.16	0.18	0.05
医薬品・化粧品小売業	3.08	3.03	2.64	2.40	2.37	2.66	2.73	2.81
書籍・文房具小売業	3.87	3.58	3.47	3.44	3.43	3.18	3.37	2.96
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—	—
全業種	5.45	5.03	4.84	4.81	4.96	5.09	4.72	4.70
前年度差		-0.42	-0.19	-0.03	0.15	0.14	-0.37	-0.02

原単位(kg/百万円)

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	208	208	208	208	208	208	208
各種商品小売業	-6.4%	-5.7%	-0.2%	5.6%	2.0%	-10.7%	6.6%
織物・衣服・身の回り品小売業	3.4%	-1.1%	17.2%	-14.1%	-6.2%	-12.7%	21.2%
飲食料品小売業	-5.2%	-4.8%	-0.1%	1.4%	2.2%	-8.1%	7.5%
家具・じゅう器・機械器具小売業	—	-4.7%	-62.6%	66.8%	-5.2%	14.1%	-70.0%
医薬品・化粧品小売業	-1.5%	-12.9%	-9.4%	-1.1%	12.1%	2.6%	3.0%
書籍・文房具小売業	-7.5%	-3.1%	-0.9%	-0.4%	-7.2%	6.1%	-12.2%
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—
全業種	-7.7%	-3.8%	-0.6%	3.0%	2.8%	-7.3%	-0.4%

容器包装使用量(kg)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	208	208	208	208	208	208	208	208
各種商品小売業	27,524,695	26,187,203	24,031,697	24,057,504	23,942,382	23,491,568	22,060,209	22,656,609
織物・衣服・身の回り品小売業	1,132,775	1,208,201	1,092,527	1,289,509	1,288,904	1,214,815	1,154,543	1,228,794
飲食料品小売業	50,343,628	50,640,030	48,118,310	47,948,876	49,205,368	50,495,275	51,078,992	55,382,440
家具・じゅう器・機械器具小売業	—	170,358	144,776	59,585	115,542	115,500	133,277	121,198
医薬品・化粧品小売業	680,237	715,708	657,605	577,875	616,553	748,280	825,155	933,396
書籍・文房具小売業	302,733	290,981	288,690	279,299	273,199	247,664	261,104	186,936
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	79,984,068	79,212,481	74,333,605	74,212,648	75,441,948	76,313,102	75,513,280	80,509,373

容器包装使用量(kg)

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	208	208	208	208	208	208	208
各種商品小売業	-4.9%	-8.2%	0.1%	-0.5%	-1.9%	-6.1%	2.7%
織物・衣服・身の回り品小売業	6.7%	-9.6%	18.0%	0.0%	-5.7%	-5.0%	6.4%
飲食料品小売業	0.6%	-5.0%	-0.4%	2.6%	2.6%	1.2%	8.4%
家具・じゅう器・機械器具小売業	—	-15.0%	-58.8%	93.9%	0.0%	15.4%	-9.1%
医薬品・化粧品小売業	5.2%	-8.1%	-12.1%	6.7%	21.4%	10.3%	13.1%
書籍・文房具小売業	-3.9%	-0.8%	-3.3%	-2.2%	-9.3%	5.4%	-28.4%
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—
合計	-1.0%	-6.2%	-0.2%	1.7%	1.2%	-1.0%	6.6%

売上高(百万円)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	208	208	208	208	208	208	208	208
各種商品小売業	9,114,799	9,262,848	9,014,728	9,038,506	8,517,901	8,197,104	8,622,151	8,305,622
織物・衣服・身の回り品小売業	929,904	959,064	876,694	882,807	1,027,055	1,031,491	1,122,471	985,836
飲食料品小売業	4,339,101	4,601,709	4,593,086	4,579,318	4,635,242	4,653,533	5,124,036	5,168,381
家具・じゅう器・機械器具小売業	—	614,759	548,438	603,458	701,352	739,770	748,078	2,269,260
医薬品・化粧品小売業	220,810	235,893	248,836	241,251	260,261	281,720	302,764	332,388
書籍・文房具小売業	78,183	81,219	83,149	81,185	79,740	77,898	77,398	63,134
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	14,682,796	15,755,492	15,364,932	15,426,524	15,221,551	14,981,515	15,996,897	17,124,621

売上高(百万円)

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	208	208	208	208	208	208	208
各種商品小売業	1.6%	-2.7%	0.3%	-5.8%	-3.8%	5.2%	-3.7%
織物・衣服・身の回り品小売業	3.1%	-8.6%	0.7%	16.3%	0.4%	8.8%	-12.2%
飲食料品小売業	6.1%	-0.2%	-0.3%	1.2%	0.4%	10.1%	0.9%
家具・じゅう器・機械器具小売業	—	-10.8%	10.0%	16.2%	5.5%	1.1%	203.3%
医薬品・化粧品小売業	6.8%	5.5%	-3.0%	7.9%	8.2%	7.5%	9.8%
書籍・文房具小売業	3.9%	2.4%	-2.4%	-1.8%	-2.3%	-0.6%	-18.4%
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—
合計	7.3%	-2.5%	0.4%	-1.3%	-1.6%	6.8%	7.0%

【密接指標:売上高】②プラスチック製の袋
原単位(kg/百万円)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	154	154	154	154	154	154	154	154
各種商品小売業	1.59	1.55	1.44	1.51	1.54	1.46	1.41	1.27
織物・衣服・身の回り品小売業	1.22	1.22	1.83	2.10	1.72	1.50	1.42	1.56
飲食料品小売業	3.97	3.73	3.26	3.27	3.12	3.26	3.02	3.03
家具・じゅう器・機械器具小売業	—	—	—	—	—	—	—	—
医薬品・化粧品小売業	2.81	3.16	2.46	1.91	1.82	2.16	2.07	2.04
書籍・文房具小売業	1.04	0.94	1.06	1.27	1.32	1.28	1.34	1.53
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—	—
全業種	2.20	2.14	1.99	2.04	2.03	2.00	1.99	1.89
前年度差		-0.06	-0.14	0.05	-0.02	-0.03	-0.01	-0.10

原単位(kg/百万円)

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	154	154	154	154	154	154	154
各種商品小売業	-2.5%	-7.3%	5.2%	2.3%	-5.3%	-3.4%	-10.2%
織物・衣服・身の回り品小売業	0.1%	50.1%	14.4%	-18.2%	-12.5%	-5.6%	10.2%
飲食料品小売業	-6.2%	-12.5%	0.2%	-4.7%	4.7%	-7.5%	0.3%
家具・じゅう器・機械器具小売業	—	—	—	—	—	—	—
医薬品・化粧品小売業	12.8%	-22.1%	-22.3%	-4.7%	18.5%	-4.4%	-1.3%
書籍・文房具小売業	-9.5%	12.6%	19.5%	4.2%	-2.7%	4.2%	14.6%
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—
全業種	-2.9%	-6.7%	2.4%	-0.7%	-1.3%	-0.5%	-5.1%

容器包装使用量(kg)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	154	154	154	154	154	154	154	154
各種商品小売業	12,216,243	12,182,183	10,955,804	11,778,099	11,224,144	10,153,428	9,505,672	8,921,575
織物・衣服・身の回り品小売業	1,051,796	1,087,712	919,534	1,084,886	1,030,597	921,571	855,651	931,899
飲食料品小売業	12,389,579	12,594,526	11,103,800	11,106,783	10,737,032	10,439,968	12,483,827	12,098,007
家具・じゅう器・機械器具小売業	—	—	—	—	—	—	—	—
医薬品・化粧品小売業	274,112	314,823	272,332	282,182	302,264	389,017	412,569	459,499
書籍・文房具小売業	28,492	26,825	29,648	35,446	36,477	33,577	34,888	37,036
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	25,960,222	26,206,069	23,281,118	24,287,396	23,330,514	21,937,561	23,292,607	22,448,016

容器包装使用量(kg)

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	154	154	154	154	154	154	154
各種商品小売業	-0.3%	-10.1%	7.5%	-4.7%	-9.5%	-6.4%	-6.1%
織物・衣服・身の回り品小売業	3.4%	-15.5%	18.0%	-5.0%	-10.6%	-7.2%	8.9%
飲食料品小売業	1.7%	-11.8%	0.0%	-3.3%	-2.8%	19.6%	-3.1%
家具・じゅう器・機械器具小売業	—	—	—	—	—	—	—
医薬品・化粧品小売業	14.9%	-13.5%	3.6%	7.1%	28.7%	6.1%	11.4%
書籍・文房具小売業	-5.9%	10.5%	19.6%	2.9%	-8.0%	3.9%	6.2%
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—
合計	0.9%	-11.2%	4.3%	-3.9%	-6.0%	6.2%	-3.6%

売上高(百万円)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	154	154	154	154	154	154	154	154
各種商品小売業	7,687,658	7,863,604	7,628,950	7,799,849	7,267,481	6,944,126	6,731,431	7,038,770
織物・衣服・身の回り品小売業	861,658	890,060	501,245	517,042	600,736	613,749	603,873	596,999
飲食料品小売業	3,119,274	3,379,529	3,404,671	3,399,392	3,446,879	3,200,342	4,136,160	3,996,527
家具・じゅう器・機械器具小売業	—	—	—	—	—	—	—	—
医薬品・化粧品小売業	97,669	99,483	110,483	147,391	165,718	179,959	199,709	225,408
書籍・文房具小売業	27,393	28,497	27,975	27,982	27,629	26,140	26,064	24,144
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	11,793,652	12,261,172	11,673,323	11,891,656	11,508,443	10,964,316	11,697,236	11,881,848

売上高(百万円)

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	154	154	154	154	154	154	154
各種商品小売業	2.3%	-3.0%	2.2%	-6.8%	-4.4%	-3.1%	4.6%
織物・衣服・身の回り品小売業	3.3%	-43.7%	3.2%	16.2%	2.2%	-1.6%	-1.1%
飲食料品小売業	8.3%	0.7%	-0.2%	1.4%	-7.2%	29.2%	-3.4%
家具・じゅう器・機械器具小売業	—	—	—	—	—	—	—
医薬品・化粧品小売業	1.9%	11.1%	33.4%	12.4%	8.6%	11.0%	12.9%
書籍・文房具小売業	4.0%	-1.8%	0.0%	-1.3%	-5.4%	-0.3%	-7.4%
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—
合計	4.0%	-4.8%	1.9%	-3.2%	-4.7%	6.7%	1.6%

【密接指標:売上高】③主として紙製容器包装
原単位(kg/百万円)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	204	204	204	204	204	204	204	204
各種商品小売業	1.55	1.48	1.37	1.34	1.35	1.39	1.31	1.33
織物・衣服・身の回り品小売業	4.73	3.92	3.13	2.68	2.38	3.08	2.35	2.09
飲食料品小売業	3.86	3.62	3.29	3.09	3.34	3.24	3.07	2.95
家具・じゅう器・機械器具小売業	—	2.59	2.61	2.16	2.71	2.59	2.48	0.83
医薬品・化粧品小売業	0.13	0.16	0.15	0.21	0.22	0.17	0.18	0.11
書籍・文房具小売業	3.13	3.60	3.19	3.18	2.91	3.02	2.88	2.93
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—	—
全業種	2.39	2.26	2.06	1.94	2.05	2.10	1.96	1.75
前年度差		-0.13	-0.20	-0.11	0.11	0.05	-0.14	-0.21

原単位(kg/百万円)

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	204	204	204	204	204	204	204
各種商品小売業	-4.8%	-7.4%	-2.0%	0.5%	3.0%	-5.5%	1.0%
織物・衣服・身の回り品小売業	-17.3%	-20.0%	-14.6%	-11.2%	29.7%	-23.9%	-11.1%
飲食料品小売業	-6.2%	-9.0%	-6.2%	8.0%	-3.0%	-5.1%	-4.0%
家具・じゅう器・機械器具小売業	—	0.7%	-17.3%	25.4%	-4.4%	-4.3%	-66.6%
医薬品・化粧品小売業	20.7%	-2.5%	35.9%	4.1%	-21.5%	2.8%	-39.7%
書籍・文房具小売業	15.1%	-11.6%	-0.1%	-8.6%	3.6%	-4.5%	1.9%
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—
全業種	-5.4%	-9.0%	-5.6%	5.8%	2.3%	-6.6%	-10.8%

容器包装使用量(kg)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	204	204	204	204	204	204	204	204
各種商品小売業	14,196,255	13,727,864	12,378,217	12,161,237	11,524,280	11,425,183	11,350,391	11,034,893
織物・衣服・身の回り品小売業	3,812,768	3,235,287	2,356,753	2,023,209	2,131,897	2,810,725	2,397,480	1,862,455
飲食料品小売業	16,144,517	16,035,796	14,493,782	13,542,601	14,731,287	14,375,049	14,617,913	14,214,715
家具・じゅう器・機械器具小売業	0	1,593,656	1,431,639	1,303,177	1,899,075	1,914,970	1,853,566	1,877,131
医薬品・化粧品小売業	28,978	37,351	38,416	50,625	56,862	48,340	53,392	35,359
書籍・文房具小売業	244,626	292,602	264,890	258,452	232,135	234,936	222,843	185,241
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	34,427,144	34,922,556	30,963,697	29,339,301	30,575,536	30,809,203	30,495,585	29,209,794

容器包装使用量(kg)

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	204	204	204	204	204	204	204
各種商品小売業	-3.3%	-9.8%	-1.8%	-5.2%	-0.9%	-0.7%	-2.8%
織物・衣服・身の回り品小売業	-15.1%	-27.2%	-14.2%	5.4%	31.8%	-14.7%	-22.3%
飲食料品小売業	-0.7%	-9.6%	-6.6%	8.8%	-2.4%	1.7%	-2.8%
家具・じゅう器・機械器具小売業	—	-10.2%	-9.0%	45.7%	0.8%	-3.2%	1.3%
医薬品・化粧品小売業	28.9%	2.9%	31.8%	12.3%	-15.0%	10.5%	-33.8%
書籍・文房具小売業	19.6%	-9.5%	-2.4%	-10.2%	1.2%	-5.1%	-16.9%
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—
合計	1.4%	-11.3%	-5.2%	4.2%	0.8%	-1.0%	-4.2%

売上高(百万円)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	204	204	204	204	204	204	204	204
各種商品小売業	9,133,233	9,279,304	9,031,524	9,055,409	8,535,776	8,215,243	8,640,093	8,319,323
織物・衣服・身の回り品小売業	805,415	826,361	752,625	756,207	897,002	911,731	1,021,804	892,453
飲食料品小売業	4,185,264	4,431,895	4,402,708	4,383,889	4,415,772	4,440,372	4,759,388	4,822,440
家具・じゅう器・機械器具小売業	0	614,759	548,438	603,458	701,352	739,770	748,078	2,269,260
医薬品・化粧品小売業	220,810	235,893	248,836	241,251	260,261	281,720	302,764	332,388
書籍・文房具小売業	78,183	81,219	83,149	81,185	79,740	77,898	77,398	63,134
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	14,422,904	15,469,432	15,067,279	15,121,399	14,889,903	14,666,734	15,549,524	16,698,998

売上高(百万円)

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	204	204	204	204	204	204	204
各種商品小売業	1.6%	-2.7%	0.3%	-5.7%	-3.8%	5.2%	-3.7%
織物・衣服・身の回り品小売業	2.6%	-8.9%	0.5%	18.6%	1.6%	12.1%	-12.7%
飲食料品小売業	5.9%	-0.7%	-0.4%	0.7%	0.6%	7.2%	1.3%
家具・じゅう器・機械器具小売業	—	-10.8%	10.0%	16.2%	5.5%	1.1%	203.3%
医薬品・化粧品小売業	6.8%	5.5%	-3.0%	7.9%	8.2%	7.5%	9.8%
書籍・文房具小売業	3.9%	2.4%	-2.4%	-1.8%	-2.3%	-0.6%	-18.4%
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—
合計	7.3%	-2.6%	0.4%	-1.5%	-1.5%	6.0%	7.4%

【密接指標:売上高】④紙製の袋
原単位(kg/百万円)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	139	139	139	139	139	139	139	139
各種商品小売業	1.12	1.12	1.05	1.02	1.04	1.09	1.07	1.08
織物・衣服・身の回り品小売業	3.28	2.76	4.48	3.47	2.72	3.87	2.98	1.72
飲食料品小売業	1.35	0.85	0.76	0.77	0.81	0.75	0.69	0.76
家具・じゅう器・機械器具小売業	—	0.64	—	—	—	—	—	—
医薬品・化粧品小売業	0.08	0.14	0.12	0.22	0.24	0.15	0.16	0.05
書籍・文房具小売業	3.13	2.91	2.64	2.45	2.28	2.06	1.97	1.75
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—	—
全業種	1.31	1.13	1.09	1.04	1.05	1.13	1.03	1.00
前年度差		-0.18	-0.04	-0.05	0.01	0.09	-0.11	-0.03

原単位(kg/百万円)

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	139	139	139	139	139	139	139
各種商品小売業	0.2%	-6.4%	-2.1%	2.0%	4.7%	-1.9%	0.7%
織物・衣服・身の回り品小売業	-16.0%	62.6%	-22.5%	-21.6%	42.2%	-23.0%	-42.1%
飲食料品小売業	-37.1%	-10.7%	1.3%	4.8%	-6.5%	-9.1%	10.9%
家具・じゅう器・機械器具小売業	—	—	—	—	—	—	—
医薬品・化粧品小売業	72.1%	-10.5%	73.2%	10.0%	-35.3%	1.3%	-64.9%
書籍・文房具小売業	-7.1%	-9.3%	-7.2%	-6.9%	-9.5%	-4.7%	-10.9%
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—
全業種	-13.5%	-3.9%	-4.3%	0.5%	8.2%	-9.3%	-3.2%

容器包装使用量(kg)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	139	139	139	139	139	139	139	139
各種商品小売業	8,192,664	8,426,552	7,708,448	7,731,659	7,321,640	7,299,902	7,390,114	7,275,867
織物・衣服・身の回り品小売業	2,419,062	2,086,678	1,689,611	1,355,019	1,280,448	1,910,386	1,497,888	867,434
飲食料品小売業	3,349,632	2,260,231	2,056,613	2,038,051	2,199,253	1,846,725	2,268,641	2,401,668
家具・じゅう器・機械器具小売業	—	392,405.00	—	—	—	—	—	—
医薬品・化粧品小売業	10,753	13,806	13,722	31,709	39,218	27,563	30,989	12,261
書籍・文房具小売業	85,714	82,870	73,810	68,548	63,003	53,957	51,255	42,327
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	14,057,825	13,262,542	11,542,204	11,224,986	10,903,562	11,138,533	11,238,887	10,599,557

容器包装使用量(kg)

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	139	139	139	139	139	139	139
各種商品小売業	2.9%	-8.5%	0.3%	-5.3%	-0.3%	1.2%	-1.5%
織物・衣服・身の回り品小売業	-13.7%	-19.0%	-19.8%	-5.5%	49.2%	-21.6%	-42.1%
飲食料品小売業	-32.5%	-9.0%	-0.9%	7.9%	-16.0%	22.8%	5.9%
家具・じゅう器・機械器具小売業	—	—	—	—	—	—	—
医薬品・化粧品小売業	28.4%	-0.6%	131.1%	23.7%	-29.7%	12.4%	-60.4%
書籍・文房具小売業	-3.3%	-10.9%	-7.1%	-8.1%	-14.4%	-5.0%	-17.4%
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—
合計	-5.7%	-13.0%	-2.7%	-2.9%	2.2%	0.9%	-5.7%

売上高(百万円)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	139	139	139	139	139	139	139	139
各種商品小売業	7,336,473	7,533,141	7,364,527	7,545,246	7,006,623	6,671,023	6,882,047	6,726,615
織物・衣服・身の回り品小売業	737,169	757,356	377,175	390,443	470,682	493,990	503,206	503,615
飲食料品小売業	2,478,862	2,657,847	2,708,612	2,649,692	2,728,688	2,449,493	3,311,563	3,161,159
家具・じゅう器・機械器具小売業	—	614,759.00	—	—	—	—	—	—
医薬品・化粧品小売業	133,364	99,483	110,483	147,391	165,718	179,959	199,709	225,408
書籍・文房具小売業	27,393	28,497	27,975	27,982	27,629	26,140	26,064	24,144
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	10,713,260	11,691,083	10,588,772	10,760,753	10,399,340	9,820,604	10,922,589	10,640,941

売上高(百万円)

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	139	139	139	139	139	139	139
各種商品小売業	2.7%	-2.2%	2.5%	-7.1%	-4.8%	3.2%	-2.3%
織物・衣服・身の回り品小売業	2.7%	-50.2%	3.5%	20.6%	5.0%	1.9%	0.1%
飲食料品小売業	7.2%	1.9%	-2.2%	3.0%	-10.2%	35.2%	-4.5%
家具・じゅう器・機械器具小売業	—	—	—	—	—	—	—
医薬品・化粧品小売業	-25.4%	11.1%	33.4%	12.4%	8.6%	11.0%	12.9%
書籍・文房具小売業	4.0%	-1.8%	0.0%	-1.3%	-5.4%	-0.3%	-7.4%
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—
合計	9.1%	-9.4%	1.6%	-3.4%	-5.6%	11.2%	-2.6%

【密接指標:売上高】⑤段ボール製容器包装
原単位(kg/百万円)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	74	74	74	74	74	74	74	74
各種商品小売業	0.50	0.45	0.48	0.47	0.56	0.63	0.69	0.84
織物・衣服・身の回り品小売業	18.63	19.16	19.28	16.29	11.33	11.12	9.48	7.57
飲食料品小売業	9.15	6.51	5.19	5.56	5.66	6.76	4.73	5.80
家具・じゅう器・機械器具小売業	—	—	—	—	—	—	—	—
医薬品・化粧品小売業	0.06	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.03	0.03
書籍・文房具小売業	15.69	20.10	20.53	22.12	14.06	14.41	13.73	15.13
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—	—
全業種	2.55	2.22	2.21	2.14	2.12	2.23	2.05	1.94
前年度差		-0.33	-0.01	-0.07	-0.02	0.12	-0.19	-0.10

原単位(kg/百万円)

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	74	74	74	74	74	74	74
各種商品小売業	-10.8%	6.1%	-2.6%	20.1%	12.2%	9.9%	22.6%
織物・衣服・身の回り品小売業	2.8%	0.6%	-15.5%	-30.4%	-1.9%	-14.7%	-20.1%
飲食料品小売業	-28.9%	-20.3%	7.1%	1.7%	19.6%	-30.1%	22.6%
家具・じゅう器・機械器具小売業	—	—	—	—	—	—	—
医薬品・化粧品小売業	-25.4%	-9.4%	-2.9%	6.7%	-11.8%	-22.5%	4.0%
書籍・文房具小売業	28.1%	2.2%	7.7%	-36.4%	2.5%	-4.7%	10.2%
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—
全業種	-12.8%	-0.4%	-3.1%	-1.1%	5.5%	-8.4%	-5.1%

容器包装使用量(kg)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	74	74	74	74	74	74	74	74
各種商品小売業	2,025,194	1,843,008	1,800,293	1,769,006	2,035,173	2,288,829	2,527,415	3,070,180
織物・衣服・身の回り品小売業	3,615,986	4,010,891	3,908,668	3,447,420	3,530,945	3,564,526	3,060,266	2,489,680
飲食料品小売業	6,277,310	4,342,251	3,803,981	3,972,630	3,696,172	3,769,740	3,712,883	2,621,725
家具・じゅう器・機械器具小売業	—	—	—	—	—	—	—	—
医薬品・化粧品小売業	3,130	2,198	2,248	2,170	2,342	2,070	1,605	1,677
書籍・文房具小売業	796,751	1,059,727	1,132,978	1,176,699	732,651	745,643	704,862	589,757
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	12,718,371	11,258,075	10,648,168	10,367,925	9,997,283	10,370,808	10,007,031	8,773,019

容器包装使用量(kg)

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	74	74	74	74	74	74	74
各種商品小売業	-9.0%	-2.3%	-1.7%	15.0%	12.5%	10.4%	21.5%
織物・衣服・身の回り品小売業	10.9%	-2.5%	-11.8%	2.4%	1.0%	-14.1%	-18.6%
飲食料品小売業	-30.8%	-12.4%	4.4%	-7.0%	2.0%	-1.5%	-29.4%
家具・じゅう器・機械器具小売業	—	—	—	—	—	—	—
医薬品・化粧品小売業	-29.8%	2.3%	-3.5%	7.9%	-11.6%	-22.5%	4.5%
書籍・文房具小売業	33.0%	6.9%	3.9%	-37.7%	1.8%	-5.5%	-16.3%
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—
合計	-11.5%	-5.4%	-2.6%	-3.6%	3.7%	-3.5%	-12.3%

売上高(百万円)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	74	74	74	74	74	74	74	74
各種商品小売業	4,013,136	4,094,631	3,770,699	3,803,751	3,645,157	3,654,636	3,672,370	3,637,236
織物・衣服・身の回り品小売業	194,049	209,285	202,727	211,689	311,653	320,616	322,807	328,810
飲食料品小売業	685,773	666,777	732,712	714,267	653,470	557,346	784,920	452,141
家具・じゅう器・機械器具小売業	—	—	—	—	—	—	—	—
医薬品・化粧品小売業	53,217	50,062	56,489	56,159	56,824	56,954	56,961	57,248
書籍・文房具小売業	50,790	52,722	55,174	53,203	52,111	51,758	51,334	38,990
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	4,996,966	5,073,477	4,817,800	4,839,069	4,719,214	4,641,310	4,888,393	4,514,426

売上高(百万円)

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	74	74	74	74	74	74	74
各種商品小売業	2.0%	-7.9%	0.9%	-4.2%	0.3%	0.5%	-1.0%
織物・衣服・身の回り品小売業	7.9%	-3.1%	4.4%	47.2%	2.9%	0.7%	1.9%
飲食料品小売業	-2.8%	9.9%	-2.5%	-8.5%	-14.7%	40.8%	-42.4%
家具・じゅう器・機械器具小売業	—	—	—	—	—	—	—
医薬品・化粧品小売業	-5.9%	12.8%	-0.6%	1.2%	0.2%	0.0%	0.5%
書籍・文房具小売業	3.8%	4.7%	-3.6%	-2.1%	-0.7%	-0.8%	-24.0%
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—
合計	1.5%	-5.0%	0.4%	-2.5%	-1.7%	5.3%	-7.7%

【3.3.2 データシート】

【密接指標：顧客数】

原単位

	N	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
主としてプラスチック製容器包装	137	11.84	11.12	10.29	10.33	10.68	10.74	10.91	11.78
プラスチック製の袋	106	7.41	6.58	6.59	6.29	6.42	6.35	6.38	6.03
主として紙製容器包装	130	7.77	7.16	3.22	2.96	2.81	2.71	2.34	2.30
紙製の袋	88	0.82	0.81	0.86	0.83	0.74	0.93	0.70	0.76
段ボール製容器包装	33	22.95	18.37	22.39	22.13	20.50	21.14	21.65	26.59

原単位

前年度比

	N	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
主としてプラスチック製容器包装	137	-6.1%	-7.4%	0.3%	3.4%	0.5%	1.6%	8.0%
プラスチック製の袋	106	-11.2%	0.2%	-4.5%	2.0%	-1.1%	0.5%	-5.5%
主として紙製容器包装	130	-7.9%	-55.1%	-8.1%	-4.9%	-3.6%	-13.7%	-1.7%
紙製の袋	88	-1.3%	7.1%	-4.0%	-10.4%	25.2%	-24.9%	9.0%
段ボール製容器包装	33	-19.9%	21.9%	-1.2%	-7.4%	3.1%	2.4%	22.8%

原単位

原単位 基準年比 (H19=基準年)

	N	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
主としてプラスチック製容器包装	137	100	94	87	87	90	91	92	99
プラスチック製の袋	106	100	89	89	85	87	86	86	81
主として紙製容器包装	130	100	92	41	38	36	35	30	30
紙製の袋	88	100	99	106	101	91	114	85	93
段ボール製容器包装	33	100	80	98	96	89	92	94	116

容器包装使用量(t)

	N	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
プラスチック製容器包装(袋を除く)	137	36,449	34,877	29,665	30,700	30,979	32,114	32,240	34,904
プラスチック製の袋	106	18,885	17,242	16,673	15,867	16,286	16,097	16,170	15,100
紙製容器包装(袋を除く)	130	33,518	30,855	12,130	11,188	10,353	9,665	8,408	7,764
紙製の袋	88	1,688	1,721	1,750	1,758	1,579	1,972	1,513	1,666
段ボール製容器包装	33	9,567	9,693	9,559	9,836	8,974	9,199	8,781	8,584
その他の容器包装	20	623	537	688	941	1,325	1,525	1,252	868
全体	139	100,728	94,925	70,465	70,290	69,495	70,572	68,365	68,885

容器包装使用量(t)

前年度比

	N	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
プラスチック製容器包装(袋を除く)	137	-4.3%	-14.9%	3.5%	0.9%	3.7%	0.4%	8.3%
プラスチック製の袋	106	-8.7%	-3.3%	-4.8%	2.6%	-1.2%	0.5%	-6.6%
紙製容器包装(袋を除く)	130	-7.9%	-60.7%	-7.8%	-7.5%	-6.6%	-13.0%	-7.7%
紙製の袋	88	1.9%	1.7%	0.5%	-10.2%	24.9%	-23.3%	10.1%
段ボール製容器包装	33	1.3%	-1.4%	2.9%	-8.8%	2.5%	-4.5%	-2.2%
その他の容器包装	20	-13.8%	28.2%	36.7%	40.9%	15.1%	-17.9%	-30.7%
全体	139	-5.8%	-25.8%	-0.2%	-1.1%	1.5%	-3.1%	0.8%

容器包装使用量(t)

寄与度(対前年度比)

寄与度(対19年度比)

	N	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H26
プラスチック製容器包装(袋を除く)	137	-1.6%	-5.5%	1.5%	0.4%	1.6%	0.2%	3.9%	-1.5%
プラスチック製の袋	106	-1.6%	-0.6%	-1.1%	0.6%	-0.3%	0.1%	-1.6%	-3.8%
紙製容器包装(袋を除く)	130	-2.6%	-19.7%	-1.3%	-1.2%	-1.0%	-1.8%	-0.9%	-25.6%
紙製の袋	88	0.0%	0.0%	0.0%	-0.3%	0.6%	-0.7%	0.2%	0.0%
段ボール製容器包装	33	0.1%	-0.1%	0.4%	-1.2%	0.3%	-0.6%	-0.3%	-1.0%
その他の容器包装	20	-0.1%	0.2%	0.4%	0.5%	0.3%	-0.4%	-0.6%	0.2%
全体	139	-5.8%	-25.8%	-0.2%	-1.1%	1.5%	-3.1%	0.8%	-31.6%

顧客数(千人)

	N	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
プラスチック製容器包装(袋を除く)	137	4,672,793	4,686,868	4,501,739	4,508,527	4,424,165	4,490,072	4,438,508	4,245,634
プラスチック製の袋	106	2,547,704	2,620,472	2,530,094	2,522,117	2,537,263	2,536,292	2,534,607	2,503,947
紙製容器包装(袋を除く)	130	4,530,182	4,550,116	4,314,187	4,378,884	4,242,241	4,293,982	4,240,889	4,100,838
紙製の袋	88	2,068,143	2,136,586	2,028,767	2,123,861	2,127,773	2,123,902	2,170,232	2,192,440
段ボール製容器包装	33	416,931	527,635	426,898	444,493	437,775	435,160	405,516	322,865
その他の容器包装	20	285,487	371,129	228,501	157,495	206,811	218,421	190,901	221,779
全体	139	4,680,644	4,693,446	4,506,429	4,515,426	4,429,306	4,495,234	4,443,537	4,250,084

顧客数(千人)

前年度比

	N	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
プラスチック製容器包装(袋を除く)	137	0.3%	-3.9%	0.2%	-1.9%	1.5%	-1.1%	-4.3%
プラスチック製の袋	106	2.9%	-3.4%	-0.3%	0.6%	0.0%	-0.1%	-1.2%
紙製容器包装(袋を除く)	130	0.4%	-5.2%	1.5%	-3.1%	1.2%	-1.2%	-3.3%
紙製の袋	88	3.3%	-5.0%	4.7%	0.2%	-0.2%	2.2%	1.0%
段ボール製容器包装	33	26.6%	-19.1%	4.1%	-1.5%	-0.6%	-6.8%	-20.4%
その他の容器包装	20	30.0%	-38.4%	-31.1%	31.3%	5.6%	-12.6%	16.2%
全体	139	0.3%	-4.0%	0.2%	-1.9%	1.5%	-1.2%	-4.4%

顧客数(千人)

寄与度(対前年度比)

寄与度(対19年度比)

	N	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H26
プラスチック製容器包装(袋を除く)	137	0.3%	-3.9%	0.2%	-1.9%	1.5%	-1.1%	-4.3%	-9.1%
プラスチック製の袋	106	1.6%	-1.9%	-0.2%	0.3%	0.0%	0.0%	-0.7%	-0.9%
紙製容器包装(袋を除く)	130	0.4%	-5.0%	1.4%	-3.0%	1.2%	-1.2%	-3.2%	-9.2%
紙製の袋	88	1.5%	-2.3%	2.1%	0.1%	-0.1%	1.0%	0.5%	2.7%
段ボール製容器包装	33	2.4%	-2.1%	0.4%	-0.1%	-0.1%	-0.7%	-1.9%	-2.0%
その他の容器包装	20	1.8%	-3.0%	-1.6%	1.1%	0.3%	-0.6%	0.7%	-1.4%
全体	139	0.3%	-4.0%	0.2%	-1.9%	1.5%	-1.2%	-4.4%	-9.2%

【密接指標:売上高】①主としてプラスチック製容器包装
原単位(kg/千人)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	137	137	137	137	137	137	137	137
各種商品小売業	9.03	7.64	7.36	7.51	7.71	7.95	7.93	8.59
織物・衣服・身の回り品小売業	18.83	19.74	34.85	47.28	55.11	56.38	45.71	44.02
飲食料品小売業	13.64	13.59	12.40	12.30	12.80	12.69	12.89	14.06
家具・じゅう器・機械器具小売業	7.98	6.86	7.12	6.15	5.69	5.96	6.75	5.17
医薬品・化粧品小売業	4.24	3.94	3.30	2.94	2.93	3.00	3.06	3.48
書籍・文房具小売業	4.08	4.17	4.46	4.39	4.57	4.55	4.75	4.92
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	9.73	9.32	7.65	7.75	8.00	8.23	7.70	6.99
全業種	11.84	11.12	10.29	10.33	10.68	10.74	10.91	11.78
前年度差		-0.72	-0.83	0.04	0.35	0.05	0.17	0.87

原単位(kg/千人)

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	137	137	137	137	137	137	137
各種商品小売業	-15.4%	-3.7%	2.1%	2.6%	3.1%	-0.2%	8.3%
織物・衣服・身の回り品小売業	4.8%	76.5%	35.7%	16.6%	2.3%	-18.9%	-3.7%
飲食料品小売業	-0.3%	-8.8%	-0.7%	4.0%	-0.8%	1.5%	9.1%
家具・じゅう器・機械器具小売業	-14.0%	3.8%	-13.6%	-7.5%	4.7%	13.4%	-23.4%
医薬品・化粧品小売業	-6.9%	-16.2%	-11.2%	-0.3%	2.4%	2.1%	13.8%
書籍・文房具小売業	2.2%	7.0%	-1.6%	4.1%	-0.4%	4.2%	3.7%
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	-4.3%	-17.9%	1.3%	3.2%	2.9%	-6.4%	-9.3%
全業種	-6.1%	-7.4%	0.3%	3.4%	0.5%	1.6%	8.0%

容器包装使用量(kg)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	137	137	137	137	137	137	137	137
各種商品小売業	13,624,117	12,948,025	11,617,116	11,543,323	11,587,455	11,834,715	11,121,752	11,781,218
織物・衣服・身の回り品小売業	68,059	57,437	76,586	117,906	132,620	124,233	97,615	87,691
飲食料品小売業	40,242,497	37,773,409	33,334,309	33,626,910	34,230,190	34,909,209	35,844,975	36,864,302
家具・じゅう器・機械器具小売業	246,377.00	225,583	256,878	238,084	230,587	234,519	260,897	195,865
医薬品・化粧品小売業	168,214	154,735	185,464	175,572	184,936	215,810	245,206	274,883
書籍・文房具小売業	266,617	270,829	273,084	263,619	294,862	295,280	304,265	310,421
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	717,566.00	688,819.00	594,651.00	600,971.00	603,590.00	596,977.00	536,178.00	489,150.00
合計	55,333,447	52,118,837	46,338,088	46,566,385	47,264,239	48,210,743	48,410,888	50,003,530

容器包装使用量(kg)

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	137	137	137	137	137	137	137
各種商品小売業	-5.0%	-10.3%	-0.6%	0.4%	2.1%	-6.0%	5.9%
織物・衣服・身の回り品小売業	-15.6%	33.3%	54.0%	12.5%	-6.3%	-21.4%	-10.2%
飲食料品小売業	-6.1%	-11.8%	0.9%	1.8%	2.0%	2.7%	2.8%
家具・じゅう器・機械器具小売業	-8.4%	13.9%	-7.3%	-3.1%	1.7%	11.2%	-24.9%
医薬品・化粧品小売業	-8.0%	19.9%	-5.3%	5.3%	16.7%	13.6%	12.1%
書籍・文房具小売業	1.6%	0.8%	-3.5%	11.9%	0.1%	3.0%	2.0%
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	-4.0%	-13.7%	1.1%	0.4%	-1.1%	-10.2%	-8.8%
合計	-5.8%	-11.1%	0.5%	1.5%	2.0%	0.4%	3.3%

顧客数(千人)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	137	137	137	137	137	137	137	137
各種商品小売業	1,508,866	1,694,081	1,579,095	1,537,025	1,503,131	1,488,509	1,402,097	1,371,050
織物・衣服・身の回り品小売業	3,614	2,909	2,198	2,494	2,406	2,204	2,135	1,992
飲食料品小売業	2,950,637	2,778,873	2,689,258	2,732,876	2,674,921	2,750,559	2,781,748	2,622,690
家具・じゅう器・機械器具小売業	30,880.25	32,888	36,091	38,726	40,529	39,380	38,632	37,877
医薬品・化粧品小売業	39,701	39,239	56,132	59,808	63,199	72,023	80,136	78,931
書籍・文房具小売業	65,371	64,949	61,215	60,036	64,525	64,847	64,112	63,076
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	73,723.91	73,928.82	77,749.95	77,563.13	75,454.36	72,549.77	69,648.23	70,017.08
合計	4,672,793	4,686,868	4,501,739	4,508,527	4,424,165	4,490,072	4,438,508	4,245,634

顧客数(千人)

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	137	137	137	137	137	137	137
各種商品小売業	12.3%	-6.8%	-2.7%	-2.2%	-1.0%	-5.8%	-2.2%
織物・衣服・身の回り品小売業	-19.5%	-24.5%	13.5%	-3.5%	-8.4%	-3.1%	-6.7%
飲食料品小売業	-5.8%	-3.2%	1.6%	-2.1%	2.8%	1.1%	-5.7%
家具・じゅう器・機械器具小売業	6.5%	9.7%	7.3%	4.7%	-2.8%	-1.9%	-2.0%
医薬品・化粧品小売業	-1.2%	43.1%	6.5%	5.7%	14.0%	11.3%	-1.5%
書籍・文房具小売業	-0.6%	-5.7%	-1.9%	7.5%	0.5%	-1.1%	-1.6%
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	0.3%	5.2%	-0.2%	-2.7%	-3.8%	-4.0%	0.5%
合計	0.3%	-3.9%	0.2%	-1.9%	1.5%	-1.1%	-4.3%

【密接指標:売上高】②プラスチック製の袋
原単位(kg/千人)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	106	106	106	106	106	106	106	106
各種商品小売業	8.06	6.94	5.72	5.40	5.46	5.36	5.21	4.81
織物・衣服・身の回り品小売業	—	—	—	—	12.39	13.92	—	—
飲食料品小売業	7.21	6.44	7.46	7.10	7.29	7.15	7.20	6.91
家具・じゅう器・機械器具小売業	7.96	6.84	7.11	6.14	5.68	5.95	6.75	5.16
医薬品・化粧品小売業	3.99	3.94	3.30	2.94	2.93	3.00	2.37	3.48
書籍・文房具小売業	4.08	4.17	4.46	4.39	4.57	5.80	5.77	6.07
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	9.46	8.96	7.05	7.19	7.35	7.60	6.93	6.08
全業種	7.41	6.58	6.59	6.29	6.42	6.35	6.38	6.03
前年度差		-0.83	0.01	-0.30	0.13	-0.07	0.03	-0.35

原単位(kg/千人)

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	106	106	106	106	106	106	106
各種商品小売業	-13.8%	-17.6%	-5.7%	1.3%	-1.9%	-2.8%	-7.7%
織物・衣服・身の回り品小売業	—	—	—	—	12.4%	—	—
飲食料品小売業	-10.7%	15.8%	-4.8%	2.6%	-1.8%	0.7%	-4.1%
家具・じゅう器・機械器具小売業	-14.0%	3.9%	-13.6%	-7.4%	4.7%	13.4%	-23.5%
医薬品・化粧品小売業	-1.2%	-16.2%	-11.2%	-0.3%	2.4%	-21.0%	47.2%
書籍・文房具小売業	2.2%	7.0%	-1.6%	4.1%	26.9%	-0.4%	5.2%
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	-5.2%	-21.3%	2.0%	2.2%	3.4%	-8.8%	-12.3%
全業種	-11.2%	0.2%	-4.5%	2.0%	-1.1%	0.5%	-5.5%

容器包装使用量(kg)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	106	106	106	106	106	106	106	106
各種商品小売業	6,592,445	6,170,404	5,731,828	5,061,205	5,088,990	5,023,325	4,704,785	4,076,558
織物・衣服・身の回り品小売業	—	—	—	—	13,107	14,725	—	—
飲食料品小売業	11,047,859	9,878,923	9,775,277	9,671,737	10,017,421	9,943,397	10,500,819	9,981,289
家具・じゅう器・機械器具小売業	245,825.00	225,029.00	256,464.00	237,744.00	230,278.00	234,218.00	260,627.00	195,525.00
医薬品・化粧品小売業	158,474	154,735	185,464	175,572	184,936	215,810	97,372	274,878
書籍・文房具小売業	266,617	270,829	273,084	263,619	294,862	212,319	215,727	226,201
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	573,544.00	541,619.00	450,707.00	456,702.00	456,136.00	453,396.00	391,076.00	345,569.00
合計	18,884,764	17,241,539	16,672,824	15,866,579	16,285,730	16,097,190	16,170,406	15,100,020

容器包装使用量(kg)

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	106	106	106	106	106	106	106
各種商品小売業	-6.4%	-7.1%	-11.7%	0.5%	-1.3%	-6.3%	-13.4%
織物・衣服・身の回り品小売業	—	—	—	—	12.3%	—	—
飲食料品小売業	-10.6%	-1.0%	-1.1%	3.6%	-0.7%	5.6%	-4.9%
家具・じゅう器・機械器具小売業	-8.5%	14.0%	-7.3%	-3.1%	1.7%	11.3%	-25.0%
医薬品・化粧品小売業	-2.4%	19.9%	-5.3%	5.3%	16.7%	-54.9%	182.3%
書籍・文房具小売業	1.6%	0.8%	-3.5%	11.9%	-28.0%	1.6%	4.9%
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	-5.6%	-16.8%	1.3%	-0.1%	-0.6%	-13.7%	-11.6%
合計	-8.7%	-3.3%	-4.8%	2.6%	-1.2%	0.5%	-6.6%

顧客数(千人)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	106	106	106	106	106	106	106	106
各種商品小売業	818,320	888,723	1,001,630	937,982	931,476	937,602	903,619	848,046
織物・衣服・身の回り品小売業	—	—	—	—	1,058	1,058	—	—
飲食料品小売業	1,532,799	1,534,246	1,311,137	1,362,069	1,374,417	1,389,965	1,457,436	1,445,034
家具・じゅう器・機械器具小売業	30,880.25	32,888.22	36,091.17	38,725.80	40,529.00	39,380.20	38,631.69	37,876.71
医薬品・化粧品小売業	39,701	39,239	56,132	59,808	63,199	72,023	41,144	78,931
書籍・文房具小売業	65,371	64,949	61,215	60,036	64,525	36,624	37,370	37,236
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	60,632.52	60,427.13	63,888.36	63,496.66	62,059.13	59,640.81	56,406.81	56,822.47
合計	2,547,704	2,620,472	2,530,094	2,522,117	2,537,263	2,536,292	2,534,607	2,503,947

顧客数(千人)

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	106	106	106	106	106	106	106
各種商品小売業	8.6%	12.7%	-6.4%	-0.7%	0.7%	-3.6%	-6.2%
織物・衣服・身の回り品小売業	—	—	—	—	0.0%	—	—
飲食料品小売業	0.1%	-14.5%	3.9%	0.9%	1.1%	4.9%	-0.9%
家具・じゅう器・機械器具小売業	6.5%	9.7%	7.3%	4.7%	-2.8%	-1.9%	-2.0%
医薬品・化粧品小売業	-1.2%	43.1%	6.5%	5.7%	14.0%	-42.9%	91.8%
書籍・文房具小売業	-0.6%	-5.7%	-1.9%	7.5%	-43.2%	2.0%	-0.4%
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	-0.3%	5.7%	-0.6%	-2.3%	-3.9%	-5.4%	0.7%
合計	2.9%	-3.4%	-0.3%	0.6%	0.0%	-0.1%	-1.2%

【密接指標:売上高】③主として紙製容器包装
原単位(kg/千人)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	130	130	130	130	130	130	130	130
各種商品小売業	2.06	2.07	1.87	1.83	1.85	1.91	1.74	1.82
織物・衣服・身の回り品小売業	1.37	1.30	3.17	26.27	30.87	27.17	28.09	29.65
飲食料品小売業	11.12	10.71	4.17	3.74	3.47	3.26	2.73	2.65
家具・じゅう器・機械器具小売業	1.34	1.31	1.05	1.13	1.02	0.89	0.75	0.89
医薬品・化粧品小売業	0.67	0.74	0.73	0.51	0.57	0.57	0.54	0.54
書籍・文房具小売業	2.22	1.62	1.22	1.31	1.40	1.46	1.56	1.62
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	0.98	0.67	0.61	0.36	0.47	0.38	0.37	0.40
全業種	7.77	7.16	3.22	2.96	2.81	2.71	2.34	2.30
前年度差		-0.61	-3.94	-0.26	-0.14	-0.10	-0.37	-0.04

原単位(kg/千人)

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	130	130	130	130	130	130	130
各種商品小売業	0.4%	-9.7%	-2.0%	1.3%	2.8%	-8.7%	4.7%
織物・衣服・身の回り品小売業	-5.1%	142.6%	729.9%	17.5%	-12.0%	3.4%	5.6%
飲食料品小売業	-3.7%	-61.1%	-10.3%	-7.3%	-5.9%	-16.2%	-3.1%
家具・じゅう器・機械器具小売業	-2.4%	-19.9%	7.4%	-9.9%	-12.3%	-16.4%	20.0%
医薬品・化粧品小売業	10.1%	-0.5%	-30.5%	11.2%	0.9%	-4.7%	-0.1%
書籍・文房具小売業	-26.9%	-24.8%	7.4%	7.0%	3.9%	6.6%	3.9%
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	-31.5%	-8.4%	-40.5%	30.1%	-19.1%	-3.9%	8.8%
全業種	-7.9%	-55.1%	-8.1%	-4.9%	-3.6%	-13.7%	-1.7%

容器包装使用量(kg)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	130	130	130	130	130	130	130	130
各種商品小売業	3,069,930	3,465,831	2,815,332	2,784,740	2,651,771	2,681,844	2,293,583	2,446,226
織物・衣服・身の回り品小売業	4,968	3,796	6,956	65,504	74,280	59,868	59,982	59,066
飲食料品小売業	31,886,662	28,906,231	10,879,686	9,928,659	9,019,747	8,710,036	7,381,345	6,730,863
家具・じゅう器・機械器具小売業	41,485	43,143	37,928	43,721	41,208	35,106	28,794	33,887
医薬品・化粧品小売業	26,516	28,848	41,051	30,400	35,723	41,097	43,585	42,901
書籍・文房具小売業	145,246	105,531	74,832	78,838	90,651	94,661	99,795	102,059
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	31,117	22,483	23,590	14,258	18,056	14,529	14,036	14,507
合計	35,205,924	32,575,863	13,879,375	12,946,121	11,931,436	11,637,141	9,921,121	9,429,509

容器包装使用量(kg)

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	130	130	130	130	130	130	130
各種商品小売業	12.9%	-18.8%	-1.1%	-4.8%	1.1%	-14.5%	6.7%
織物・衣服・身の回り品小売業	-23.6%	83.2%	841.7%	13.4%	-19.4%	0.2%	-1.5%
飲食料品小売業	-9.3%	-62.4%	-8.7%	-9.2%	-3.4%	-15.3%	-8.8%
家具・じゅう器・機械器具小売業	4.0%	-12.1%	15.3%	-5.7%	-14.8%	-18.0%	17.7%
医薬品・化粧品小売業	8.8%	42.3%	-25.9%	17.5%	15.0%	6.1%	-1.6%
書籍・文房具小売業	-27.3%	-29.1%	5.4%	15.0%	4.4%	5.4%	2.3%
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	-27.7%	4.9%	-39.6%	26.6%	-19.5%	-3.4%	3.4%
合計	-7.5%	-57.4%	-6.7%	-7.8%	-2.5%	-14.7%	-5.0%

顧客数(千人)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	130	130	130	130	130	130	130	130
各種商品小売業	1,491,671	1,677,051	1,507,841	1,521,544	1,430,531	1,406,994	1,318,455	1,343,224
織物・衣服・身の回り品小売業	3,614	2,909	2,198	2,494	2,406	2,204	2,135	1,992
飲食料品小売業	2,867,050	2,699,415	2,612,136	2,657,110	2,602,930	2,670,640	2,699,321	2,539,562
家具・じゅう器・機械器具小売業	30,880	32,888	36,091	38,726	40,529	39,380	38,632	37,877
医薬品・化粧品小売業	39,701	39,239	56,132	59,808	63,199	72,023	80,136	78,931
書籍・文房具小売業	65,371	64,949	61,215	60,036	64,525	64,847	64,112	63,076
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	31,896	33,664	38,574	39,168	38,121	37,894	38,097	36,175
合計	4,530,182	4,550,116	4,314,187	4,378,884	4,242,241	4,293,982	4,240,889	4,100,838

顧客数(千人)

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	130	130	130	130	130	130	130
各種商品小売業	12.4%	-10.1%	0.9%	-6.0%	-1.6%	-6.3%	1.9%
織物・衣服・身の回り品小売業	-19.5%	-24.5%	13.5%	-3.5%	-8.4%	-3.1%	-6.7%
飲食料品小売業	-5.8%	-3.2%	1.7%	-2.0%	2.6%	1.1%	-5.9%
家具・じゅう器・機械器具小売業	6.5%	9.7%	7.3%	4.7%	-2.8%	-1.9%	-2.0%
医薬品・化粧品小売業	-1.2%	43.1%	6.5%	5.7%	14.0%	11.3%	-1.5%
書籍・文房具小売業	-0.6%	-5.7%	-1.9%	7.5%	0.5%	-1.1%	-1.6%
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	5.5%	14.6%	1.5%	-2.7%	-0.6%	0.5%	-5.0%
合計	0.4%	-5.2%	1.5%	-3.1%	1.2%	-1.2%	-3.3%

【密接指標:売上高】④紙製の袋
原単位(kg/千人)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	88	88	88	88	88	88	88	88
各種商品小売業	1.04	1.02	1.10	1.12	0.98	1.17	0.97	1.14
織物・衣服・身の回り品小売業	—	—	—	—	38.03	41.64	—	—
飲食料品小売業	0.62	0.64	0.71	0.62	0.53	0.72	0.52	0.52
家具・じゅう器・機械器具小売業	0.44	0.27	0.18	0.17	0.14	0.78	0.11	0.10
医薬品・化粧品小売業	0.02	0.25	0.65	0.24	0.24	0.22	0.19	0.14
書籍・文房具小売業	2.22	1.62	1.22	1.31	1.40	1.94	2.01	1.62
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	0.26	0.12	0.06	0.04	0.04	0.04	0.03	0.04
全業種	0.82	0.81	0.86	0.83	0.74	0.93	0.70	0.76
前年度差		-0.01	0.06	-0.03	-0.09	0.19	-0.23	0.06

原単位(kg/千人)

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	88	88	88	88	88	88	88
各種商品小売業	-2.2%	8.0%	1.8%	-13.0%	19.9%	-16.9%	16.7%
織物・衣服・身の回り品小売業	—	—	—	—	9.5%	—	—
飲食料品小売業	3.6%	9.8%	-12.6%	-13.8%	36.1%	-28.4%	-0.7%
家具・じゅう器・機械器具小売業	-39.8%	-31.9%	-6.8%	-16.8%	453.6%	-86.4%	-8.4%
医薬品・化粧品小売業	1096.0%	158.0%	-63.5%	-0.8%	-8.5%	-10.9%	-25.9%
書籍・文房具小売業	-26.9%	-24.8%	7.4%	7.0%	38.0%	3.7%	-19.5%
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	-54.9%	-46.0%	-34.1%	-6.7%	-6.8%	-24.7%	41.0%
全業種	-1.3%	7.1%	-4.0%	-10.4%	25.2%	-24.9%	9.0%

容器包装使用量(kg)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	88	88	88	88	88	88	88	88
各種商品小売業	793,851	842,709	890,511	991,045	848,862	989,881	795,637	932,624
織物・衣服・身の回り品小売業	0	0	0	0	40,232	44,043	—	—
飲食料品小売業	729,919	756,448	760,281	674,205	585,224	828,140	629,480	620,113
家具・じゅう器・機械器具小売業	13,732.00	8,806.00	6,580.00	6,581.00	5,727.00	30,804.00	4,113.00	3,693.00
医薬品・化粧品小売業	397	4,748	15,978	6,489	7,048	7,576	7,886	6,514
書籍・文房具小売業	145,246	105,531	74,832	78,838	90,651	70,996	75,114	102,059
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	4,869	2,354	1,559	1,043	959	903	676	881
合計	1,688,014	1,720,596	1,749,741	1,758,201	1,578,703	1,972,343	1,512,906	1,665,884

容器包装使用量(kg)

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	88	88	88	88	88	88	88
各種商品小売業	6.2%	5.7%	11.3%	-14.3%	16.6%	-19.6%	17.2%
織物・衣服・身の回り品小売業	—	—	—	—	9.5%	—	—
飲食料品小売業	3.6%	0.5%	-11.3%	-13.2%	41.5%	-24.0%	-1.5%
家具・じゅう器・機械器具小売業	-35.9%	-25.3%	0.0%	-13.0%	437.9%	-86.6%	-10.2%
医薬品・化粧品小売業	1096.0%	236.5%	-59.4%	8.6%	7.5%	4.1%	-17.4%
書籍・文房具小売業	-27.3%	-29.1%	5.4%	15.0%	-21.7%	5.8%	35.9%
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	-51.7%	-33.8%	-33.1%	-8.1%	-5.8%	-25.1%	30.3%
合計	1.9%	1.7%	0.5%	-10.2%	24.9%	-23.3%	10.1%

顧客数(千人)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	88	88	88	88	88	88	88	88
各種商品小売業	759,991	825,182	807,108	882,087	868,198	844,165	816,231	819,932
織物・衣服・身の回り品小売業	—	—	—	—	1,058	1,058	—	—
飲食料品小売業	1,174,246	1,174,554	1,075,052	1,090,533	1,098,758	1,142,452	1,212,000	1,202,694
家具・じゅう器・機械器具小売業	30,880.25	32,888.22	36,091.17	38,725.80	40,529.00	39,380.20	38,631.69	37,876.71
医薬品・化粧品小売業	18,850	18,850	24,588	27,378	29,980	35,237	41,144	45,880
書籍・文房具小売業	65,371	64,949	61,215	60,036	64,525	36,624	37,370	63,076
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	18,804	20,162	24,712	25,101	24,726	24,985	24,856	22,981
合計	2,068,143	2,136,586	2,028,767	2,123,861	2,127,773	2,123,902	2,170,232	2,192,440

顧客数(千人)

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	88	88	88	88	88	88	88
各種商品小売業	8.6%	-2.2%	9.3%	-1.6%	-2.8%	-3.3%	0.5%
織物・衣服・身の回り品小売業	—	—	—	—	0.0%	—	—
飲食料品小売業	0.0%	-8.5%	1.4%	0.8%	4.0%	6.1%	-0.8%
家具・じゅう器・機械器具小売業	6.5%	9.7%	7.3%	4.7%	-2.8%	-1.9%	-2.0%
医薬品・化粧品小売業	0.0%	30.4%	11.3%	9.5%	17.5%	16.8%	11.5%
書籍・文房具小売業	-0.6%	-5.7%	-1.9%	7.5%	-43.2%	2.0%	68.8%
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	7.2%	22.6%	1.6%	-1.5%	1.1%	-0.5%	-7.5%
合計	3.3%	-5.0%	4.7%	0.2%	-0.2%	2.2%	1.0%

【密接指標:売上高】⑤段ボール製容器包装
原単位(kg/千人)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	31	31	31	31	31	31	31	31
各種商品小売業	72.88	37.38	63.01	58.60	49.89	47.46	45.61	43.83
織物・衣服・身の回り品小売業	154.15	147.54	149.12	138.35	125.38	135.05	123.72	98.55
飲食料品小売業	2.46	2.41	2.51	2.75	2.75	3.08	4.89	10.13
家具・じゅう器・機械器具小売業	5.60	7.33	8.82	9.99	12.81	15.64	17.15	18.71
医薬品・化粧品小売業	—	—	—	—	—	—	0.07	0.06
書籍・文房具小売業	—	—	—	—	—	—	—	—
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—	—
全業種	22.95	18.37	22.39	22.13	20.50	21.14	21.65	26.59
前年度差		-4.57	4.02	-0.26	-1.63	0.64	0.51	4.94

原単位(kg/千人)

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	31	31	31	31	31	31	31
各種商品小売業	-48.7%	68.6%	-7.0%	-14.9%	-4.9%	-3.9%	-3.9%
織物・衣服・身の回り品小売業	-4.3%	1.1%	-7.2%	-9.4%	7.7%	-8.4%	-20.3%
飲食料品小売業	-2.1%	4.1%	9.7%	-0.2%	11.9%	59.0%	107.1%
家具・じゅう器・機械器具小売業	31.0%	20.2%	13.3%	28.2%	22.1%	9.6%	9.1%
医薬品・化粧品小売業	—	—	—	—	—	—	-18.2%
書籍・文房具小売業	—	—	—	—	—	—	—
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—
全業種	-19.9%	21.9%	-1.2%	-7.4%	3.1%	2.4%	22.8%

容器包装使用量(kg)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	31	31	31	31	31	31	31	31
各種商品小売業	8,170,351	8,377,253	8,267,420	8,388,399	7,480,633	7,565,026	7,021,123	6,860,428
織物・衣服・身の回り品小売業	557,112	429,200	327,700	345,000	301,700	297,600	264,200	196,300
飲食料品小売業	666,307	645,698	646,056	716,121	672,941	720,267	829,937	816,574
家具・じゅう器・機械器具小売業	172,835.00	241,208.00	318,166.00	386,914.00	518,993.00	615,862.00	662,436.00	708,597.00
医薬品・化粧品小売業	—	—	—	—	—	—	2,808	2,561
書籍・文房具小売業	—	—	—	—	—	—	—	—
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	9,566,605	9,693,359	9,559,342	9,836,434	8,974,267	9,198,755	8,780,504	8,584,460

容器包装使用量(kg)

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	31	31	31	31	31	31	31
各種商品小売業	2.5%	-1.3%	1.5%	-10.8%	1.1%	-7.2%	-2.3%
織物・衣服・身の回り品小売業	-23.0%	-23.6%	5.3%	-12.6%	-1.4%	-11.2%	-25.7%
飲食料品小売業	-3.1%	0.1%	10.8%	-6.0%	7.0%	15.2%	-1.6%
家具・じゅう器・機械器具小売業	39.6%	31.9%	21.6%	34.1%	18.7%	7.6%	7.0%
医薬品・化粧品小売業	—	—	—	—	—	—	-8.8%
書籍・文房具小売業	—	—	—	—	—	—	—
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—
合計	1.3%	-1.4%	2.9%	-8.8%	2.5%	-4.5%	-2.2%

顧客数(千人)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	31	31	31	31	31	31	31	31
各種商品小売業	112,112	224,129	131,202	143,148	149,945	159,412	153,926	156,521
織物・衣服・身の回り品小売業	3,614	2,909	2,198	2,494	2,406	2,204	2,135	1,992
飲食料品小売業	270,324	267,709	257,407	260,126	244,895	234,165	169,680	80,595
家具・じゅう器・機械器具小売業	30,880.25	32,888.22	36,091.17	38,725.80	40,529.00	39,380.20	38,631.69	37,876.71
医薬品・化粧品小売業	—	—	—	—	—	—	41,144	45,880
書籍・文房具小売業	—	—	—	—	—	—	—	—
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	416,931	527,635	426,898	444,493	437,775	435,160	405,516	322,865

顧客数(千人)

前年度比

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
N	31	31	31	31	31	31	31
各種商品小売業	99.9%	-41.5%	9.1%	4.7%	6.3%	-3.4%	1.7%
織物・衣服・身の回り品小売業	-19.5%	-24.5%	13.5%	-3.5%	-8.4%	-3.1%	-6.7%
飲食料品小売業	-1.0%	-3.8%	1.1%	-5.9%	-4.4%	-27.5%	-52.5%
家具・じゅう器・機械器具小売業	6.5%	9.7%	7.3%	4.7%	-2.8%	-1.9%	-2.0%
医薬品・化粧品小売業	—	—	—	—	—	—	11.5%
書籍・文房具小売業	—	—	—	—	—	—	—
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	—	—	—	—	—	—	—
合計	26.6%	-19.1%	4.1%	-1.5%	-0.6%	-6.8%	-20.4%